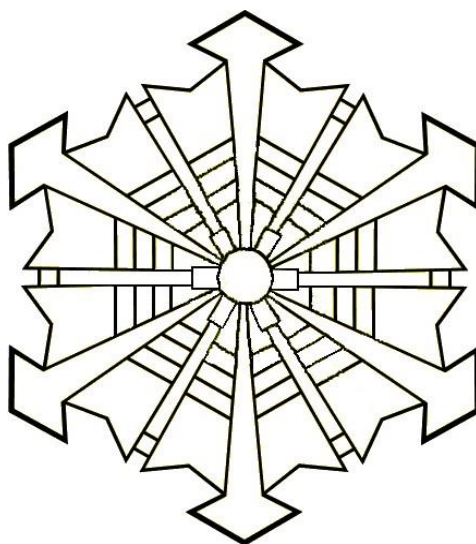


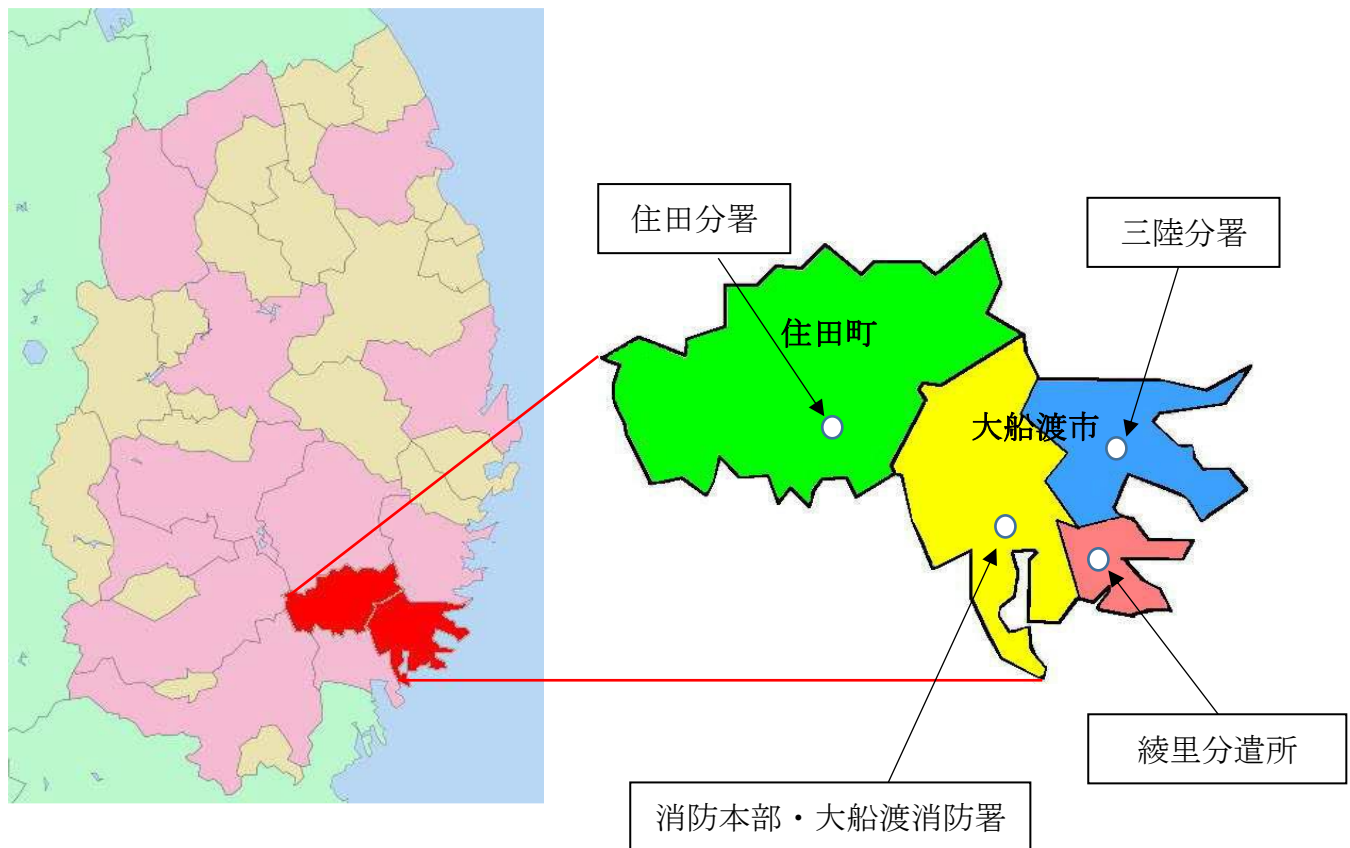
消 防 年 報

令 和 4 年 刊 行



大船渡地区消防組合消防本部

大船渡地区消防組合署所管内図



消 防 本 部	〒022-0003	岩手県大船渡市盛町字下館下 35-1 TEL 0192-27-2119 FAX 0192-27-7414 E-mail : info.fd-ofunato@fd-ofunato.jp
大船渡消防署	〒022-0003	岩手県大船渡市盛町字下館下 35-1 TEL 0192-27-2119 FAX 0192-27-3546 E-mail : ofd-ofunato@fd-ofunato.jp
三 陸 分 署	〒022-0101	岩手県大船渡市三陸町越喜来字小出 123 TEL 0192-44-2119 FAX 0192-44-3719 E-mail : sanrikul19@ybb.ne.jp
綾 里 分 遣 所	〒022-0211	岩手県大船渡市三陸町綾里字宮野 15-1 TEL 0192-42-2119 FAX 0192-42-2219 E-mail : ryouri_119@ybb.ne.jp
住 田 分 署	〒029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字川向 80-7 TEL 0192-46-2119 FAX 0192-46-3719 E-mail : ofd-sumita@abelia.ocn.ne.jp

は し が き

この消防年報は、主に令和３年中における統計及び令和４年４月１日（一部３月３１日）現在の大船渡地区消防組合管内の消防業務及び消防諸般の状況を収録し、将来の消防業務の参考に資することを目的として編集したものであります。

また、消防事情を広く紹介し、消防行政に対する理解とご支援を賜りますとともに、地域防災への指針として活用していただければ幸甚と存じます。

大船渡地区消防組合消防本部

も く じ

目 次	1. 2. 3. 4
組 合 編	
概 要	
1. 常備消防の沿革	5. 6. 7. 8. 9. 10. 11
2. 管内の地勢	12
3. 消防職員と管内地勢対比	12
4. 組合消防予算の状況	12. 13
5. 管内消防予算の状況	14
組織と施設	
1. 大船渡地区消防組合の組織	15
2. 消防組合の消防力	16
3. 消防職員配置状況	16
4. 消防職員階級別年齢状況	17
5. 消防職員階級別勤続年数	17
6. 消防職員技能資格取得状況	18
7. 消防本部の事務分掌	19. 20
8. 消防署・分署の事務分掌	20. 21
9. 組合管理主要財産の状況	22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31
10. 通信指令施設の状況	32
11. 高機能消防指令センターシステム系統図	33. 34
12. 歴代組合管理者	35
13. 歴代消防長	35
14. 叙勲受章者の調べ	36
災害備蓄	
1. 組保管内山火事用資機材保有状況	37
2. 組合油処理資機材等保有状況	38
3. 組合化学消火薬剤備蓄状況	38

予 防

1. 建築確認同意事務の状況	39
2. 建築確認同意及び通知件数の推移	39
3. 消防用設備を要する防火対象物	40
4. 予防査察実施状況	41
5. 防火管理者の選任状況	42
6. 消防訓練実施状況	43
7. 消防用設備等着工届・設置届受理状況	43
8. 用途別中高層建築物の状況	44
9. 火災予防条例等に基づく届出受理状況	44
10. 広報活動等実施状況	45
11. 民間予防協力団体	45
12. 婦人防火クラブ等結成状況	45
13. 幼年消防クラブ結成状況	46
14. 少年消防クラブ結成状況	46
15. 自主防災組織の結成状況	47. 48
16. 危険物施設の状況	49
17. 危険物施設査察実施状況	49
18. 危険物製造所等貯蔵取扱許可数量	50
19. 危険物施設の事務取扱状況	50

火災統計

1. 火災被害状況比較	51
2. 火災種別の割合	51
3. 前年比較火災統計	52
4. 出火原因別順位	52
5. 曜日別火災件数と損害額	53
6. 町毎・月別火災発生状況	53
7. 地区別火災件数と出動状況	54
8. 地区別損害額	54
9. 年別・種別火災件数	55
10. 年別火災合計	55
11. 火災による死傷者数	56
12. 火災による死者調べ	56
13. 昭和 40 年からの主な火災記録	57. 58. 59

水 利

1. 地区別消防水利施設数	60
2. 地区別消防水利施設総数状況	60
3. 地区別公設消火栓設置状況	61
4. 地区別公設防火水槽設置状況	61
5. 消火栓管径別設置状況	62
6. 消火栓管径別管内設置数	62

救急統計

1. 救急出動件数と取扱状況	63
2. 地区別救急出動件数	63
3. 救急事故種別・病院別取扱件数状況	64
4. 市町別救急出動件数	64
5. 月別救急出動件数（市町別）	65
6. 収容までの平均所用時間	65
7. 傷病程度別搬送人員	66
8. 年齢別搬送人員	66
9. 救急隊員の行った応急処置	67
10. 救命講習受講者人数	67
11. 救命士資格取得率及び救急事案搭乗率	67
12. 時間別救急出動件数	68
13. 曜日別救急出動件数	68
14. 年別・署所別・種別救急出動件数	69

職員教養

1. 職員教養実施状況	70
-------------	----

消防団編

大船渡市

市紹介文	71
1. 大船渡市消防団の組織	72
2. 大船渡市・旧三陸町消防団の沿革	73. 74. 75
3. 消防団員階級別現員状況、年齢別及び勤続年数別状況	76. 77. 78
4. 消防車両の現勢	79. 80
5. 消防団員出動状況	81
6. 消防団員教養実施状況	82
7. 消防団員等公務災害補償状況	83
8. 消防庁長官の行う退職報償（銀杯）	83
9. 消防団員の報酬等調べ	83
10. 叙勲受章者の調べ	84
11. 褒章受章者の調べ	84
12. 歴代消防団長	85
13. 団体消防表彰受賞状況	86
14. 令和3年度消防施設の整備事業状況	87

住 田 町

町紹介文	88
1. 住田町消防団の組織	89
2. 住田町消防団の沿革	90
3. 消防団員階級別、年齢別及び勤続年数別状況	90. 91
4. 消防車両の現勢	92
5. 消防団員出動状況	93
6. 消防団員教養実施状況	94
7. 消防庁長官の行う退職報償（銀杯）	94
8. 消防団員の報酬等調べ	94
9. 叙勲受章者の調べ	95
10. 歴代消防団長	95
11. 令和3年度消防施設の整備状況	96
12. 団体消防表彰受賞状況	96

1. 常備消防の沿革

年 月 日	記 事
昭和	
27. 4. 1	大船渡市民生課に消防係を置く
28. 8. 10	大船渡市消防課を設置する
30. 4. 7	大船渡市消防本部を設置する
35. 2. 11	優良消防本部・消防団として日本消防協会表彰旗を受賞
8. 1	大船渡市消防署開設のため初任者10名採用
11. 1	大船渡市消防署を開設する 人員13名 消防ポンプ自動車1台
36. 5. 1	消防職員 3 名採用（実員16名）
37. 6. 1	消防職員 3 名採用（実員18名）
38. 12. 4	大船渡消防署に消防ポンプ自動車1台増車する
12. 24	消防用超短波無線局開設免許（基地局1 移動局1）
39. 4. 1	消防職員12名採用（実員30名）
8. 14	消防本部指令車を更新する
40. 3. 18	優良消防本部・消防団として岩手県知事より表彰旗を受賞
12. 17	消防用超短波無線局開設免許（移動局2）
41. 3. 3	優良消防本部・消防団として消防庁長官より竿頭綬を受賞
43. 2. 3	大船渡消防署に水槽付消防ポンプ自動車1台を購入配置
4. 1	消防職員 5 名採用（実員34名）
9. 1	大船渡市役所へ1名任命替え
11. 18	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車 1 台受納（大船渡消防署配置）
12. 10	消防用超短波無線局開設（移動局2）
44. 3. 4	優良消防本部・消防団として消防庁長官より表彰旗受賞
8. 26	日本消防協会より救急車 1 台受納（大船渡消防署配置）
9. 1	救急業務を開始する
45. 3. 10	消防用超短波無線局開設（移動局 1）
4. 1	消防職員 2 名採用（実員35名）
10. 1	消防職員 2 名採用（実員37名）
46. 4. 1	専任消防長就任
8. 1	気仙地区広域市町村圏協議会発足
48. 4. 1	大船渡地区消防等組合発足（大船渡市・住田町・三陸町を管内とする）
6. 22	岩手県共済農協連合会より救急車2台受納（住田・三陸分署配置）
7. 25	消防本部指令車購入 消防ポンプ自動車納車（住田・三陸分署配置）
8. 1	広域消防業務推進のため消防職員11名採用（実員47名）
12. 15	広域消防業務推進のため消防職員 1 名採用（実員48名）
49. 1. 15	分署庁舎竣工（住田・三陸）
2. 4	一斉指令装置施設完了
2. 27	消防用無線電話装置整備完了（基地局1 固定局2 移動局10）
3. 20	住田・三陸分署開庁準備のため分署長以下職員7名を分署配置
4. 1	広域消防計画に基づく分署業務開始（各分署分署長以下7名・消防ポンプ自動車1台）
4. 1	広域消防計画による消防職員15名採用（実員63名）
4. 10	大船渡地区消防連絡協議会発足
5. 1	各分署救急業務開始
8. 1	各分署・分署長以下職員総数10名配置となる（分隊長各 1 名含む）
11. 25	各分署・分署長以下職員総数12名配置となる（本部 8 名 大船渡消防署31名配置）

年 月 日	記 事
昭和	
50. 1. 16	綾里分遣所暫定開庁（職員 5 名配置）
3. 31	綾里分遣所閉庁
6. 26	大船渡消防署 1 号車更新（いすゞ・ディーゼル・キャブオーバー A2級 7 人乗）
8. 1	大船渡消防署 2 号車（損保号）を市消防団第1分団第2部に配属替え
10. 1	三陸分署越喜来より綾里に移動 業務開始
10. 7	大船渡消防署救急車1台を岩手県共済農協連より受納
10. 16	消防本部・大船渡消防署新庁舎移転業務開始 （新庁舎改造工事開始 昭和50年7月28日）
11. 4	消防本部指令車（ジープ車）市へ返納
51. 4. 1	大船渡地区消防等組合の名称変更により大船渡地区消防組合となる
5. 1	大船渡市役所へ 1 名任命替え
5. 1	事務局員 1 名配置
5. 11	非常災害用専用電話1基増設
5. 18	消防本部・大船渡消防署 都市計画区画整理により盛町木町1の1に変更
7. 1	大船渡消防署1号車廃車
9. 1	消防本部・三陸町消防団 三陸大火（山林火災）防御活動の功績により消防庁長官 から消防防災功労受賞
9. 16	職員の交通事故等防止対策委員会発足
10. 1	三陸分署・綾里より越喜来に移動業務開始・人事異動-各分署副士長外 1 名配置
11. 25	大船渡消防署 1 号車更新（いすゞ・ディーゼル・キャブオーバー A2級 7 人乗）
52. 4. 1	消防職員 3 名採用（実員65名）
4. 26	昭和52年度（第8回）岩手県林野火災防ぎょ訓練実施（会場地 三陸町）
9. 28	第 1 回消防救助技術大船渡大会開催
10. 1	三陸分署・越喜来より綾里に移動業務開始
11. 26	職員定数条例改正公布 72名となる
12. 9	消防専用無線 3 基新設（車載・携帯兼用型）
53. 2. 10	Ⅱ型化学消防ポンプ自動車新規購入（消防無線付）
4. 1	消防職員 3 名採用（実員68名）
8. 9	消防本部・大船渡消防署に非常用発電設備設置
8. 29	日本消防協会より救急車1台受納（綾里分遣所配置）
10. 1	三陸分署・綾里より越喜来に移動業務開始
10. 30	大船渡消防署車庫増築工事完成（鉄骨造142. 8㎡）
54. 3. 29	消防本部消防救助技術訓練塔完成（鉄骨造17m級）
4. 1	消防職員 5 名採用（実員73名）
8. 24	第 8 回全国消防救助技術大会出場（於 大阪市） 2 種目出場 入賞
10. 25	三陸分署綾里分遣所開設準備のため職員異動発令
11. 1	三陸分署・綾里分遣所開庁（分遣所長以下 7 名 救急車 1 台配置）
11. 1	消防計画発刊
55. 4. 1	消防職員 2 名採用（実員73名）
10. 19	大船渡市農業協同組合より2B型救急車 1 台受納（大船渡消防署配置）
11. 4	日本防火協会より防火広報車 1 台受納（9 人乗 映写装置 拡声装置各一式付）
12. 3	予備車廃車（いすゞ 車令17年）
56. 2. 28	職員定数条例改正公布 76名となる

年 月 日	記 事
昭和	
56. 3. 5	屈折はしご付消防ポンプ自動車 15m級 1台購入
3. 16	移動車載用消防無線 10W 2基購入
4. 1	消防職員 3名採用（実員75名）
7. 18	住田分署救急車更新（トヨタRH型）
12. 28	消防本部指令車更新（トヨタMS型）
57. 2. 1	岩手県救急医療情報システム運用開始
3. 11	綾里分遣所小型動力ポンプ付水槽車購入
4. 1	消防職員 1名採用（実員76名）
58. 1. 14	大船渡消防署救急車更新（トヨタ2B型）
1. 14	日本自動車工業会より救急車1台（トヨタ2B型）受納（三陸分署配置）
3. 2	職員定数条例改正公布 78名となる
3. 25	三陸分署庁舎新築完成
4. 1	消防職員 2名採用（実員78名）
9. 1	岩手県総合防災訓練（大船渡市）
9. 20	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台受納（大船渡消防署配置）
59. 2. 29	住田分署消防ポンプ自動車更新（CD-I型）
2. 29	三陸分署消防ポンプ自動車更新（CD-I型）
3. 21	消防無線今出山中継局完成
61. 3. 15	空中消火補給基地完成（ヘリコプター離着陸用広場 4,830㎡ 資機材等保管施設・・・鉄骨造平屋建 198.74㎡）
10. 17	三陸分署救急車更新（トヨタ2B型）
11. 24	大船渡消防署消防ポンプ自動車購入（CD-I型）
12. 23	住田分署事務室増築工事完成（鉄骨造44.3㎡）
62. 2. 12	日本損害保険協会より救急車 1台受納（トヨタ2B型）（綾里分遣所配置）
4. 1	消防職員 1名採用（実員78名）
4. 1	省令制定に伴う大船渡消防署救助隊の編成
63. 4. 1	消防職員 1名採用（実員78名）
8. 5	住田分署輸送車更新（トヨタ ハイエースWキャブ4WD）
11. 21	大船渡消防署救急車更新（トヨタ2B型4WD）
平成	
元. 1. 25	日本自動車工業会より救急車1台受納（トヨタ2B型）（大船渡消防署配置）
4. 1	大船渡市役所へ2名任命替え
4. 1	消防職員 2名採用（実員78名）
6. 29	消防本部指令車更新（トヨタ クラウン）
12. 20	屈折はしご付消防ポンプ自動車オーバーホール完了
2. 3. 27	救助訓練塔塗装工事完了
3. 31	大船渡市役所へ2名任命替え
4. 1	消防職員 3名採用（実員78名）
7. 16	住田分署救急車更新（トヨタ2B型4WD）
7. 18	防火広報車更新（トヨタ ハイエースロングバン）
8. 1	テレホンサービス開始
4. 9. 1	完全週休二日制実施
5. 2. 26	職員定数条例改正公布86名となる

年 月 日	記 事
平成	
5. 3. 30	三陸分署救助訓練塔増設工事完了
4. 1	消防職員 8 名採用（実員86名）
12. 17	三陸分署綾里分遣所、小型動力ポンプ付水槽車更新（U-FE447C）定員3名 （三菱キャンター、高床ダブルタイヤ3.5t 130PS）
6. 2. 28	職員定数条例改正公布88名となる
4. 1	消防職員 3 名採用（実員88名）
7. 15	大船渡消防署連絡車更新（トヨタカリブAVI(AT)）
7. 8. 31	綾里分遣所救急車日本消防協会より受納（ニッサン2B型）
12. 11	三陸分署救急車更新（トヨタ2B型4WDオートマチックディーゼルターボ）
8. 2. 7	住田分署消防ポンプ自動車更新（三菱CD- I 型 A-2級4WD）
2. 26	職員定数条例改正公布90名となる
4. 1	消防本部、大船渡消防署組織の一部改正（消防本部二課制設置）
4. 1	消防職員 3 名採用（実員90名）
7. 19	日本防火協会より防火号受納（消防本部設置）
7. 22	綾里分遣所庭舗装工事完了
8. 1	岩手県防災航空隊へ 1 名派遣（第1期）
9. 1	岩手県総合防災訓練（大船渡市）
10. 1	消防職員委員会発足
9. 2. 25	高規格救急車購入（トヨタハイメディック）
3. 31	救助訓練塔塗装工事完了
4. 1	高規格救急車運用開始
10. 2. 20	住田分署救急車更新（トヨタ2B型4WD）
3. 31	三陸分署消防ポンプ自動車更新（三菱CD- I 型 A-2級4WD）
4. 1	消防職員 2 名採用（実員90名）
11. 4. 1	消防職員 2 名採用（実員90名）
8. 25	大船渡消防署水槽付消防ポンプ自動車日本損害保険協会より受納（日野KK-FDIJEDA改）
11. 8	大船渡消防署化学消防ポンプ自動車更新（日野KK-GDIJGDA改）
12. 4. 1	消防職員 3 名採用（実員90名）
13. 3. 27	住田分署高規格救急車「日本損害保険協会」より受納（トヨタハイメディック）
4. 1	消防職員 1 名採用（実員89名）
5. 1	住田分署高規格救急車運用開始
7. 3	消防本部指令車更新（トヨタクラウン）
14. 3. 20	三陸分署高規格救急車「JAおおふなと」より受納（トヨタハイメディック）
4. 1	消防職員 3 名採用（実員89名）
5. 1	三陸分署高規格救急車運用開始
15. 2. 20	大船渡消防署救助工作車（Ⅱ型） 1 台購入（日野レンジャー低床型4WD）
4. 1	消防職員 2 名採用（実員88名）
16. 3. 25	大船渡消防署 1 号車更新（日野CD- I 型 A-2級4WD）
4. 1	消防職員 1 名採用（実員89名）
17. 3. 19	三陸縦貫道自動車道救急車緊急退出路供用開始
3. 22	日本宝くじ協会より防災指導車受納（消防本部配置）
4. 1	消防職員 1 名採用（実員87名）
7. 1	消防職員 1 名採用（実員88名）
18. 3. 6	大船渡消防署屈折はしご付消防車更新（日野プロティアΣ型25m級）

年 月 日	記 事
平成	
18. 4. 1	消防職員 4 名採用（実員88名）
7. 25	移動式空気充填用コンプレッサー導入（バウアーコンプレッサー）
19. 1. 9	二相性波形式自動体外式除細動器購入（AED：日本光電）
3. 15	災害対応特殊救急自動車購入（トヨタハイメディック）
4. 1	消防職員 1 名採用（実員88名）
7. 10	住田分署充電式油圧救助器具マルチカッター一式購入（OMC-119DP）
20. 1. 4	綾里分遣所携帯型救急モニター一式購入（日本光電）
4. 1	消防職員 1 名採用（実員88名）
7. 29	緊急消防援助隊用エアテント購入（チューブ膨張式エアテント）
21. 1. 23	綾里分遣所消火泡吐出装置付消防ポンプ自動車購入（CD- I 型）
4. 1	消防職員 3 名採用（実員87名）
8. 1	水難救助隊発足（県内初）
22. 3. 29	指揮車購入（ミツビシ デリカD5）
4. 1	消防職員 4 名採用（実員88名）
10. 26	住田分署二相性波形式自動体外式除細動器購入（メドトロニック）
12. 1	大船渡消防署救急用心電図モニター購入（レーダーサーク）
12. 21	綾里分遣所高規格救急自動車「日本損害保険協会」より受納（ニッサンパラメディック）
23. 3. 10	住田分署高規格救急自動車更新（トヨタハイメディック）
3. 11	東北地方太平洋沖地震発生（東日本大震災） 大津波により三陸分署綾里分遣所全壊（「綾姫ホール」を仮分遣所とする）
3. 14	支援車 I 型「総務省消防庁」より受納（無償使用）
4. 1	消防職員 4 名東日本大震災対応のため三ヶ月勤務延長
4. 1	消防職員 6 名採用（実員92名）
6. 24	可搬型衛星携帯電話購入（2台）※ 住田・三陸分署配備
7. 1	人事異動（実員88名）
10. 12	住田分署ガス検知器更新（理研計器：マルチガスモニター）
11. 9	総務大臣より東日本大震災現場功労表彰を受賞
24. 1. 27	大船渡消防署可搬型衛星携帯電話購入
3. 14	岩手県消防協会総裁・岩手県消防協会会長表彰現場功労竿頭授を受賞
3. 21	三陸分署高規格救急自動車「JA共済連」より受納（トヨタハイメディック）
4. 1	消防職員 2 名採用（実員89名）
9. 1	平成24年度防災功労者として内閣総理大臣表彰を受賞
11. 26	大型油圧救助器具更新（ホルマトロ）大船渡消防署配備
25. 1. 15	三陸分署ガス検知器更新（理研計器：有毒ガス検知器GX-2000）
3. 28	消防救急無線デジタル化・高機能デジタル消防指令センター整備完了
4. 1	消防本部に通信指令係を増設（専従職員を7名配置）
4. 1	消防職員 3 名採用（実員90名） [本部16名・大船渡消防署37名・住田分署15名・三陸分署14名・綾里分遣所8名]
5. 10	高機能デジタル消防指令センター開設式／本格運用開始
10. 29	綾里分遣所ガス検知器更新（理研計器：有毒ガス検知器GX-2000）
11. 29	水難救助隊水難救助資器材一式購入（スクーバ式潜水具及び付属品）※ 五カ年計画
26. 1. 21	三陸分署救助訓練塔改修工事完了
3. 14	消防本部消防用ハンディタイプ赤外線サーマルカメラ更新（FLIR社製K-50）

年 月 日	記 事
平成	
26. 3. 31	消防本部レーザー距離計更新（マキタ製LD080PI）
4. 1	消防職員 6 名採用（実員90名）
11. 28	化学防護服一式更新（ドレゲールCPS7900）
27. 2. 19	水難救助隊水難救助資器材一式購入（スクーバ式潜水具及び付属品）※ 五カ年計画
3. 27	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入
4. 1	消防職員 4 名採用（実員90名） [本部16名・大船渡消防署37名・住田分署15名・三陸分署14名・綾里分遣所8名]
10. 27	三陸分署エンジンカッター購入（ハスクバーナーK760）
12. 25	防災相互波用無線機購入（ICOM製 IC-VH37MFT）
28. 1. 22	消火訓練用放射器具・模擬消火訓練装置セット購入
1. 25	水難救助隊水難救助資器材一式購入（スクーバ式潜水具及び付属品）※ 五カ年計画
3. 29	緊急消防援助隊用組立式二段ベッド購入
4. 1	消防職員 3 名採用（実員90名） [本部17名・大船渡消防署36名・住田分署15名・三陸分署14名・綾里分遣所8名]
5. 31	東日本大震災の津波により全壊した三陸分署綾里分遣所庁舎完成
7. 1	三陸分署綾里分遣所供用開始
7. 28	三陸分署自動心臓マッサージ器一式購入（LUCAS2）
8. 8	水難救助隊水難救助資器材一式購入（スクーバ式潜水具及び付属品）※ 五カ年計画
11. 16	バスケットストレッチャー一式購入（タイタンTi分離型）
11. 28	職員定数条例改正公布 93名となる
29. 2. 14	大船渡市防災センターの完成に伴い、消防本部・大船渡消防署庁舎移転
3. 9	大船渡消防署災害対応特殊救急自動車購入（トヨタハイメディック）
3. 16	（株）オノデラサインより業務用軽自動車受納（消防本部配置）
4. 1	大船渡市防災センター正式供用開始
4. 1	消防職員 5 名採用 ※うち女性消防職員 1 名採用（実員93名 うち女性消防職員数 1 名） [本部19名・大船渡消防署35名・住田分署15名・三陸分署15名・綾里分遣所9名]
4. 1	二部制から三部制へ移行
9. 24	水難救助隊水難救助資器材一式購入（スクーバ式潜水具及び付属品）※ 五カ年計画
30. 3. 19	大船渡消防署住田分署完成
3. 19	大船渡消防署災害対応特殊化学消防ポンプ自動車購入
4. 1	大船渡消防署住田分署正式供用開始
4. 1	消防職員 2 名採用（実員93名 うち女性消防職員数 1 名） [本部19名・大船渡消防署35名・住田分署15名・三陸分署15名・綾里分遣所9名]
31. 3. 13	三陸分署水槽付消防ポンプ自動車購入
3. 20	住田分署消火泡吹出型水槽付消防ポンプ自動車購入
4. 1	消防職員 4 名採用（実員93名 うち女性消防職員数 1 名） [本部19名・大船渡消防署35名・住田分署15名・三陸分署15名・綾里分遣所9名]
4. 1	組織改革により、「次長」を「消防次長」、「署長」を「消防署長」、「分署長補佐」を「副分署長」、「庶務課」を「消防総務課」に改め、消防本部に「救急救助係」「予防指導係」「危険物保安係」、大船渡消防署に「救急救助係」を新たに設け、消防本部の「予防係」を廃止する。
令和 元. 9. 27	住田分署高規格救急自動車購入

年 月 日	記 事
令和	
2. 3. 30	消防本部救助工作車購入
4. 1	消防職員 1 名採用 ※うち女性消防職員 1 名採用（実員93名　うち女性消防職員数 2 名） [本部19名・大船渡消防署35名・住田分署15名・三陸分署15名・綾里分遣所9名]
3. 2. 26	旧消防本部・大船渡消防署庁舎及び訓練棟解体
4. 1	消防職員 1 名採用（実員93名　うち女性消防職員数 2 名） [本部20名・大船渡消防署34名・住田分署15名・三陸分署15名・綾里分遣所9名]
4. 3. 23	三陸分署綾里分遣所高規格救急自動車購入
3. 25	消防本部指揮指令車購入
4. 1	消防職員 3 名採用 ※うち女性消防職員 1 名採用（実員92名　うち女性消防職員数 3 名） [本部19名・大船渡消防署37名・住田分署15名・三陸分署12名・綾里分遣所9名]

2. 管内の地勢

区 分 項 目		大船渡市		住 田 町		計	
		R2国調	R4. 4. 1現在	R2国調	R4. 4. 1現在	R2国調	R4. 4. 1現在
位 置	緯 度	39° 04′		39° 08′			
	経 度	141° 42′		141° 34′			
面 積 (km ²)		322. 51		334. 84		657. 35	
人 口		34, 728	33, 948	5, 045	4, 995	39, 773	38, 943
世 帯		14, 124	14, 777	1, 981	2, 063	16, 105	16, 840
1km ² あたり	人 口	108	105	15	15	61	59
	世 帯	44	46	6	6	24	26

3. 消防職員と管内地勢対比

R4. 4. 1現在

区 分	項目 地区別	消 防 吏 員 1 人 当 り		
		人口 (人)	世帯 (世帯)	面積 (km ²)
消 防 本 部 19 名	管内(大船渡市・住田町)	2,050	886	35
大船渡消防署 三 陸 分 署 綾 里 分 遣 所 58 名	大船渡市	585	255	6
住 田 分 署 15 名	住 田 町	333	138	22
組 合 合 計	92 名	423	183	7

4. 組合消防予算の状況（令和4年度当初）

(歳 入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1. 分 担 金 及 び 負 担 金	942,425	892,847	49,578
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	300	300	0
3. 繰 越 金	1	1	0
4. 諸 収 入	3	6,503	△ 6,500
5. 組 合 債	0	45,100	△ 45,100
歳 入 合 計	942,729	944,751	△ 2,022

(分担金の内訳)

(単位：千円)

大 船 渡 市	住 田 町	計
772,932	169,243	942,175

(歳 出)

(単位：千円)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1. 議 会 費	319	319	0
2. 総 務 費	1,482	1,210	272
3. 消 防 費	902,758	906,713	△ 3,955
4. 公 債 費	38,070	36,409	1,661
5. 予 備 費	100	100	0
(災 害 復 旧 費)			0
歳 出 合 計	942,729	944,751	△ 2,022

(性質別予算額)

(単位：千円)

区 分	予 算 額	構成比 (%)
1. 人 件 費	733,922	77.9
2. 物 件 費	114,704	12.2
3. 維 持 補 修 費	0	0.0
4. 扶 助 費	11,190	1.2
5. 補 助 費 等	4,743	0.5
6. 普 通 建 設 事 業 費	40,000	4.2
7. 災 害 復 旧 事 業 費	0	0.0
8. 公 債 費	38,070	4.0
9. 予 備 費	100	0.0
歳 出 合 計	942,729	100.0

(消防費の内訳)

(単位：千円)

区 分	予 算 額
1. 消 防 本 部 費	239,461
2. 大 船 渡 署 費	537,651
3. 住 田 分 署 費	125,646
計	902,758

5. 管内消防予算の状況

イ. 一般会計と消防予算（令和4年度当初予算）

（単位：千円）

項 目	区 分 年 度	大 船 渡 市		住 田 町	
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
予 算 総 額（千円）		21,890,000	21,290,000	4,600,000	4,850,000
消 防 予 算 額（千円）		1,051,465	961,107	239,010	307,024
比 率（%）		4.80	4.51	5.20	6.33
住民一人当り消防予算額（円）		30,723	27,388	47,850	59,282

ロ. 消防費の内訳（令和4年度当初予算）

（単位：千円）

項 目	区 分 年 度	大 船 渡 市			住 田 町		
		令和4年度	令和3年度	前年比	令和4年度	令和3年度	前年比
消 防 費 総 額		1,051,465	961,107	9.4	239,010	307,024	△ 22.2
1. 常 備 消 防 費		775,091	724,512	7.0	169,495	170,496	△ 0.6
2. 非 常 備 消 防 費		89,928	89,546	0.4	36,574	35,651	2.6
3. 消 防 施 設 費		35,252	51,713	△ 31.8	19,950	20,540	△ 2.9
4. 水 防 費		9,299	8,035	15.7	189	189	0.0
5. 防 災 費		141,895	87,301	62.5	12,802	80,148	△ 84.0

ハ. 令和3年度歳出決算状況

（単位：千円）

項 目 区 分	一般会計 決 算 額	消防費 決算額	比 率	消 防 費 決 算 内 訳					
				人件費	物件費	維 持 補修費	補助 費等	普通建設 事業費	繰出金
大船渡市	23,181,124	962,099	4.2	64,009	79,174	126	747,201	71,589	0
住 田 町	5,519,070	280,421	5.1	9,784	17,147	408	172,881	80,201	0
計	28,700,194	1,242,520	4.3	73,793	96,321	534	920,082	151,790	0

ニ. 令和3年度消防費決算額財源内訳

（単位：千円）

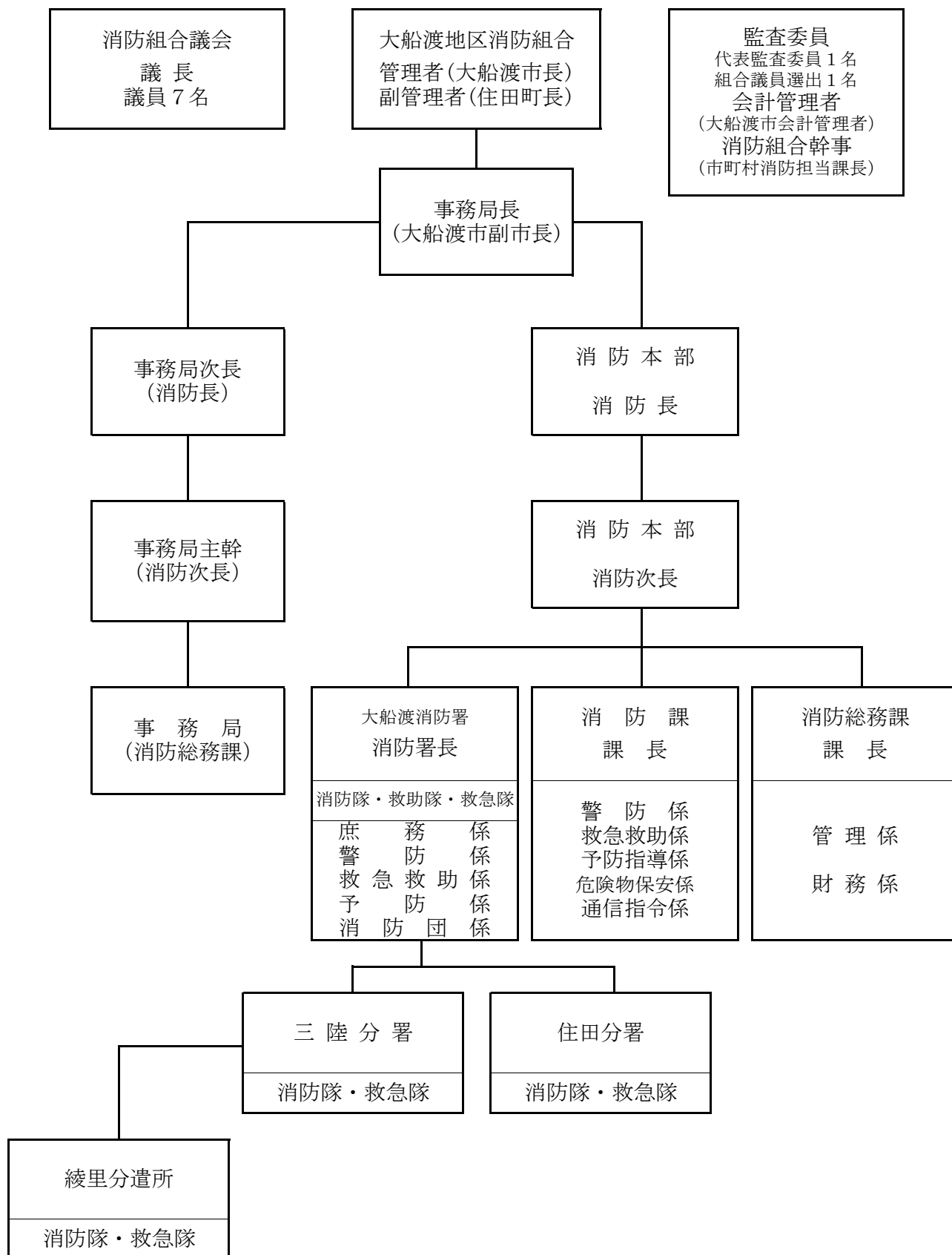
項 目 区 分	消 防 費 決 算 額	財 源 内 容					
		国庫支出金	県支出金	諸 収 入	地 方 債	そ の 他	税 等
大船渡市	962,099	10,299	5,825	335	27,900	81,094	836,646
住 田 町	280,421	5,094	520	0	71,700	0	203,107
計	1,242,520	15,393	6,345	335	99,600	81,094	1,039,753

ホ. 令和3年度基準財政需要額との比較

（単位：千円）

項 目 区 分	消防費にかかる 基準財政需要額 (A)	消防費決算に かかる税等の額 (B)	消防費決算額 (C)	$\frac{B}{A}$	$\frac{C}{A}$	$\frac{B}{C}$
大船渡市	587,726	836,646	962,099	1.424	1.637	0.870
住 田 町	183,515	203,107	280,421	1.107	1.528	0.724

1. 大船渡地区消防組合の組織



2. 消防組合の消防力

R4. 4. 1現在

区 分 項 目		消防本部	大 船 渡 消 防 署	住 田 分 署	三 陸 分 署	綾 里 分 遣 所	計
吏 員	条 例 定 数	93					93
	実 員 数	19	37	15	12	9	92
車 両	普 通 ポ ン プ 車		1				1
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1		1		2
	化 学 車		1				1
	消火泡吹出型水槽付 消防ポンプ自動車			1		1	2
	屈 折 は し ご 車		1				1
	救 助 工 作 車	1					1
	高 規 格 救 急 車		3	1	1	1	6
	指 揮 指 令 車	1					1
	支 援 車	1					1
	防 災 指 導 車	1					1
	指 揮 車		1				1
	連 絡 車	1					1
	輸 送 車				1		1

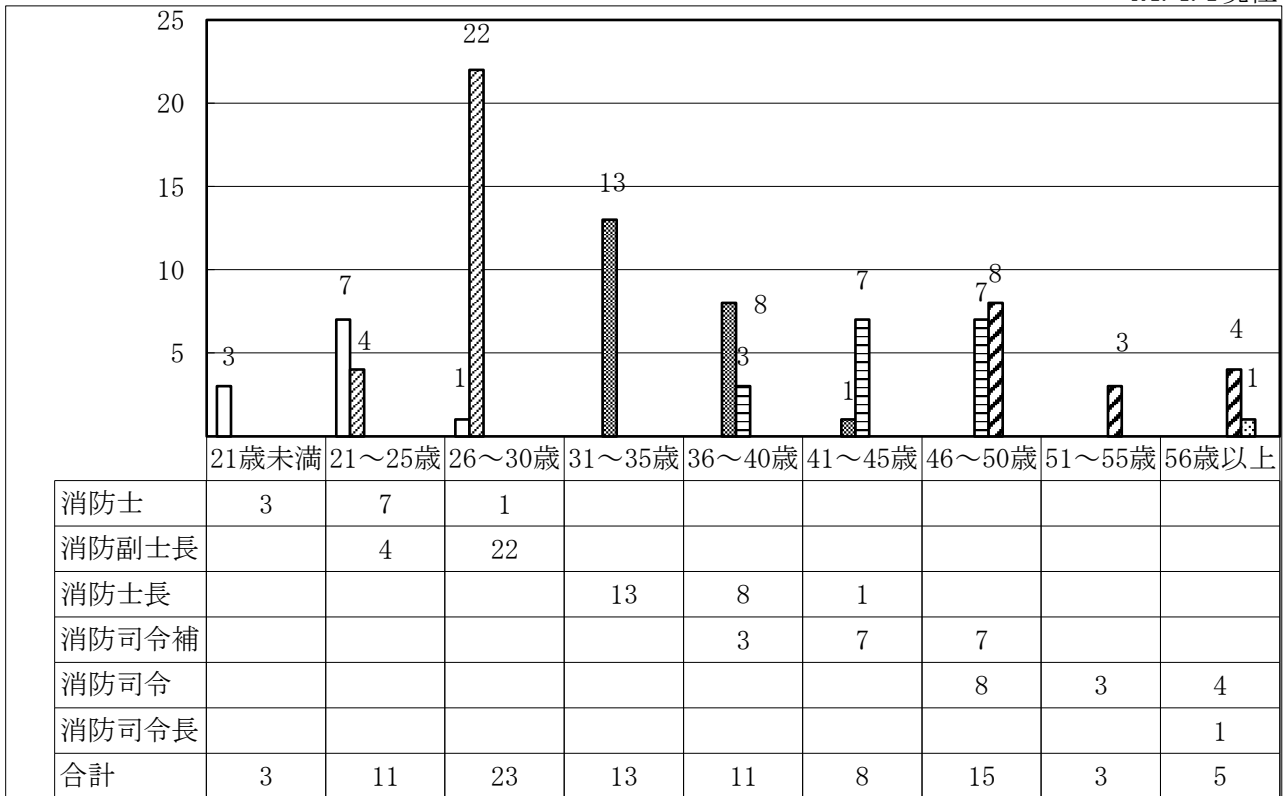
3. 消防職員配置状況

R4. 4. 1現在

区 分 階 級		消防本部	大 船 渡 消 防 署	住 田 分 署	三 陸 分 署	綾 里 分 遣 所	計
消 防 司 令 長		1					1
消 防 司 令		6	7	1	1		15
消 防 司 令 補		6	6	2	2	1	17
消 防 士 長		3	8	4	4	3	22
消 防 副 士 長		3	9	5	5	5	27
消 防 士			7	3			10
計		19	37	15	12	9	92

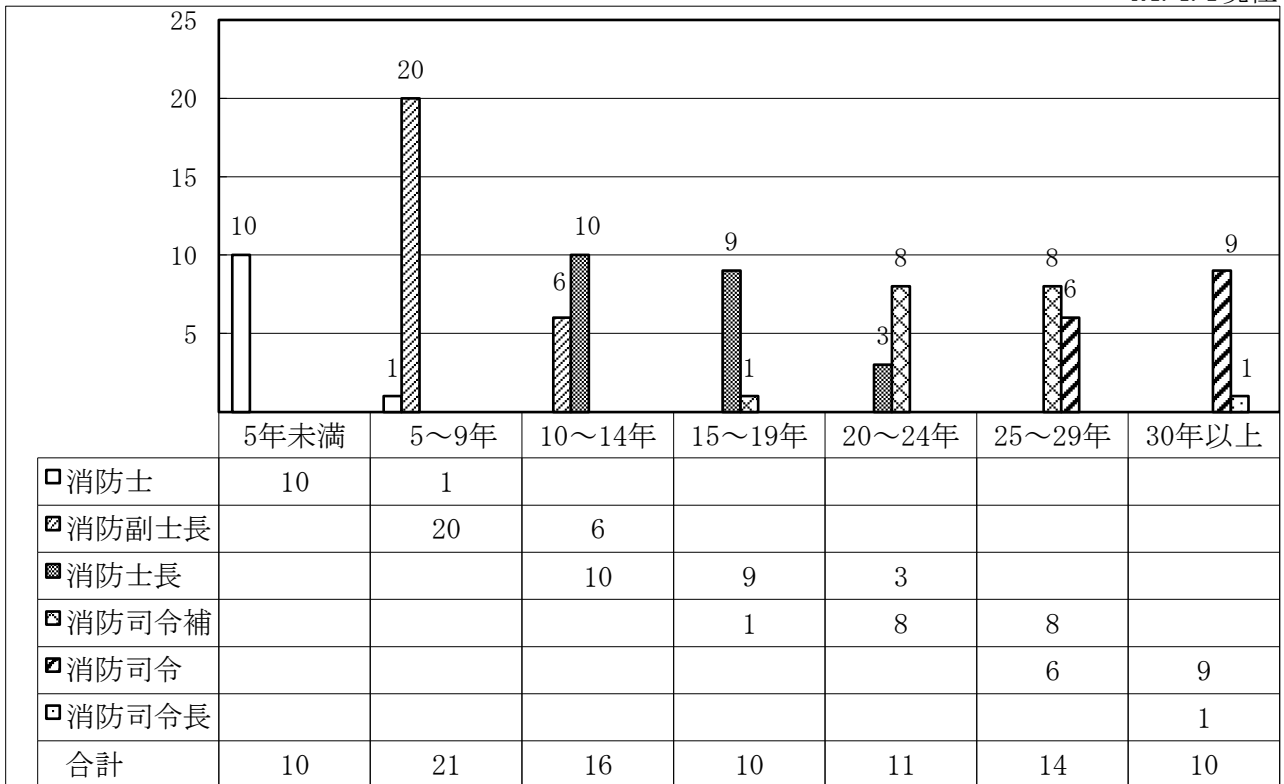
4. 消防職員階級別年齢状況

R4. 4. 1現在



5. 消防職員階級別勤続年数

R4. 4. 1現在



6. 消防職員技能資格取得状況

R4.4.1現在

階 級 項 目		消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	計
自動車免許	大型特殊免許		2	3			2	7
	大型免許	1	14	17	17	13	3	65
	中型免許	1	15	17	17	13	3	66
	準中型免許	1	15	17	17	25	6	81
	普通免許	1	15	17	22	26	11	92
危険物取扱者 免許	乙種第4類		5	6	6	10	5	32
	第4類以外乙種			2	1	1	1	5
	丙種				1			1
特殊無線技士 免許	海上第2級						1	1
	陸上第2級	1	10	7			1	19
	陸上第3級		2	10	22	26	8	68
	無線電話		1		1		1	3
消防設備士	乙種6類	1	4	1			1	7
	乙種6類以外			1			1	2
予防技術検定	防火査察		2	4	6	6	1	19
	消防用設備等			1	3	2		6
	危険物		3	1	3	6	1	14
小型 船舶	一級小型船舶操縦士			3	1		1	5
	二級小型船舶操縦士	1	3	5	2	4		15
ボイラー技師免許				1			1	2
潜水士		1	6	14	12	12	1	46
衛生管理者資格			2	1				3
救急救命士			8	11	10	3	4	36
救急隊員有資格者標準課程			11	16	16	18		61
救急隊員有資格者Ⅰ課程		1	4					5
救急隊員有資格者Ⅱ課程		1	4					5
ガス溶接		1	10	5	1		1	18
小型移動式クレーン		1	15	16	16	9		57
玉掛け		1	15	15	15	8	1	55
酸素欠乏硫化水素作業主任者		1	9	4			1	15

7. 消防本部の事務分掌

(1) 消防総務課

① 管 理 係

- ア 消防本部、消防署所の事務調整及び連絡に関する事。
- イ 儀式、行事及び会議に関する事。
- ウ 公印の管理に関する事。
- エ 文書の収発、審査及び保存に関する事。
- オ 消防職員の任免、服務、賞罰その他人事に関する事。
- カ 条例、規則等に関する事。
- キ その他庶務に関する事。

② 財 務 係

- ア 予算及び経理に関する事。
- イ 職員の給与及び貸与品に関する事。
- ウ 物品の購入、経理に関する事。
- エ 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- オ 職員の福利厚生及び保健衛生に関する事。

(2) 消 防 課

① 警 防 係

- ア 水火災その他の災害の防御計画及び警戒鎮圧に関する事。
- イ 警防業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- ウ 警防訓練の基本方針及び実施計画に関する事。
- エ 消防団との連絡調整に関する事。
- オ 消防地水利の調査保全に関する事。
- カ 消防機械器具の点検整備に関する事。
- キ 消防施設、装備の企画に関する事。
- ク 緊急援助隊に関する事。
- ケ その他警防に関する事。

② 救急救助係

- ア 救急救助業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- イ 救急救助業務の基本方針及び実施計画に関する事。
- ウ 救急及び救助に係る統計に関する事。
- エ 救急業務計画に関する事。
- オ 救助活動に係る計画に関する事。
- カ 救急医療機関等との連絡調整に関する事。
- キ その他救急救助に関する事。

③ 予防指導係

- ア 火災予防の企画及び調査研究に関する事。
- イ 防火管理及び防災管理に係る講習、資格及び事務の指導に関する事。
- ウ 消防用設備等の検査及び指導に関する事。
- エ 立入検査及び防火管理指導に関する事。
- オ 建築物の確認同意に関する事。
- カ 防火対象物点検報告制度及び防災管理点検報告制度に係る事務の指導に関する事。
- キ 火災の原因及び損害調査に関する事。
- ク 火災統計に関する事。
- ケ 表示制度に係る事務の指導に関する事。
- コ 婦人・幼少年消防クラブ、自主防災組織等防火防災団体に関する事。
- サ 予防上の各種届出に関する事。
- シ その他予防に関する事。

④ 危険物保安係

- ア 危険物の規制及び保安指導に関する事。
- イ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関する事。

- ウ 高圧ガス保安法に関すること。
- エ 電気用品安全法に関すること。
- オ 危険物製造所等許認可に関すること。
- カ 危険物の流出等の事故の原因調査及び指導に関すること。
- キ その他危険物保安に関すること。
- ⑤ 通信指令係
 - ア 災害通報の受信及び出動指令に関すること。
 - イ 災害の速報及び関係機関への連絡に関すること。
 - ウ 消防通信の運用及び統制に関すること。
 - エ 災害情報の収集及び伝達・管理に関すること。
 - オ 消防通信指令施設の維持管理及び研究に関すること。
 - カ 気象予警報の情報収集及び連絡に関すること。
 - キ その他通信指令に関すること。

8. 消防署・分署の事務分掌

(1) 消防署の事務分掌

- ① 庶務係
 - ア 署内事務の総合調整に関すること。
 - イ 文書の収発及び保存に関すること。
 - ウ 建物及び物品の管理保管に関すること。
 - エ 予算及び経理に関すること。
 - オ 燃料に関すること。
 - カ その他、他係に属さない事務に関すること。
- ② 消防団係
 - ア 消防団の庶務に関すること。
 - イ 消防団の教養訓練に関すること。
 - ウ 消防団の予算及び執行に関すること。
 - エ 消防団の任免、服務、賞罰その他人事に関すること。
 - オ その他、他係に属さない消防団事務に関すること。
- ③ 警防係
 - ア 水火災その他の災害の防御及び警戒に関すること。
 - イ 警防業務の方針の策定その他警防業務に係る事務に関すること。
 - ウ 警防訓練及び教養に関すること。
 - エ 消防地水利の調査保全に関すること。
 - オ 消防通信に関すること。
 - カ 消防機械器具の整備点検に関すること。
- ④ 救急救助係
 - ア 救急救助業務の実施に関すること。
 - イ 救急及び救助統計に係る資料の収集に関すること。
 - ウ 救急救助業務の方針の策定その他救急救助業務に係る事務に関すること。
 - エ 救急救助訓練に関すること。
 - オ 心肺蘇生法等救急処置の普及指導に関すること。
- ⑤ 予防係
 - ア 火災予防の普及、宣伝に関すること。
 - イ 予防査察に関すること。
 - ウ 危険物の取締及び規制に関すること。
 - エ 建築物の確認同意に関すること。
 - オ 自主防災組織等防火防災団体の育成に関すること。
 - カ 火災予防条例に規定されている各種届出に関すること。
 - キ 火災の原因及び損害の調査に関すること。
 - ク 消防用設備等の点検及び報告に係る事項の処理に関すること。
 - ケ 火災予防の指導、立入検査及び違反処理に関すること。
 - コ 防火対象物点検報告制度及び防災管理点検報告制度に関すること。

サ 表示制度に関すること。

シ 防火対象物の消防用設備等の状況の公表に係る調査及び事務の処理に関すること。

(2) 分署の事務掌握

- ① 分署の庶務に関すること。
- ② 文書の収発及び保存に関すること。
- ③ 建物及び物品の管理保管に関すること。
- ④ 水火災、その他の災害の防ぎよ及び警戒に関すること。
- ⑤ 救急業務の実施に関すること。
- ⑥ 救急統計に係る資料の収集に関すること。
- ⑦ 心肺蘇生法等救急処置の普及指導に関すること。
- ⑧ 自主防災組織等防火防災団体の育成に関すること。
- ⑨ 教養訓練に関すること。
- ⑩ 消防地水利の調査保全に関すること。
- ⑪ 消防通信に関すること。
- ⑫ 消防機械器具の整備点検に関すること。
- ⑬ 消防燃料に関すること。
- ⑭ 火災予防の普及、宣伝に関すること。
- ⑮ 予防査察に関すること。
- ⑯ 危険物の取締及び規制の予備調査に関すること。
- ⑰ 火災予防条例に規定されている各種届出に関すること。
- ⑱ 消防団事務に関すること。

9. 組合管理主要財産の状況

R4. 4. 1現在

区 分		所 有	施設完了月日 借用契約月日	仕 様
庁 舎 等	防災センター 本部・消防署	大船渡市	H29. 2. 11引き渡し	本庁舎鉄筋コンクリート造4階 床面積3, 176. 07㎡ 訓練棟4階 床面積122. 02㎡ 計3, 298. 09㎡
	住田分署	住田町	H30. 3. 19引き渡し	木造一部鉄筋コンクリート組積造 延床面積924. 64㎡ 資器材倉庫 延床面積50. 00㎡
	三陸分署	消防組合	S58. 3. 25	鉄骨平屋建（訓練塔ほか併設） 延面積359. 92㎡
	綾里分遣所	〃	H28. 6. 1引き渡し	鉄筋コンクリート造2階 1階156. 65㎡ 2階82. 00㎡ 計238. 65㎡
	救助訓練塔 (住田分署)	住田町	H30. 3. 19引き渡し	鉄筋コンクリート組積造 1階 28. 08㎡ 2階 27. 02㎡ 延床面積 55. 10㎡
	救助訓練塔 (三陸分署)	消防組合	S58. 3. 25 H5. 3. 30(増築)	鉄骨造 地上12m 延面積36. 0㎡ 地上17m 延面積45. 0㎡(増築)
	資機材等保管施設	〃	S61. 3. 15	鉄骨造平屋建 延面積199㎡
	防災センター 本部・消防署	大船渡市	H29. 2. 11	一括借用 有効敷地面積 6, 720. 00㎡
	住田分署	住田町	H29. 3. 19	一括借用 1, 029. 74㎡
	三陸分署	借地	S57. 8. 1	一括借用 2, 403. 93㎡
土 地	綾里分遣所	〃	H25. 4. 1	一括借用 975. 06㎡
	空中消火基地	消防組合	S60. 12. 21	一括購入 6, 947. 26㎡(大蔵省よりS61. 3. 27)
	今出山基地局	借地	H24. 12. 20	一括借用 151. 34㎡
	大平基地局	〃	H24. 12 . 1	一括借用 231. 87㎡
	種山基地局	〃	H24. 12 . 1	一括借用 60. 00㎡
	長崎基地局	〃	H24. 12 . 1	一括借用 96. 00㎡
	荷沢基地局	〃	H24. 12 . 1	一括借用 60. 00㎡
	大船渡基地局	大船渡市	H24. 12 . 1	一括借用 25. 00㎡

区 分		所 有	車両登録年月日	仕 様
車 <				

区 分		所 有	購入年月日	仕 様
消 火・救 助 等 用 資 機 材	大型油圧救助器具一式	消防本部	H24. 11. 26	救助工作車積載用大型油圧救助器具一式
	空気エアジャッキ一式	大船渡消防署	H11. 7. 23	リフトバック
		消防本部	R2. 3. 30	VETTERジャンプバッグ
		消防本部	R2. 3. 30	リフトバック (1.0MPa)
	救助用エンジンポンプ	三陸分署	H11. 3. 20	ホルマトロ社製エンジンポンプTPU10
		住田分署	H11. 5. 14	ホルマトロ社製エンジンポンプTPU10
		消防本部	H24. 11. 26	ホルマトロ社製エンジンポンプPU30C
	油圧救助器具スタンダード スプレッター	三陸分署	H11. 3. 20	ホルマトロ社製3240
		住田分署	H11. 5. 14	ホルマトロ社製3240
		消防本部	R2. 3. 30	Ogura HRS-95
		消防本部	R2. 3. 30	ウェーバー スプレッター SP53BS E-FORCE2
	油圧救助器具カッター	三陸分署	H11. 3. 20	ホルマトロ社製3020
		住田分署	H11. 5. 14	ホルマトロ社製3020
		消防本部	R2. 3. 30	ウェーバー カッター RSU180PLUS E-FORCE2
	充電式油圧救助器具 マルチカッター	住田分署	H19. 7. 10	1式
	油圧ジャッキ	消防本部	R2. 3. 30	ウェーバー ラムシリンダー E-FORCE2 RZT2-1500 2基
	電動ホースカー	大船渡消防署	H30. 3. 19	加納式電動ホースカー 長野ポンプ製 NGN-25A
		三陸分署	H31. 3. 13	加納式電動ホースカー 長野ポンプ製 NGN-25A
		住田分署	H31. 3. 20	加納式電動ホースカー 東京サイレン製 TS-R120
	三連はしご	消防本部	H15. 2. 20	KHA-87型チタン製(全長・伸長8765m/m、縮長35605m/m、巾3935m/m、質量31kg)
		大船渡消防署	H30. 3. 19	三連チタン製 KHA-87
		三陸分署	H31. 3. 13	三連ステンレス製 7.4m KHFL-SIW74
		住田分署	H31. 3. 20	三連ステンレス製 7.4m KHFL-SIW74
		消防本部	R2. 3. 30	三連チタン製 KHA-74

区 分		所 有	購入年月日	仕 様
消火・救助等 用資機材	充電式救助工具	大船渡消防署	H30. 3. 19	ハンマードリル、レシプロソー
		住田分署	H31. 3. 20	ルーカス製 コンビツール
	赤外線カメラ	大船渡消防署	H30. 3. 19	FLIR K-65
		三陸分署	H31. 3. 13	FLIR K-55
		住田分署	H31. 3. 20	FLIR K-55
		消防本部	R2. 3. 30	ドレーグル UCF9000
	簡易画像探索機	消防本部	R2. 3. 30	プロカムⅡ
	投光器一式	消防本部	R2. 3. 30	カネコ製信号器付投光装置 KS9302A
	可燃性ガス測定器	消防本部	R2. 3. 30	理研計器 GX-6000
	レスキュードローン	消防本部	R2. 3. 30	ACSL MINI
	救命索発射銃	消防本部	R2. 3. 30	レスキューマックス
	救助用簡易起重機	消防本部	R2. 3. 30	ACX パワーアッセンダー（電動モーター）
	エンジンカッター	消防本部	R2. 3. 30	ハスクバーナー K970レスキュー
	ガス溶断機	消防本部	R2. 3. 30	アークエアー
	手動ウインチ	消防本部	R2. 3. 30	CMCハーケンロックヘッドウインチキット735500
	救助用支柱器具	消防本部	R2. 3. 30	RESCUE42
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	消防本部	R2. 3. 30	ハスクバーナー コンクリートチェーンソー
	救急用除細動器	大船渡消防署	H17. 8. 25	ハートスタートFR2(AED)
		大船渡消防署	H19. 1. 9	自動体外式除細動器(AED) 日本光電二相性波形タイプ
		大船渡消防署	H20. 9. 8	ハートスタートFR2(AED)
		住田分署	R1. 9. 17	カルジオライフS
		住田分署	R1. 9. 17	AED-2150(AED)
		消防本部	R2. 3. 30	サマリタン PAD3500P(AED)
		綾里分遣所	R4. 3. 22	半自動式除細動器 TEC-2603
	救急用モニタ	大船渡消防署	H15. 10. 31	BSM-4103
		大船渡消防署	H22. 12. 13	救急用心電図モニター式レーダーサーク
		大船渡消防署	H29. 3. 9	BSM-3562
		住田分署	R1. 9. 17	BSM-3562
		綾里分遣所	R4. 3. 22	BSM-3562

区 分		所 有	購入年月日	仕 様	
消 火 ・ 救 助 等 用 資 機 材	救急用エクステンジストレッチャー	大船渡消防署	H20. 9. 22	ファーノ社製4080-S	
		住田分署	R1. 9. 17	ファーノ社製4080-S	
		綾里分遣所	R4. 3. 22	ファーノ社製4080-S	
	心肺蘇生装置	三陸分署	H28. 7. 28	LUCAS2	
		大船渡消防署	H29. 3. 9	可搬型人工呼吸器（メデュマットイージーCPR）	
		大船渡消防署	H29. 3. 9	LUCAS2（ME-1005-029）	
		住田分署	R1. 9. 17	アンサーDセット	
		住田分署	R1. 9. 17	クローバー300	
		綾里分遣所	R4. 3. 22	可搬型人工呼吸器（メデュマットイージーCPR）	
		綾里分遣所	R4. 3. 22	LUCAS3	
	高度救命用救急資器材	大船渡消防署	H14. 3. 20	高規格救急自動車積載用資機材一式	
		大船渡消防署	H19. 3. 15	高規格救急自動車積載用資機材一式	
		大船渡消防署	H29. 3. 9	高規格救急自動車積載用資機材一式	
	救急訓練用資器材	消防本部	H 9. 8. 13	高度救急処置シミュレーター一式	
	12誘導心電図伝送装置	住田分署	R1. 9. 17	12誘導心電図伝送システム「富士の国」NR-1207-E	
		綾里分遣所	R4. 3. 22	12誘導心電図伝送システム「富士の国」NR-1207-E	
	パルスオキシメーター一式	住田分署	R1. 9. 17	Red-57 2個	
		綾里分遣所	R4. 3. 22	Red-57 1個	
無 線 ・ 通 信 指 令 関 係	基地局無線設備	回線制御装置	消防本部	H25. 3. 25	32無線チャンネル主要部二重化構成、データ伝送機能 1台
		管理監視制御卓	消防本部	H25. 3. 25	ディスプレイ、プリンタ、ショートメッセージ用端末 1式
		基地局無線装置	消防本部	H25. 3. 25	出力10W、現用/予備 17台
			消防本部	H25. 3. 25	出力10W、現用/予備、予備、統制波、チャンネル切替 2台
		空中線共用器Ⅰ型	消防本部	H25. 3. 25	TRX1/SDRX1、2基地局無線装置 5式
		空中線共用器Ⅱ型	消防本部	H25. 3. 25	TRX1/SDRX1、3基地局無線装置 2式
		空中線	消防本部	H25. 3. 25	スリーブ型、260MHz帯、2dB以上、無指向性、金具付 14基
	基地局無線設備	空中線	消防本部	H25. 3. 25	3素子八木型、260MHz帯、8dB以上、金具付 6基
		同軸避雷器	消防本部	H25. 3. 25	260MHz帯 20台
		遠隔制御装置	消防本部	H25. 3. 25	高機能型、監視・制御機能、セレコール、ショートメッセージ、ディスプレイ 8台
			消防本部	H25. 3. 25	ディスプレイなし 4台
		回線接続装置	消防本部	H25. 3. 25	デジタルアクセス専用線（DA-64/128）接続用 12台

区 分			所 有	購入年月日	仕 様
無線・通信指令関係	車載型移動局無線設備	車載無線機	消防本部	H25. 3. 25	出力10W2波複信又は2波単信用、分離型又は、一体型操作部の選択が可能 23台
			消防本部	H25. 3. 25	出力10W2波複信又は2波単信用、動態情報送出機能付 77台
		空中線	消防本部	H25. 3. 25	ホイップ型、260MHz帯、2dB以上、ケーブル接栓付 200基
			消防本部	H25. 3. 25	ホイップ型、260MHz帯、4dB以上、ケーブル接栓付(高利得型) 20基
	携帯	携帯無線機	消防本部	H25. 3. 25	出力2W以上1波単信又は2波単信用切替用、付属品含 49台
			消防本部	H27. 12. 25	携帯型無線機装置ICOM製 IC-VH37MFT 付属品含 6台
		携帯型受令器	大船渡市	H29. 3. 25	1波受信型 4台
			消防本部	H25. 3. 25	1波受信型 30台
	可搬	可搬型無線機	消防本部	H25. 3. 25	出力10W以上2波複信又は2波単信用、電源装置一体型、付属品含 5台
	卓上	卓上型固定移動局無線装置	消防本部	H25. 3. 25	出力10W以上2波複信又は3波単信用、電源装置一体型、付属品含 7式
		卓上型受令機	大船渡市	H29. 3. 25	260MHz帯 2台
		空中線	大船渡市	H29. 3. 25	スリーブ型、260MHz帯、2dB以上、無指向性、金具付 1基
			消防本部	H25. 3. 25	スリーブ型、260MHz帯、2dB以上、無指向性、金具付 14基
		同軸避雷器	大船渡市	H29. 3. 25	260MHz帯 1台
			消防本部	H25. 3. 25	260MHz帯 14台
	非常用	非常用発動発電機	消防本部	H25. 3. 25	単相3線、18KVA、屋内型、72時間以上対応可能、切替盤含 1式(今出山)
		非常用発動発電装置	消防本部	H25. 3. 25	単相2線、10KVA以上、自動起動式、72時間以上補償、切替盤含 1式(大平)
			消防本部	H25. 3. 25	単相2線、5KVA以上、自動起動式、72時間以上補償、切替盤含 3式(荷沢、種山、長崎)
	電源設備	直流電源装置	消防本部	H25. 3. 25	DC48V、100A以上(大容量型) 1台(今出山)
			消防本部	H25. 3. 25	DC48V、50A以上(中容量型) 2台(大平)、(本部)
			消防本部	H25. 3. 25	DC48V、30A以上(小容量型) 3台(荷沢、種山、長崎)
		耐雷トランス	消防本部	H25. 3. 25	屋内据付型、20KVA 1式(今出山)
			消防本部	H25. 3. 25	屋内据付型、15KVA 1式(大平)
			消防本部	H25. 3. 25	屋内据付型、5KVA 3式(荷沢、種山、長崎)
	電源設備	電源用SPD	消防本部	H25. 3. 25	SPM-023 単相3線式100/200V用、3相3線式200V用 1台(今出山)
			消防本部	H25. 3. 25	SPM-021 単相2線式100V用 4台(大平、荷沢、種山、長崎)
		自動復帰型ブレーカ	消防本部	H25. 3. 25	ARB-N型、屋外据付用 1台(今出山)
			消防本部	H25. 3. 25	ARB-OP型、屋外据付用 4台(大平、荷沢、種山、長崎)

区 分			所 有	購入年月日	仕 様
無線・通信指令関係	局舎	局舎Ⅰ型	消防本部	H25. 3. 25	SPC-169(特)型、運搬、組立、基礎、据付、フェンス(門扉)等含む 2式(今出山、大平)
		局舎Ⅱ型	消防本部	H25. 3. 25	SPC-122(特)型、運搬、組立、基礎、据付、フェンス(門扉)等含む 3式(荷沢、種山、長崎)
		通信局舎	大船渡市	H29. 3. 25	中容量型、架台付
	鉄塔	鉄塔Ⅰ型	消防本部	H25. 3. 25	鋼管単柱L=30m、6mリング1段輸送、組立、基礎、配管等含む 1式(大船渡)
		鉄塔Ⅱ型	消防本部	H25. 3. 25	アングル鉄塔L=15m、6mリング2段輸送、組立、基礎、配管等含む 1式(今出山)
		鉄塔Ⅲ型	消防本部	H25. 3. 25	アングル鉄塔L=20m、6mリング1段輸送、組立、基礎、整地、配管等含む 1式(大平)
		鉄塔Ⅳ型	消防本部	H25. 3. 25	鋼管単柱、L=20m、6m取付金具、輸送、組立、基礎、配管等含む 1式(長崎)
		鉄塔Ⅴ型	消防本部	H25. 3. 25	鋼管組柱、L=560EMT型、L14. 9m、6m取付金具、輸送、組立、基礎、配管等含む 2式(荷沢、種山)
		鉄塔Ⅵ型	消防本部	H25. 3. 25	鋼管組柱、L=560EMT型、L14. 9m、6m取付金具、輸送、組立、基礎、配管等含む 3式(住田、三陸、綾里)
		鋼管組柱	大船渡市	H29. 3. 25	SS400、壁面取付型 2式
	多重	多重無線装置	消防本部	H25. 3. 25	7. 5GHz帯、4PSK-13Mbps(現用/予備)、ODU・IDU 4式(大船渡、今出山×2、大平)
	空中線	空中線	大船渡市	H29. 3. 25	可搬ポール、ベース、ケーブル、収容ケース 2組
			消防本部	H25. 3. 25	0. 9mφレドーム付、取付金具含む 2基(大船渡、今出山)
			消防本部	H25. 3. 25	2. 0mφレドーム付、取付金具含む 2基(今出山、大平)
	指令装置	指令台	消防本部	H25. 3. 25	4画面構成 2台
		制御処理装置	消防本部	H25. 3. 25	データメンテナンス装置含む 1式
		ディスプレイ	消防本部	H25. 3. 25	23インチ以上液晶 2台
		地図等検索装置	消防本部	H25. 3. 25	地図メンテナンス装置含む 2台
		地図用ディスプレイ	消防本部	H25. 3. 25	23インチ以上液晶 4台
		支援情報用ディスプレイ	消防本部	H25. 3. 25	23インチ以上液晶 2台
		長時間録音装置	消防本部	H25. 3. 25	HDD録音式、16CH 1式
		非常用指令設備	消防本部	H25. 3. 25	指令制御装置と同構成
		指令制御装置	消防本部	H25. 3. 25	2架二重化以上 1式
		携帯電話・IP電話受信転送装置	消防本部	H25. 3. 25	指令装置に含む
		プリンタ	消防本部	H25. 3. 25	A4モノクロレーザー 1式
		カラープリンタ	消防本部	H25. 3. 25	A3・A4カラーレーザー 1式
		データ修正装置	消防本部	H25. 3. 25	PC、ディスプレイ、プリンタ他 1式
		署所端末装置	大船渡市	H29. 3. 25	1式
			消防本部	H25. 3. 25	4式

区 分		所 有	購入年月日	仕 様	
無線・通信指令関係	表示盤	車両運用表示盤	大船渡市	H29. 3. 25	55インチ以上液晶 1面
		支援情報表示盤	大船渡市	H29. 3. 25	55インチ以上液晶 1面
		多目的情報表示装置	大船渡市	H29. 3. 25	55インチ以上液晶 4面マルチ表示方式
		映像制御装置	消防本部	H25. 3. 25	映像信号分配器、DVDレコーダー、映像操作卓含む 1式
		災害情報表示盤	大船渡市	H29. 3. 25	47インチ以上液晶 2面
				H29. 3. 25	32インチ以上液晶、壁掛金具 6面
			消防本部	H25. 3. 25	70インチ以上液晶、壁掛金具 1面 自立型
		映像分配装置	大船渡市	H29. 3. 25	
	車両運用表示盤 (本部、大船渡消防署)	消防本部	H25. 3. 25	板金製、20車両表示 4面	
		車両運用表示盤 (分署、分遣所)	消防本部	H25. 3. 25	板金製、5 車両表示 3面
	統制	無線統制台	消防本部	H25. 3. 25	1式
	指令伝送	指令情報送信装置	消防本部	H25. 3. 25	1式
		指令情報出力装置	大船渡市	H29. 3. 25	PC、モノクロプリンタ含む 1式
			消防本部	H25. 3. 25	PC、モノクロプリンタ含む 5式
	気象	気象情報収集装置 (発電機・変換器)	消防本部	H25. 3. 25	風向・風速・温度・湿度・雨量・気圧・データロガー・ソフトウェア・金具等含む
		気象情報用Webサーバー	消防本部	H25. 3. 25	表示用PC、GPS時計 4式
	災害	災害状況等 自動案内装置	消防本部	H25. 3. 25	音声合成連動、6回線以上収容 2式
	順次	順次指令装置	消防本部	H25. 3. 25	音声合成連動 2式
	音声	音声合成装置	消防本部	H25. 3. 25	音片蓄積方式、データメンテナンス装置(PC・17インチディスプレイ)含む 1式
	L A N	高速ビーコン(無線LANアクセスポイント)	大船渡市	H29. 3. 25	ネットワーク対応型、収容BOX含む 8式
	統合	統合型位置通知装置	消防本部	H25. 3. 25	1式
	出動車両運用装置	管理装置	消防本部	H25. 3. 25	1式
		車両運用端末装置 (Ⅰ型)	消防本部	H25. 3. 25	AVM 1台
		車両運用端末装置 (Ⅱ型)	消防本部	H25. 3. 25	AVM-GPS 9台
		車両運用端末装置 (Ⅲ型)	消防本部	H25. 3. 25	AVM-GPS-NAVI 7台
		車両運用端末装置 (Ⅲ-2型)	消防本部	H25. 3. 25	AVM-GPS-NAVI(モニタ2画面) 6台
		車外設定端末装置	消防本部	H25. 3. 25	2台1組、6動態以上 8組

区 分		所 有	購入年月日	仕 様	
無線・通信指令関係	電源設備	無停電電源装置 (本部用)	消防本部	H25. 3. 25	CVCF、AC100V系、停電補償時間10分以上 1式
		無停電電源装置 (署所用)	大船渡市	H29. 3. 25	UPS、補償時間10分以上 6式
		直流電源装置	消防本部	H25. 3. 25	DC48V系、停電補償時間4時間以上 1式
		DC-DCコンバータ	消防本部	H25. 3. 25	DC48V系→DC12へ変換(アナログ無線用)
		非常用発動発電機 (署所用)	消防本部	H25. 3. 25	5KVA以上、72時間以上補償、屋外型自動起動式、切替盤含む 3式
	システム	システム監視装置	消防本部	H25. 3. 25	システム監視/各種データメンテナンス機能・表示盤 1式
	高所監視装置	監視カメラ装置	消防本部	H25. 3. 25	41万画素以上、CCDカメラ、30倍以上ズーム、ハウジング、雲台等含む 1式
		操作装置	消防本部	H25. 3. 25	操作用PC、操作機器 1式
		映像表示装置	消防本部	H25. 3. 25	同上映像制御用 1式
		無線LAN中継装置	消防本部	H25. 3. 25	NTG-2500相当品 1式
		画像伝送装置	大船渡市	H29. 3. 25	1式
	画像伝送	HDカメラ	大船渡市	H29. 3. 25	1台
		スマートフォン	大船渡市	H29. 3. 25	5台
	庁内監視装置	カメラ装置	消防本部	H25. 3. 25	Web方式、ドーム型 3式
		カメラ装置(屋外用)	消防本部	H25. 3. 25	Web方式、ハウジング等含む 5式
		カメラ装置(屋内用)	大船渡市	H29. 3. 25	Web方式、ドーム型、ハウジング等含む 10式
		監視カメラ制御装置	消防本部	H25. 3. 25	スイッチャー、デジタルレコーダー、17インチ以上モニタ、リモートコントローラー等 1式
	放送設備	アンプ	消防本部	H25. 3. 25	120W、卓上型、TA-2120相当品 1式
			消防本部	H25. 3. 25	30W、卓上型、TA-2030相当品、卓上型マイク付 2式
		スピーカ(屋外用)	大船渡市	H29. 3. 25	ホーン型、防水型、定格入力5W以上 1個
			消防本部	H25. 3. 25	ホーン型、防水型、定格入力5W以上 6個
		スピーカ(屋内用)	大船渡市	H29. 3. 25	壁掛型、定格入力3W以上 55個
			消防本部	H25. 3. 25	壁掛型、定格入力3W以上 20個
		駆け込み通報装置	消防本部	H25. 3. 25	署所端末装置と接続、カメラ付き 4式
	構内自動電話交換装置	構内電話交換機 (タイプM)	消防本部	H25. 3. 25	ネットワーク対応型、外線数6回線(12CH)以内、内線30台以内、停電補償10分以上 1式
		構内電話交換機 (タイプS)	消防本部	H25. 3. 25	ネットワーク対応型、外線数4回線(8CH)以内、内線10台以内、停電補償10分以上 3式
		多機能電話機	大船渡市	H29. 3. 25	ネットワーク対応型、停電対応型 28台
			消防本部	H25. 3. 25	ネットワーク対応型、停電対応型 6台

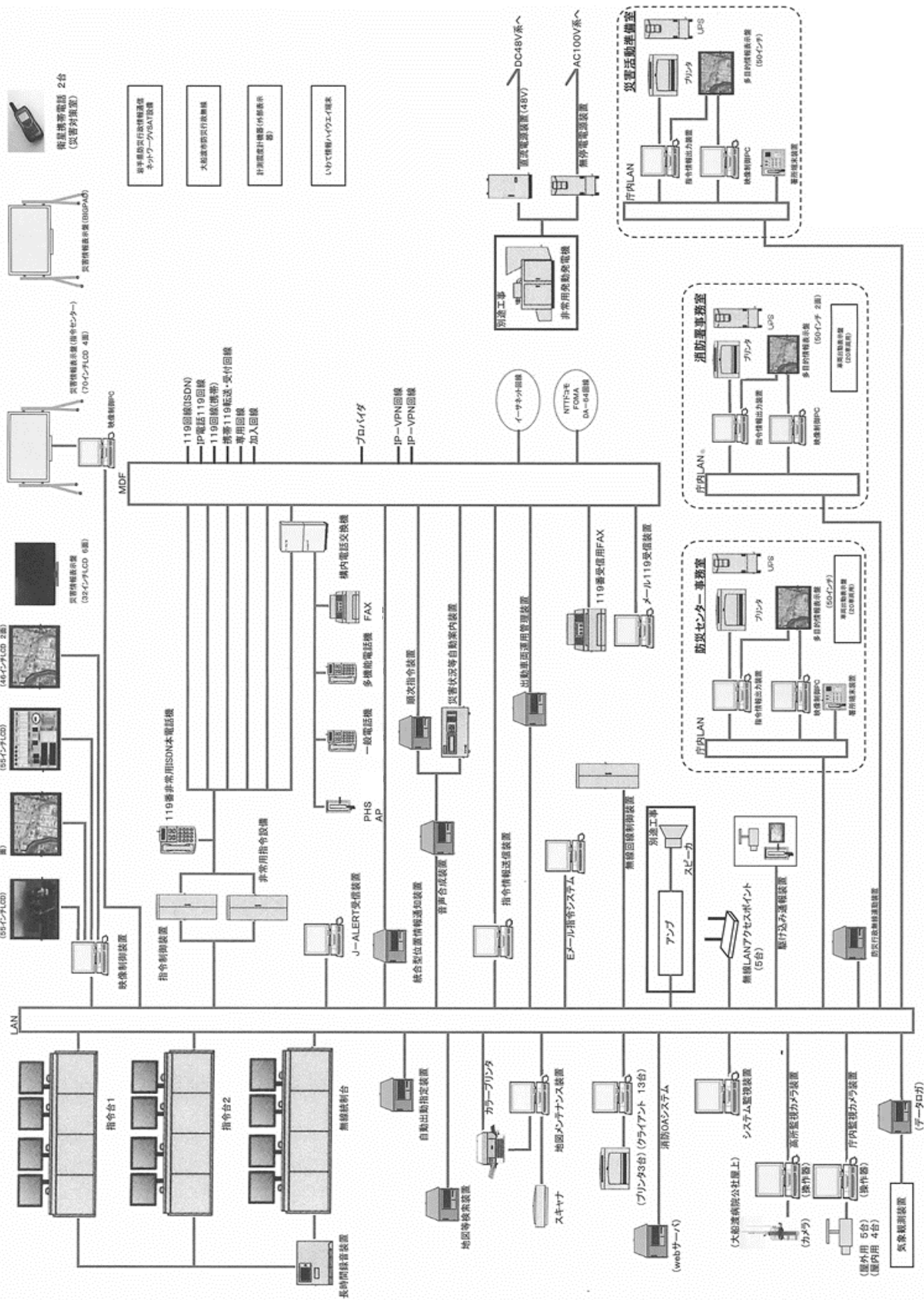
区 分		所 有	購入年月日	仕 様
無線・通信指令関係	構内自動電話交換装置	一般電話機	消防本部	H25. 3. 25 ネットワーク対応型 46台
		コードレス電話機	大船渡市	H29. 3. 25 ネットワーク対応型 2台
			消防本部	H25. 3. 25 ネットワーク対応型 9台
		アクセスポイント	大船渡市	H29. 3. 25 ネットワーク対応型、コードレス電話機用 36個
			消防本部	H25. 3. 25 ネットワーク対応型、コードレス電話機用 4個
		F A X	大船渡市	H29. 3. 25 MFC-8890DW相当品 1台
			消防本部	H25. 3. 25 MFC-8890DW相当品 5台
	メール	メール119受信装置	消防本部	H25. 3. 25 PC、着信機能付 1式
	防無	防災行政無線連動装置	消防本部	H25. 3. 25 大船渡市、住田町 1式
	F A X	F A X119受信装置	消防本部	H25. 3. 25 卓上型 1式
	配線	配線架	消防本部	H25. 3. 25 キャビネット型 1式
	O A	付属品・予備品	消防本部	H25. 3. 25 交換用受信機(10)、119番予備基盤(1)、消耗品DVD-RAM(10)他 1式
		サーバー	消防本部	H25. 3. 25 Web方式 1式
		クライアント	消防本部	H25. 3. 25 デスクトップPC、19インチTFT、OAラック、椅子 16式
		プリンター	消防本部	H25. 3. 25 PX-1700相当品 6台
		ネットワーク機器	消防本部	H25. 3. 25 ファーストイーサネットスイッチ、ルータ他 5台
	受信装置	J-ALERT受信装置	消防本部	H25. 3. 25 据付調整含む 1式
	受電	複合受電盤	消防本部	H29. 3. 25 I型
	拡張台	拡張台 (W-1200)	消防本部	H29. 3. 25 5台
		拡張台 (W-600)	消防本部	H29. 3. 25 2台
その他の財産	空気充填用コンプレッサー		消防本部	H18. 7. 25 パウアーコンプレッサーC3E/SP-3
	緊急消防援助隊用エアテント		消防本部	H20. 7. 29 エアテント、前室兼風除室、エアブローア、発電機、灯油式給湯器、エアテント用可搬型暖房機、バルーン照明灯、簡易トイレセット、隊員用ザック、シュラフ
	化学防護服一式		消防本部	H26. 11. 28 ドレーゲル社製2着
	危険物引火点測定用資機材引火点試験器		消防本部	H 3. 2. 22 引火点試験器3点セット (TAG-E、COC-E、RT-1)

10. 通信指令施設の状況

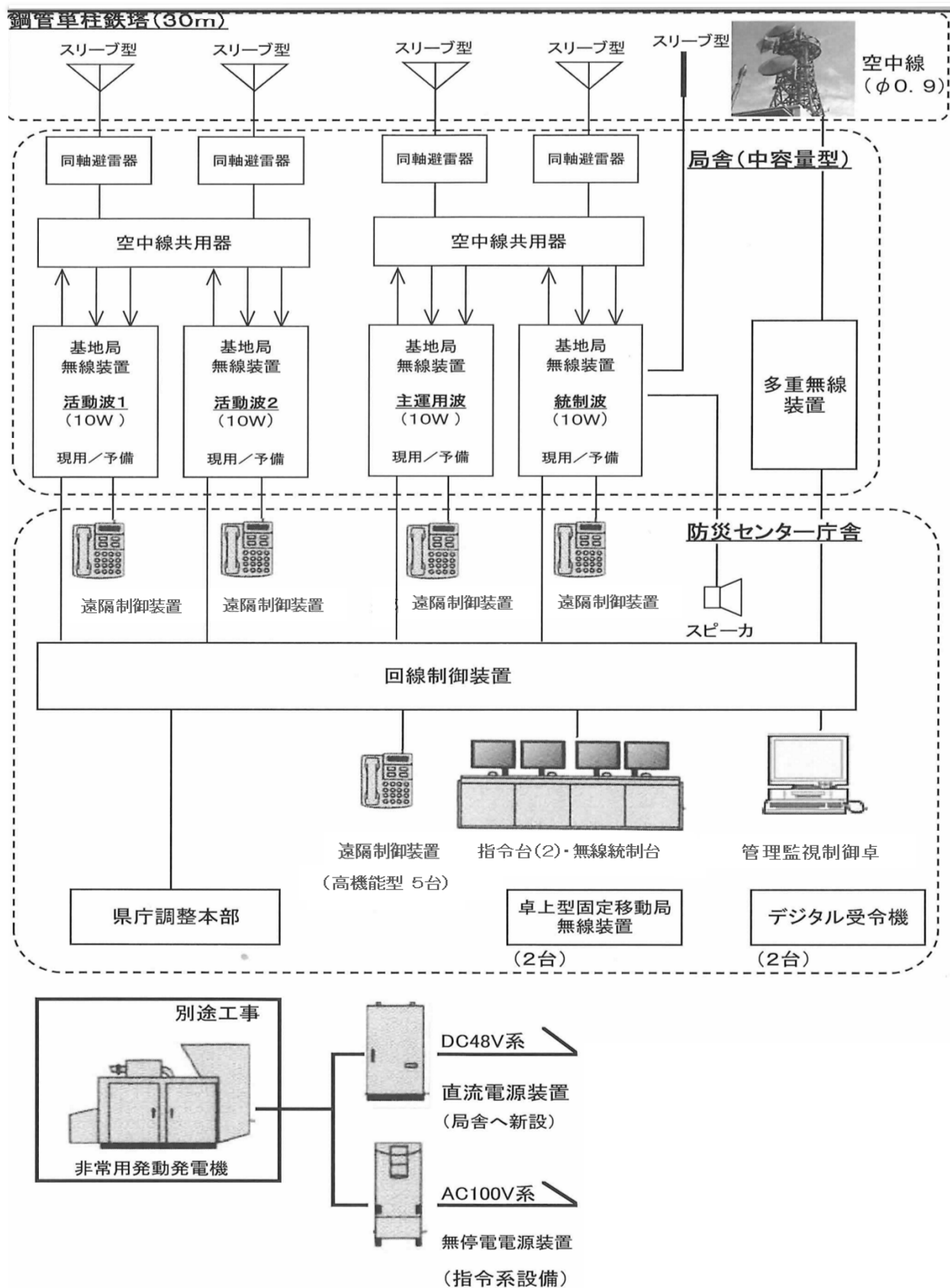
R4.4.1現在

施設別			所 属 別	消 防 本 部	大 船 渡 消 防 署	住 田 分 署	三 陸 分 署	綾 里 分 遣 所	計	備 考	
指令情報送信装置				1					1		
指令情報出力装置				3	2	1	1	1	8	消防本部のうち2装置は大船渡市役所、住田町役場。	
車両運用端末装置				3	12	3	3	2	23		
Ⅲ型					7	2	2	2	13		
Ⅱ型				3	4	1	1		9		
Ⅰ型					1				1		
消 防 無 線	アナログ無線	基地局							H28.5.31 廃止		
		固定局									
		車載型移動局									
		携帯型移動局	10W							防災相互通信無線（150MHz帯）	
			5W	2	1	1	1	1	6		
			1W								
	デジタル無線	基地局	6						6	消防本部のうち5局は今出山、大平、荷沢、種山、長崎基地局。	
		車載型移動局	3	12	3	3	2	23			
		携帯型移動局	4	24	8	8	5	49			
		可搬型移動局	1	1	1	1	1	5			
		卓上固定型移動局	3	1	1	1	1	7	消防本部のうち2局は大船渡市役所、住田町役場。		
	署活系携帯型移動局		1	33	6	6	3	49			
電 話 回 線 等	119番受付回線		20					20			
	NTT加入電話		4					4	INS2回線		
	携帯電話		4					4	INS2回線		
	IP電話 （NTTひかり）		2					2	INS2回線		
	ヘルプネット受付回線		2					2	INS2回線		
	携帯電話転送回線		2					2	INS1回線		
	衛星119番迂回		1					1	アナログ回線		
	署所駆け込み通報装置		4					4	カメラ付指令センター集中受付		
	ファックス119回線		1					1			
	救急車携帯電話		1	3	1	1	1	7			
	車載衛星携帯電話			2	1	1	1	5			
	固定可搬型衛星携帯電話		1	1	1	1	1	5			
	一般加入電話回線		10	4	1	1	1	17			
	内線電話		14	31	7	6	4	62			
	構内PHS		3	5	1	1	1	11			
	ファクシミリ回線		2	1	1	1	1	6			
	災害情報案内電話回線		8					8			
	順次指令回線		2					2	INS1回線		
	指令台局線		2					2	INS1回線		
	防災行政無線連動装置			1					1		
防災行政無線放送設備			1		1			2			
メール119受信装置			1					1			

11. 高機能消防指令センターシステム系統図



高機能消防指令センターシステム系統図（無線系通信設備）



1 2. 歴代組合管理者

R4. 4. 1現在

代	氏 名	就 任	退 任	備 考
初	藤 原 滝三郎	昭和48年 4月 1日	昭和50年 1月 28日	大船渡市長
2	鈴 木 八五平	昭和50年 1月 29日	昭和51年 2月 8日	〃
3	臼 井 勝 三	昭和51年 3月 7日	昭和61年 12月 2日	〃
4	白木沢 桂	昭和61年 12月 3日	平成 6年 12月 2日	〃
5	甘 竹 勝 郎	平成 6年 12月 3日	平成22年 12月 2日	〃
6	戸 田 公 明	平成22年 12月 3日	現 在	〃

1 3. 歴代消防長

R4. 4. 1現在

代	氏 名	就 任	退 任	備 考
初	藤 原 滝三郎	昭和30年 4月 7日	昭和43年 5月 31日	大船渡市助役兼務
2	大和田 肇	昭和43年 6月 1日	昭和46年 3月 31日	〃
3	田 中 衛	昭和46年 4月 1日	昭和51年 4月 30日	専 任
4	山 口 司	昭和51年 5月 1日	昭和55年 1月 31日	〃
5	柏 木 和 晴	昭和55年 2月 1日	昭和59年 3月 31日	〃
6	千 葉 喜八郎	昭和59年 4月 1日	昭和63年 3月 31日	〃
7	千 葉 英 夫	昭和63年 4月 1日	平成 3年 3月 31日	〃
8	今 野 克 之	平成 3年 4月 1日	平成 6年 3月 31日	〃
9	休 石 昭 一	平成 6年 4月 1日	平成 8年 3月 31日	〃
10	大 畑 信 吾	平成 8年 4月 1日	平成10年 3月 31日	〃
11	金 野 重 夫	平成10年 4月 1日	平成13年 3月 31日	〃
12	佐 藤 浩 平	平成13年 4月 1日	平成14年 3月 31日	〃
13	新 沼 右 近	平成14年 4月 1日	平成15年 3月 31日	〃
14	船 野 克 之	平成15年 4月 1日	平成17年 3月 31日	〃
15	崎 山 盛 雄	平成17年 4月 1日	平成18年 3月 31日	〃
16	新 沼 幸 夫	平成18年 4月 1日	平成20年 3月 31日	〃
17	田 中 勘一郎	平成20年 4月 1日	平成21年 3月 31日	〃
18	金 野 律 夫	平成21年 4月 1日	平成22年 3月 31日	〃
19	近 藤 育治郎	平成22年 4月 1日	平成23年 6月 30日	〃 (東日本大震災対応のため三ヶ月勤務延長)
20	佐々木 裕 一	平成23年 7月 1日	平成25年 3月 31日	専 任
21	前 野 浩 哉	平成25年 4月 1日	平成26年 3月 31日	〃
22	上 野 新 悦	平成26年 4月 1日	平成27年 3月 31日	〃
23	中 井 栄一郎	平成27年 4月 1日	平成28年 3月 31日	〃
24	村 上 芳 春	平成28年 4月 1日	平成31年 3月 31日	〃
25	橋 本 洋 治	平成31年 4月 1日	令和 2年 3月 31日	〃
26	大久保 守 正	令和 2年 4月 1日	令和 3年 3月 31日	〃
27	大 畑 養 一	令和 3年 4月 1日	令和 4年 3月 31日	〃
28	千 葉 仁 一	令和 4年 4月 1日	現 在	〃

14. 叙勲受章者の調べ

R4. 4. 1現在

受 章 年	種 別	階 級	氏 名
平 成 16 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令長	菊 地 将 郎
平 成 17 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	佐 藤 浩 平
平 成 18 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令長	佐 藤 光 雄
平 成 18 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令	新 沼 隆
平 成 19 年 秋	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	千 葉 英 夫
平 成 20 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令	佐 藤 立
平 成 20 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	大 畑 信 吾
平 成 21 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	金 野 重 夫
平 成 21 年 秋	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	新 沼 右 近
平 成 22 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令長	菅 生 和 郎
平 成 22 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令	中 嶋 邦 良
平 成 23 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	船 野 克 之
平 成 23 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	崎 山 盛 雄
平 成 23 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令長	佐 藤 勝 利
平 成 23 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令長	金 野 清 郷
平成25年（死亡叙勲）	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令	入 澤 藤 郎
平 成 25 年 秋	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防監	新 沼 幸 夫
平 成 27 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防司令長	田 中 勘一郎
平 成 28 年 秋	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防司令長	金 野 律 夫
平 成 29 年 秋	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防司令長	近 藤 育治郎
令和2年（死亡叙勲）	瑞 宝 双 光 章	(元) 消防司令長	中 井 栄一郎
令和2年（死亡叙勲）	瑞 宝 単 光 章	(元) 消防司令	佐々木 健

1. 組管管内山火事用資機材保有状況

()内は岩手県からの委託

R4. 4. 1現在

区分 資機材名		大 船 渡 地 区 消 防 組 合					消 防 団			合 計
		消防本部	大船渡署	住田分署	三陸分署	空中消火基地	計	大船渡市	住田町	計
	可搬式高圧送水装置				1		1			1
	ホース 背負い器			2			2			2
	可搬式動力ポンプD級									
	可搬式散布装置		100 (100)	60 (40)	10 (10)		170 (150)			170 (150)
	ウォーターチャージャー		1 (1)	1 (1)	1 (1)		3 (3)			3 (3)
	移動式水槽		3 (3)	2 (1)	1 (1)		6 (5)			6 (5)
	チェンソー		7 (7)	3 (3)	4 (4)		14 (14)			14 (14)
	草刈り機		5 (5)	3 (3)	24 (24)		32 (32)			32 (32)
	唐 鋏		20	50			70	88	50	138
	造林鎌		22				22			22
	スコップ		44		15		59	44	194	238
	折り畳みスコップ		24	8			32			32
	カッチャ		4	70			74	66		66
	ノコギリ		7				7			7
空中 消火 資機 材	水のう 中型					12 (6)	12 (6)			12 (6)
	組立水槽 (2000L)					3 (2)	3 (2)			3 (2)
	混合機					3 (1)	3 (1)			3 (1)
	可搬式動力ポンプ					3	3			3
	粉碎機					1 (1)	1 (1)			1 (1)
	ベルトコンベア					3	3			3
	FR-T(kg)					6, 720 (6, 720)	6, 720 (6, 720)			6, 720 (6, 720)
	Super MAPL(kg)					2, 250 (2, 250)	2, 250 (2, 250)			2, 250 (2, 250)
	増粘剤 (kg)					640 (640)	640 (640)			640 (640)

2. 組合油処理資機材等保有状況

品 名	大 船 渡 消 防 署	住 田 分 署	三 陸 分 署	綾里分遣所	合 計
油 処 理 剤 (kℓ)	0.27		0.07		0.34
油 吸 着 剤 (kg)	97	71	110	28	306

3. 組合化学消火薬剤備蓄状況

R4.4.1現在

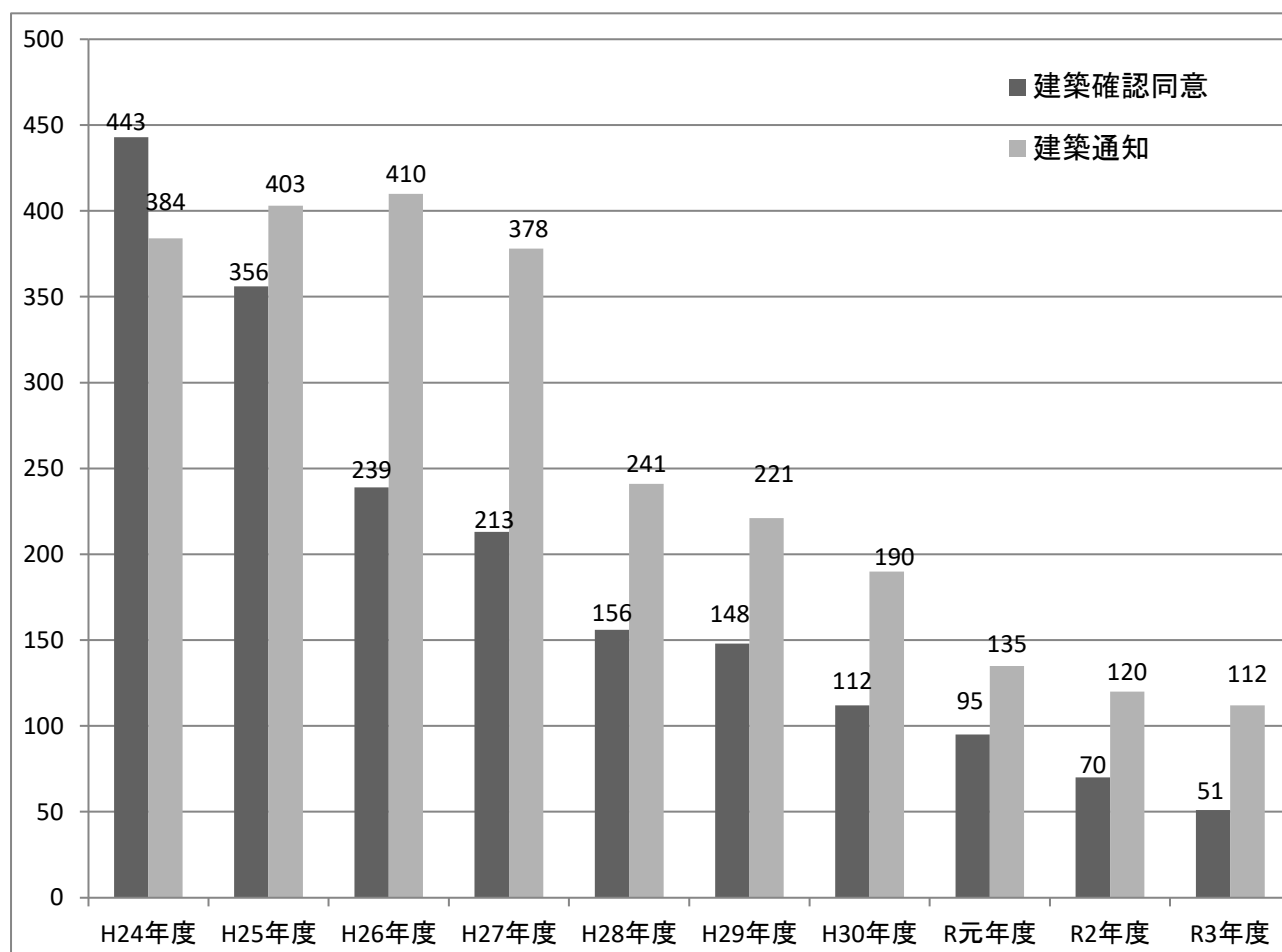
品 名	大 船 渡 消 防 署	住 田 分 署	三 陸 分 署	綾里分遣所	合 計
合 成 界 面 活 性 剤 (kℓ)	0.36	0.18	0.12	0.12	0.78
水 成 膜 泡 消 火 薬 剤 (kℓ)	1.16		0.28		1.44
水溶性液体用消火薬剤 (kℓ)	0.08				0.08

1. 建築確認同意事務の状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

申請区分	大 船 渡 市			住 田 町			合 計
	同 意	不 同 意	小 計 (A)	同 意	不 同 意	小 計 (B)	(C) (A) + (B)
新 築	37		37	11		11	48
増 築	2		2				2
改 築				1		1	1
撤 去							
用途変更							
移 転							
模 様 替							
修 繕							
そ の 他							
計	39		39	12		12	51

2. 建築確認同意及び通知件数の推移



3. 防火対象物数

R4. 3. 31現在

区令 別 分表			区 分 項 目		大 船 渡 市								住 田 町	合 計
					盛	大 船 渡	末 崎	赤 崎	猪 川	立 根	日 頃 市	三 陸		
一	イ	劇 場 ・ 映 画 館												
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	7	5	1	5	4	2	1	18	43	12	55	
二	イ	キャバレー・ナイトクラブ												
	ロ	遊 技 場		1	1		1	1			4	1	5	
	ハ	風 俗 営 業 等												
	ニ	カラオケボックス等						1			1		1	
三	イ	待 合 ・ 料 理 店	1								1		1	
	ロ	飲 食 店	5	11				2	1		19	5	24	
四			12	24	3	9	9	19		6	82	9	91	
五	イ	旅 館 ・ ホ テ ル		18	3		2	3		10	36	3	39	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	61	66	4	33	44	13	2	32	255	11	266	
六	イ	(1) 避難のために患者の介助が 必 要 な 病 院		4							4		4	
		(2) 避難のために患者の 介助が必要な有床診療所												
		(3) 病院((1)を除く), 有床診療 所((2)を除く), 有床助産所												
		(4) 無床診療所, 無床助産所	5	5		1	5	2		1	19	2	21	
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	1	4	1		2	1	1	2	12	1	13	
		(2) 救 護 施 設 等												
		(3) 乳 児 院 等												
		(4) 障 害 児 入 所 施 設 等												
		(5) 障がい者支援施設等					1			1	2		2	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	1	2	1		3		1	1	9	1	10	
		(2) 更 生 施 設 等												
		(3) 助 産 施 設 等	1	2	1	2	3	1	1	3	14	2	16	
		(4) 児童発達支援センター等												
		(5) 身体障害者福祉センター等	1				5	1			7		7	
	ニ	幼 稚 園		1			2				3		3	
七			2	5	4	2	6	11	2	9	41	11	52	
八					1					1	2	1	3	
九	イ	蒸気浴場・熱気浴場							1	1	2		2	
	ロ	一 般 公 衆 浴 場												
十														
十一			4	2	2			2	1	5	16	7	23	
十二	イ	工 場 ・ 作 業 場	32	69	17	67	16	13	8	33	255	46	301	
	ロ	ス タ ジ オ 等												
十三	イ	自 動 車 車 庫	6	1			4	1	1	3	16	6	22	
	ロ	特 殊 格 納 庫												
十四			8	47	14	40	7	17	4	40	177	28	205	
十五			30	34	11	28	9	47	25	27	211	209	420	
十六	イ	特防が存する複合対象物	6	17	2	2	3	2	1	4	37	9	46	
	ロ	上記以外の複合対象物	3	12		2	1	1	1	2	22	1	23	
合 計			186	330	66	191	127	140	51	199	1,290	365	1,655	

4. 予防査察実施状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

区令 別 分表	区 分 項 目		大 船 渡 市		住 田 町		合 計	
			防 火 対 象 物 数	実 延 件 数 施 数	防 火 対 象 物 数	実 延 件 数 施 数	防 火 対 象 物 数	実 延 件 数 施 数
一	イ	劇 場 ・ 映 画 館						
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	43	30	12	11	55	41
二	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊 技 場	4	3	1	1	5	4
	ハ	風 俗 営 業 等						
	ニ	カラオケボックス等	1	1			1	1
三	イ	待 合 ・ 料 理 店	1				1	
	ロ	飲 食 店	19	5	5	5	24	10
四		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	82	54	9	9	91	63
五	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	36	28	3	3	39	31
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	255	29	11	5	266	34
六	イ	(1) 避難のために患者の介助が 必 要 な 病 院	4				4	
		(2) 避難のために患者の介助が 必 要 な 有 床 診 療 所						
		(3) 病院((1)を除く), 有床診療 所((2)を除く), 有床助産所						
		(4) 無床診療所, 無床助産所	19	3	2	2	21	5
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	12	9	1	1	13	10
		(2) 救 護 施 設 等						
		(3) 乳 児 院 等						
		(4) 障 害 児 入 所 施 設 等						
		(5) 障がい者支援施設等	2	1			2	1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	9	4	1	1	10	5
		(2) 更 生 施 設 等						
		(3) 助 産 施 設 等	14	10	2	2	16	12
		(4) 児童発達支援センター等						
		(5) 身体障害者福祉センター等	7	1			7	1
	ニ	幼 稚 園	3	1			3	1
七		学 校	41	4	11	5	52	9
八		図 書 館 ・ 博 物 館	2	1	1		3	1
九	イ	蒸気浴場・熱気浴場	2	2			2	2
	ロ	一 般 公 衆 浴 場						
十		車 両 の 停 車 場						
十一		神 社 ・ 寺 院	16	5	7	1	23	6
十二	イ	工 場 ・ 作 業 場	255	42	46	14	301	56
	ロ	映画 又は テレビスタジオ						
十三	イ	自 動 車 庫	16	4	6	4	22	8
	ロ	航 空 機 の 格 納 庫						
十四		倉 庫	177	46	28	5	205	51
十五		前各項に該当しない事業所	211	27	209	17	420	44
十六	(イ)	特防が存する複合対象物	37	18	9	7	46	25
	(ロ)	上 記 以 外 複 合 対 象 物	22	3	1		23	3
令 別 表 対 象 物 合 計			1, 290	331	365	93	1, 655	424

5. 防火管理者の選任状況

R4. 3. 31現在

項目 令別表区分		大 船 渡 市				住 田 町				計				甲選 任 種 比 率 対 象 （ ％ ） 物	乙選 任 種 比 率 対 象 （ ％ ） 物	
		甲種対象物		乙種対象物		甲種対象物		乙種対象物		甲種対象物		乙種対象物				
		要選 任 対 象 物	選 任 済 対 象 物	要選 任 対 象 物	選 任 済 対 象 物	要選 任 対 象 物	選 任 済 対 象 物	要選 任 対 象 物	選 任 済 対 象 物	要選 任 対 象 物	選 任 済 対 象 物	要選 任 対 象 物	選 任 済 対 象 物			
(一)	イ															
	ロ	28	28	13	13	9	9	1	1	37	37	14	14	100.0	100.0	
(二)	イ															
	ロ	4	4			1	1			5	5			100.0		
	ハ															
(三)	ニ	1	1							1	1			100.0		
	イ	1	1							1	1			100.0		
(四)	ロ	5	5	10	10	3	3			8	8	10	10	100.0	100.0	
			47	47	10	8	5	5	1	1	52	52	11	9	100.0	81.8
(五)	イ	24	24	1	1	2	2			26	26	1	1	100.0	100.0	
	ロ	21	21							21	21			100.0		
(六)	イ	(1)	2	2							2	2			100.0	
		(2)														
		(3)														
		(4)	4	4	1	1	1	1			5	5	1	1	100.0	100.0
	ロ	(1)	11	11			1	1			12	12			100.0	
		(2)														
		(3)														
		(4)														
		(5)	2	2							2	2			100.0	
	ハ	(1)	2	2	3	3					2	2	3	3	100.0	100.0
		(2)														
		(3)	13	13			2	2			15	15			100.0	
		(4)														
		(5)	4	4	1	1					4	4	1	1	100.0	100.0
	ニ		3	3							3	3			100.0	
(七)		24	24			5	5			29	29			100.0		
(八)		1	1	1	1	1	1			2	2	1	1	100.0	100.0	
(九)	イ	2	2							2	2			100.0		
	ロ															
(十)																
(十一)		13	13	2	2	4	4	1	1	17	17	3	3	100.0	100.0	
(十二)	イ	8	8			1	1			9	9			100.0		
	ロ															
(十三)	イ															
	ロ															
(十四)																
(十五)		29	29	2	2	6	6			35	35	2	2	100.0	100.0	
(十六)	イ	27	27	1	1	6	6	2	2	33	33	3	3	100.0	100.0	
	ロ	3	3							3	3			100.0		
合 計		279	279	45	43	47	47	5	5	326	326	50	48	100.0	96.0	

6. 消防訓練実施状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

区 分	項 目	要 消 防 訓 練 事 業 所 数	消 防 訓 練 実 施 事 業 所 数	訓 加 人 数	消 防 台 数	職 出 向 人 数
大船渡市		320	198	18444	56	153
住 田 町		54	43	1,961	4	21

7. 消防用設備等着工届・設置届受理状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

令別表区分 届出別		消	屋	屋	消	消	動	ス	パ	自	粉	自	漏	消	火	非	非	避	誘	誘	消	連	合	
		火	内	外	火	火	力	プリ	ッ	動	末	動	電	火	災	災	常	常	難	導	導	防	結	合
		器	栓	栓	栓	型	ポン	ン	ケ	ケ	火	消	火	火	災	通	警	警	器	標	用	送	計	
		設置	着	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	設置	
(一)	イ																							
	ロ	1										2	2			1			2				6	
(二)	イ																							
	ロ																							
	ハ																							
(三)	イ												1										1	
	ロ	2																					2	
(四)		3										2	3			1			4				11	
(五)	イ															1			1				2	
	ロ	3										1	1							1			5	
(六)	イ																							
	ロ						1																	
	ハ												1										1	
(七)																1							1	
(八)																								
(九)	イ																							
	ロ																							
(十)																								
(十一)																								
(十二)	イ	6					2					3	4						3	1			16	
	ロ																							
(十三)	イ																							
	ロ																							
(十四)		2					1					2	4						1				8	
(十五)		14				1	1	1				1	3			2				2			23	
(十六)	イ					1	1												1				2	
	ロ																							
合 計		31				2	2	4	1			11	20			1	5		12	4			14 79	

8. 用途別中高層建築物の状況

R4. 3. 31現在

令別表区分	区分 項目	大 船 渡 市					住 田 町				合 計
		3 階	4 階	5 階	6 階以上	計	3 階	4 階	5 階	計	
(一)	公会堂又は集会場	2				2	1			1	3
(三)	飲食店										
(四)	百貨店・マーケット	1				1					1
(五)	イ 旅館・ホテル	4	2	1	2	9	1			1	10
	ロ 寄宿舎・共同住宅	58	3	9	7	77	1			1	78
(六)	イ 病院・診療所	2			1	3					3
	ロ 福祉施設	5				5					5
	ハ 老人デイサービスセンター	1				1					1
	ニ 幼稚園										
(七)	学校	11	2			13	3			3	16
(十一)	神社・寺院	2				2					2
(十二)	イ 工場・作業場	10	4	3	4	21	1			1	22
(十三)	イ 駐車場										
(十四)	倉庫	6	1			7					7
(十五)	前各項に該当しない事業所	14	6			20	1		1	2	22
(十六)	イ 特防の存する複合対象物	7	1			8	1			1	9
	ロ 上記以外の複合対象物	4	3	1		8					8
合 計		127	22	14	14	177	9		1	10	187

9. 火災予防条例等に基づく届出受理状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

区分 項目	大 船 渡 市	住 田 町	合 計
防火対象物使用開始届	12	5	17
ボイラー設置届	4	6	10
乾燥設備設置届	1	2	3
煙火打上届	4	3	7
催物開催届	7		7
水道断水届	1	3	4
道路工事届	79	19	98
少量(危)貯蔵取扱届	5	8	13
液化石油ガス届	11		11
火災とまぎらわしい煙を発する行為の届出	76	31	107
水素ガス充てん気球届			
変電設備設置届	6	5	11
蓄電池設備設置届	1	1	2
発電設備設置届	27	3	30
炉・カマド設置届	1		1
露店等の開設届	4		4
合 計	239	86	325

10. 広報活動等実施状況

R3. 4. 1. ～R4. 3. 31

実施項目 区 分		防 火 座談会	防 火 映画会	防火講話	市町広報 紙等掲載	防 火 相談所	消火訓練
大 船 渡 市	回 数	2			7		18
	参集人員	46					961
住 田 町	回 数				8		4
	参集人員						273
計	回 数	2			15		22
	参集人員	46					1, 234

11. 民間予防協力団体

R4. 4. 1現在

名 称	会 員 数	設 置 年 月	摘 要
気 仙 地 区 危険物安全協会	87	S35. 1	大船渡市・住田町・陸前高田市の危険物製造所等で組織 危険物の安全取扱、災害予防事業

12. 婦人防火クラブ等結成状況

R4. 4. 1現在

ク ラ ブ 等 名 称			結成年月日	会員数
婦 人 防 火 ク ラ ブ	1	赤 崎 地 区 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S53. 6. 4	1, 276
	2	大 船 渡 町 上 地 区 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S55. 9. 25	2, 547
	3	大 船 渡 町 下 地 区 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S55. 9. 25	910
	4	猪 川 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S55. 11. 12	1, 791
	5	立 根 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S56. 2. 22	1, 722
	6	日 頃 市 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S56. 3. 8	690
	7	盛 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S56. 5. 31	1, 701
	8	末 崎 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S56. 6. 21	1, 530
	9	綾 里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S57. 3. 21	847
	10	蛸 ノ 浦 婦 人 防 火 ク ラ ブ	S60. 12. 8	372
協 力 隊	1	住 田 町 婦 人 消 防 協 力 隊	S30. 4. 1	1, 107
計				14, 493

1 3. 幼年消防クラブ結成状況

R4. 4. 1現在

ク ラ ブ 名 称	結成年月日	会員数
1. 盛 こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	109
2. 大 船 渡 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	129
3. 明 和 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	97
4. 末 崎 こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	83
5. 蛸 ノ 浦 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	17
6. あ か さ き こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	35
7. い か わ こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	123
8. 立 根 こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	118
9. 日 頃 市 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	46
10. 海 の 星 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	30
11. 有 住 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 10. 16	34
12. 世 田 米 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S57. 4. 10	64
13. 綾 里 こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	53
14. 越 喜 来 こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	46
15. 吉 浜 こ ど も 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 6. 1	24
計		1, 008

1 4. 少年消防クラブ結成状況

R4. 4. 1現在

ク ラ ブ 名 称	結成年月日	会員数
1. 末 崎 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S54. 12. 6	49
2. 末 崎 中 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S54. 12. 6	70
3. 日 頃 市 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S55. 5. 1	24
4. 有 住 中 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S56. 9. 26	35
5. 越 喜 来 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S57. 4. 30	38
6. 世 田 米 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S58. 2. 22	39
7. 吉 浜 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S58. 4. 23	23
8. 世 田 米 中 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	S58. 7. 22	62
9. 赤 崎 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H 4. 11. 7	56
10. 猪 川 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H 5. 12. 1	157
11. 立 根 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H 7. 3. 6	67
12. 綾 里 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H11. 11. 18	47
13. 有 住 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	H20. 4. 1	17
計		684

15. 自主防災組織の結成状況

大船渡市

R4. 3. 31現在

No.	組織名	結成年月	No.	組織名	結成年月
1	永井沢自主防災組織	S54. 5	36	小路自主防災組織	H 9. 9
2	下船渡自主防災組織	H 1. 5	37	小石浜自主防災組織	H 9.12
3	赤崎町宿公民館自主防災組織	H 3. 4	38	中通自主防災組織	H10. 1
4	桜場公民館自主防災組織	H 7.11	39	増館自主防災組織	H10. 2
5	南笹崎自主防災組織	H 8. 3	40	長谷堂自主防災会	H10. 3
6	小河原町内会防災会	H 8. 4	41	下久名畑地域自主防災組織	H10. 4
7	日頃市町関谷防災会	H 8. 4	42	小細浦公民館防災会	H10. 4
8	中野公民館自主防災組織	H 8. 4	43	赤崎中井地域自主防災会	H10. 4
9	大野自主防災組織(猪川)	H 8. 4	44	白浜自主防災組織	H10. 4
10	大船渡町平町内会自主防災会	H 8. 5	45	宮野自主防災組織	H10. 4
11	門之浜自主防災組織	H 8. 6	46	野形自主防災組織	H10. 4
12	細浦公民館自主防災組織	H 8. 6	47	上通自主防災組織	H10. 4
13	地ノ森一区自主防災組織	H 8. 6	48	後山自主防災組織	H10. 4
14	長安寺地域自主防災組織	H 8. 6	49	下通自主防災組織	H10. 4
15	甫嶺自治会防災会	H 8. 6	50	岩崎部落会自主防災組織	H10. 5
16	峯岸地域自主防災組織	H 8. 7	51	田浜自主防災組織	H10. 7
17	北笹崎自主防災組織	H 8. 8	52	千歳自主防災組織	H10. 7
18	神坂町内会防災部会	H 8. 9	53	扇洞自主防災組織	H10. 7
19	西区自主防災組織	H 8. 8	54	和村地域防災組織	H11. 2
20	菅生地域会防災組織	H 9. 1	55	赤沢公民館防災会	H11. 4
21	船河原地域防災会	H 9. 1	56	本町自主防災組織	H11. 4
22	石浜自主防災組織	H10. 1	57	前田地域公民館防災班	H11. 5
23	上甫嶺自主防災組織	H 9. 1	58	山口公民館自主防災組織	H11.11
24	下富岡防災部	H 9. 4	59	三十刈公民館自主防災組織	H12. 7
25	野々前自主防災組織	H 9. 4	60	後ノ入自主防災組織	H12.10
26	南区自主防災組織	H 9. 4	61	下欠地域公民館自主防災組織	H13. 4
27	仲区自主防災組織	H 9. 4	62	田谷地域自主防災会	H13. 4
28	大野自主防災組織(吉浜)	H 9. 4	63	久保自主防災会	H13. 8
29	根白自主防災組織	H 9. 5	64	小通自主防災組織	H13.11
30	川内自主防災部	H 9. 6	65	大洞自主防災組織	H14. 5
31	板用自主防災組織	H 9. 6	66	末崎町中井自主防災組織	H15. 1
32	崎浜自主防災組織	H 9. 7	67	田中地域公民館自主防災組織	H15. 2
33	泊自主防災組織	H 9. 8	68	町場地域公民館自主防災組織	H15. 8
34	砂子浜自主防災組織	H 9. 8	69	台町自主防災組織	H16. 3
35	港自主防災組織	H 9. 9	70	佐野地域防災会	H16. 4

No.	組織名	結成年月	No.	組織名	結成年月
71	蛸ノ浦契約会自主防災組織	H17. 4	88	上久名畑地域自主防災組織	H21. 11
72	長崎自主防災組織	H17. 4	89	末崎町平地域自主防災組織	H22. 6
73	上富岡自主防災	H17. 4	90	下権現堂地域自主防災組織	H22. 10
74	永浜地域自主防災組織	H17. 4	91	山根地域自主防災組織	H23. 1
75	沢田自主防災組織	H17. 7	92	西館公民館自主防災組織	H24. 4
76	平田地域自主防災会	H17. 8	93	基石公民館自主防災組織	H25. 1
77	吉野町自主防災組織	H18. 2	94	鷹生地域自主防災組織	H25. 5
78	合足自主防災組織	H18. 4	95	梅神公民館自主防災組織	H26. 1
79	中央通り自主防災組織	H18. 8	96	田茂山一区自主防災組織	H26. 8
80	清水自主防災組織	H19. 4	97	田茂山二区自主防災組織	H26. 8
81	新道自主防災組織	H19. 4	98	旭町自主防災組織	H26. 9
82	浦浜東区自主防災組織	H19. 4	99	御山下自主防災組織	H26. 9
83	上山町内会自主防災組織	H20. 3	100	木町公民館自主防災会	H26. 12
84	日頃市町宿地域自主防災組織	H20. 5	101	明神前地域自主防災組織	H28. 4
85	下中井地域公民館自主防災組織	H21. 3	102	上木町自主防災組織	H29. 4
86	平山地域自主防災組織	H21. 4	103	八幡町自主防災組織	R 1. 5
87	上中井地域公民館自主防災組織	H21. 7	※1	赤崎地区自主防災組織連合会	H21. 9
			計		

※1 連合会組織

住田町

No.	組織名	結成年月	No.	組織名	結成年月
1	火の土自治公民館自主防災組織	H8. 12	12	下在自治公民館自主防災組織	H9. 6
2	小股自治公民館自主防災組織	H9. 4	13	新切自治公民館自主防災組織	H9. 6
3	姥石自治公民館自主防災組織	H9. 4	14	天嶽自治公民館自主防災組織	H9. 6
4	月山自治公民館自主防災組織	H9. 4	15	川口自治公民館自主防災組織	H9. 6
5	大洞自治公民館自主防災組織	H9. 4	16	東峰自治公民館自主防災組織	H9. 6
6	両向自治公民館自主防災組織	H9. 4	17	外館自治公民館自主防災組織	H9. 6
7	大股自治公民館自主防災組織	H9. 4	18	八日町自治公民館自主防災組織	H9. 6
8	五葉中自治公民館自主防災組織	H9. 4	19	曙自治公民館自主防災組織	H9. 6
9	愛宕自治公民館自主防災組織	H9. 5	20	中沢自治公民館自主防災組織	H9. 6
10	坂本自治公民館自主防災組織	H9. 5	21	中井自治公民館自主防災組織	H9. 6
11	寒倉自治公民館自主防災組織	H9. 5	22	恵山自治公民館自主防災組織	H9. 11
			計		

16. 危険物施設の状況

R4. 3. 31現在

製造所等 区 分		製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			計
			屋 内	屋 外	タ ン ク 内	タ ン ク 外	タ ン ク 下	タ ン ク 動	給 油	一 般	移 送	
大 船 渡 市	盛 町		1				8	14	7	5		35
	大 船 渡 町		2			8	14	29	10	17		80
	末 崎 町					3	8	7	2	2		22
	赤 崎 町		2	4		9		7	6	14		42
	猪 川 町					2	8	3	1			14
	立 根 町					1	7	3	6	3		20
	日 頃 市 町					5	1	2	1	2		11
	三 陸 町						2		1			3
	吉 浜						1	7	4	1		13
	越 喜 来							1	3			7
	綾 里		1			2						
	小 計		6	4		30	49	73	41	44		247
住 田 町	世 田 米		2	2		1	11	8	4	2		30
	下 有 住											
	上 有 住		1				4	1		1		7
	小 計		3	2		1	15	9	4	3		37
合 計			9	6		31	64	82	45	47		284

17. 危険物施設査察実施状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

施 設 別		市 町	大船渡市		住 田 町		合 計	
		施設数 査察数	施設 数	査 察 数	施設 数	査 察 数	施設 数	査 察 数
製 造 所								
貯 蔵 所	屋 内		6	2	3	3	9	5
	屋 外		4		2	2	6	2
	屋 内 タ ン ク							
	屋 外 タ ン ク		30	8	1		31	8
	地 下 タ ン ク		49	18	15	5	64	23
	移 動 タ ン ク		73	62	9	6	82	68
取 扱 所	給 油		41	31	4	4	45	35
	一 般		44	13	3	2	47	15
	移 送							
合 計			247	134	37	22	284	156

(移動タンクの査察数は管外車を含む)

18. 危険物製造所等貯蔵取扱許可数量

R4. 3. 31現在

製造所等 品名		2類	3類	4類				施設計
		可燃性固体 (千Kg)	カーバイド (千Kg)	第一石油類 (kℓ)	第二石油類 (kℓ)	第三石油類 (kℓ)	第四石油類 (kℓ)	
製造所								
屋内貯蔵所		2	38	10	31	1	17	9
屋外貯蔵所					115	8	6	6
地下タンク貯蔵所				10	472	456		64
移動タンク貯蔵所					207	2		82
屋外タンク貯蔵所					127	3,931	49	31
屋内タンク貯蔵所								
給油取扱所				692	1,020	619	1	45
一般取扱所			1	2	408	1,493	42	47
移送取扱所								
計		2	39	714	2,380	6,510	66	284
貯蔵取扱数量	大船渡市	2	39	662	2,146	6,371	60	247
	住田町			52	234	139	6	37

19. 危険物施設の事務取扱状況

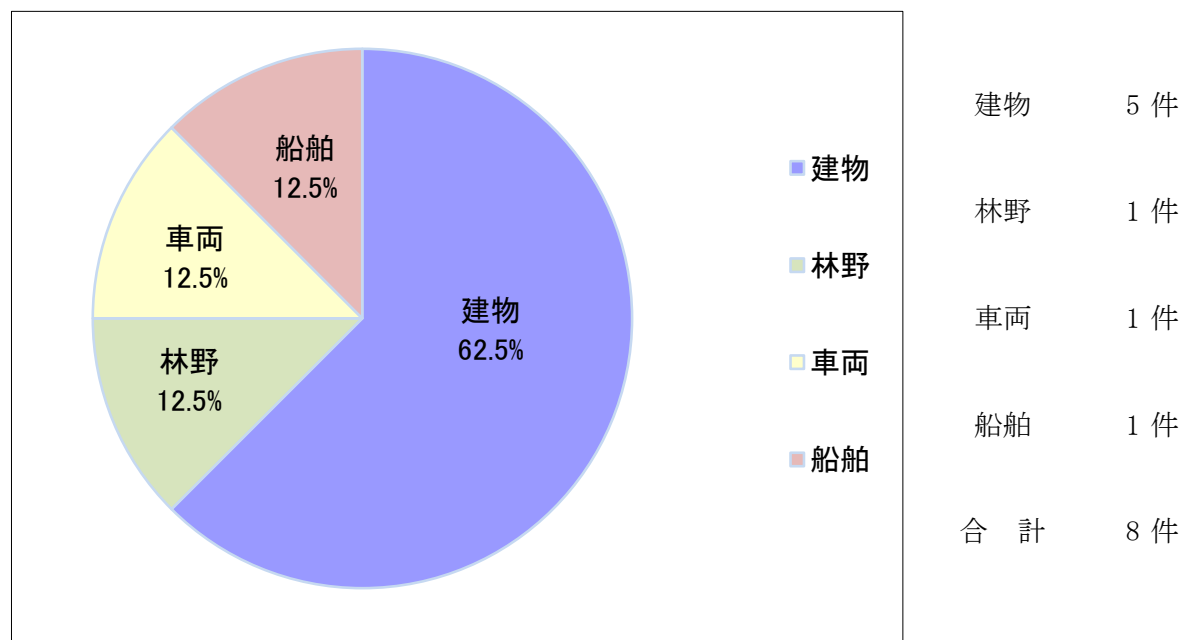
R3. 4. 1～R4. 3. 31

施設別 区分		設置許可	変更許可	張検・査 水压水	完成検査	数量変更	廃止・休止	仮使用承認	保安（解） 監督者届
大船渡市	製造所								
	貯蔵所		10		10	1	2		6
	取扱所	1	4		4		1		10
	小計	1	14		14	1	3		16
住田町	貯蔵所	2	2		4		2		1
	取扱所								
	小計	2	2		4		2		1
合計		3	16		18	1	5		17

1. 火災被害状況比較

地 区	区分	火 災 件 数		損 害 額				
		件 数	人 口 10,000人 あたり	損 害 額	火 災 1 件あたり	住 民 1 人あたり	1 世帯 あたり	建物火災 1 件あたり
	年			(千円)	(千円)	(円)	(円)	(千円)
大 船 渡 市	H29	15	4	36,222	2,415	981	2,410	3,612
	H30	15	4	29,586	1,972	817	1,973	1,624
	R 1	6	2	8,329	1,388	232	557	2,440
	R 2	3	1	14,534	4,845	414	977	4,845
	R 3	7	2	40,582	5,797	1,184	2,742	7,127
住 田 町	H29	4	7	84	21	15	13,192	42
	H30	5	9	29,643	5,929	5,375	13,660	14,822
	R 1	2	4	4,703	2,352	900	2,220	2,352
	R 2	3	6	2,254	751	431	1,064	36
	R 3	1	2	180	180	36	87	180
管 内 合 計	H29	19	4	59,229	1,911	861	2,110	833
	H30	20	5	13,032	652	1,405	3,442	4,906
	R 1	8	2	13,032	1,629	316	762	2,405
	R 2	6	2	16,788	2,798	416	988	3,643
	R 3	8	2	40,762	5,095	1,036	2,415	5,738

2. 火災種別の割合（令和3年）



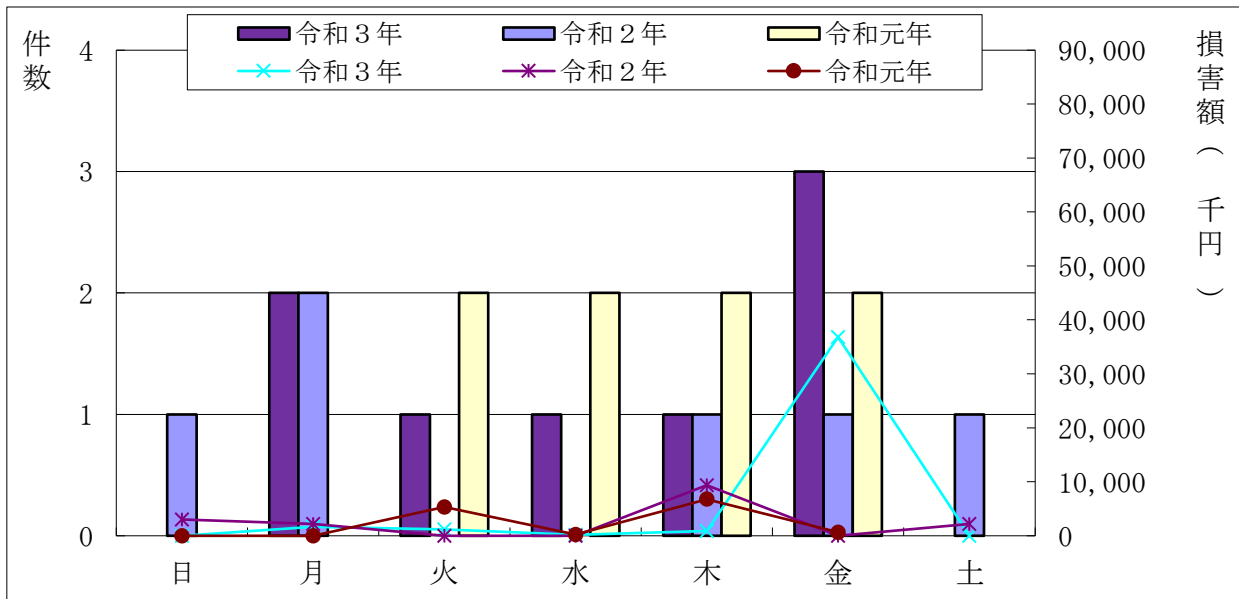
３．前年比較火災統計

市 町 区 分		大 船 渡 市			住 田 町			組 合 合 計		
		年	R2年	R3年	前年比	R2年	R3年	前年比	R2年	R3年
火 災 件 数		3	7	4	3	1	▲ 2	6	8	2
火 災 種 類	建 物	3	4	1	1	1		4	5	1
	林 野		1	1	1		▲ 1	1	1	
	船 舶		1	1					1	1
	車 両		1	1					1	1
	その他				1		▲ 1	1		▲ 1
建 燃 損 程 度	全 焼	3	2	▲ 1				3	2	▲ 1
	半 焼									
	部分焼		1	1	1		▲ 1	1	1	
	ぼ や		1	1		1	1		2	2
住 燃 損 程 度	全 焼	2	2					2	2	
	半 焼									
	部分焼				1		▲ 1	1		▲ 1
	ぼ や		1	1					1	1
罹 災 人 員		13	3	▲ 10	3		▲ 3	16	3	▲ 13
焼失面積	建物(㎡)	292	222	▲ 70	15	1	▲ 14	307	223	▲ 84
	林野(a)		18	18	136		▲ 136	136	18	▲ 118
損害額(千円)		14, 534	40, 582	26, 048	2, 254	180	▲ 2, 074	16, 788	40, 762	23, 974
死 傷 者	死 者		1	1					1	1
	負傷者	1	1					1	1	

４．出火原因別順位（主なものを掲載）

H 2 8		H 2 9		H 3 0		R 1		R 2		R 3	
不明	4 件	たばこ	2 件	たばこ	3 件	取灰	2 件	風呂かまどの火源がこぼれる	1 件	コードの短絡	1 件
たばこ	3 件	草焼き	2 件	放火疑い	2 件	配電盤の過電流	1 件	火の着いた薪を放置する	1 件	低温発火	1 件
放火疑い	2 件	ゴミ焼き	2 件	火花	2 件	焼却行為	1 件	ロケット花火が落葉に着火	1 件	たばこの不始末	1 件
放火	1 件	放火疑い	1 件	暖房器具	2 件	放火	1 件	電源コードの短絡	1 件	船舶の過給機にオイルが付着	1 件
接炎	1 件	ストーブ	1 件	焼却行為	1 件	電源コードの短絡	1 件	木の枝等の焼却	1 件	落雷	1 件

5. 曜日別火災件数と損害額



年 \ 曜日		日	月	火	水	木	金	土	合計
令和 元 年	件 数	0	0	2	2	2	2	0	8
	損 害 額	0	0	5,337	244	6,798	653	0	13,032
令和 2 年	件 数	1	2	0	0	1	1	1	6
	損 害 額	3,010	2,192	0	0	9,368	0	2,218	16,788
令和 3 年	件 数	0	2	1	1	1	3	0	8
	損 害 額	0	1,653	1,209	180	874	36,846	0	40,762

6. 町毎・月別火災発生状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31 (損害額 単位：千円)

町別 \ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
大船渡市	盛											1		1
	大船渡													
	末崎													
	赤崎											1		1
	猪川									1				1
	立根													
	日頃市				1				1					2
	吉浜					1								1
	越喜来											1		1
	綾里													
	件数				1	1			1	1		2	1	7
	損害額				874	25,646			10,400	1,209		1,653	800	40,582
住田町	上有住													
	下有住													
	世田米								1					1
	件数								1					1
	損害額								180					180
合計	件数				1	1			2	1		2	1	8
	損害額				874	25,646			10,580	1,209		1,653	800	40,762

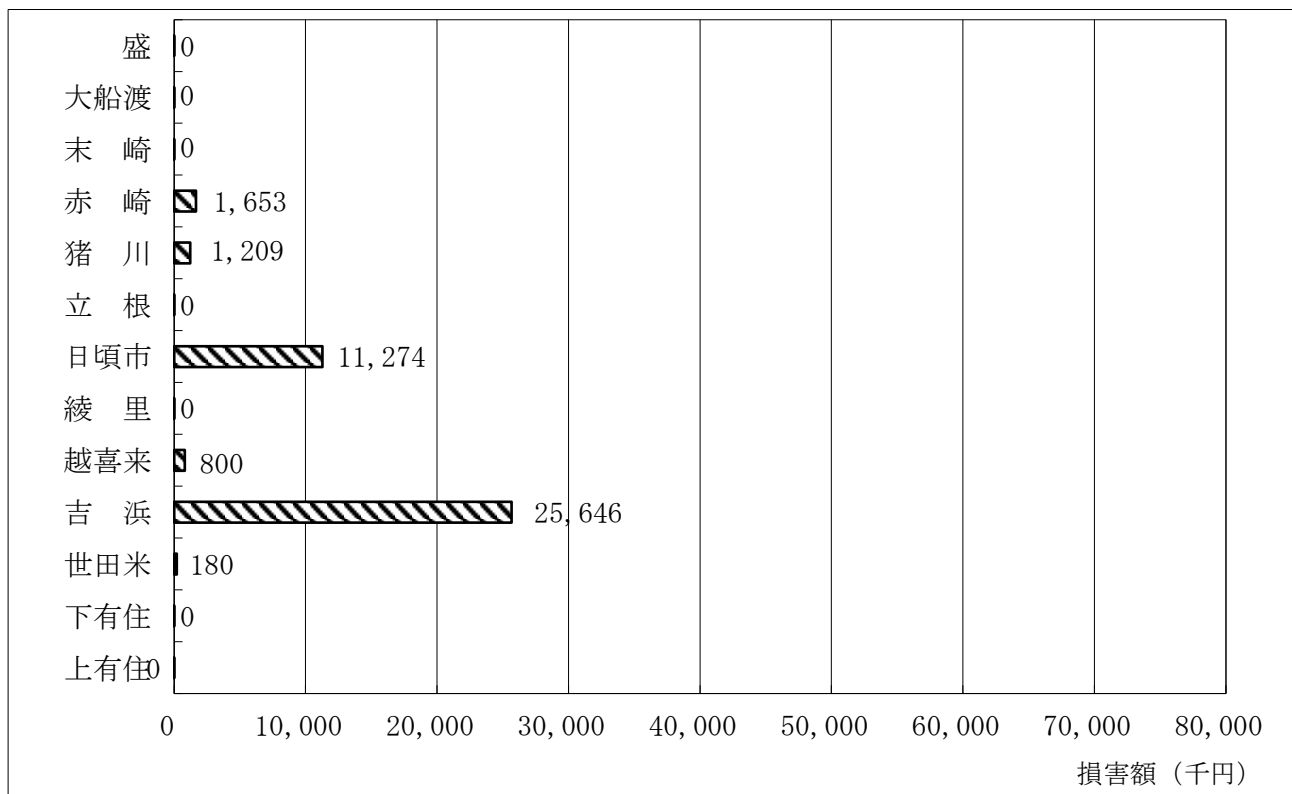
7. 地区別火災件数と出動状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

地 区		種 別	火 災 件 数					損 害 額 (千円)	出 動 状 況	
			建 物	林 野	船 舶	車 両	その他		計	職 員
大船渡市	盛	1					1		14	1
	大 船 渡									
	末 崎									
	赤 崎	1				1	1,653	25	3	
	猪 川	1				1	1,209	23	1	
	立 根									
	日 頃 市		1		1		2	11,274	38	4
	綾 里									
	越 喜 来			1		1	800	6	1	
	吉 浜	1				1	25,646	43	4	
	計	4	1	1	1		7	40,582	149	14
住田町	世 田 米	1				1	180	20	1	
	下 有 住									
	上 有 住									
	計	1				1	180	20	1	
管 内 合 計		5	1	1	1		8	40,762	169	15

8. 地区別損害額

R3. 1. 1～R3. 12. 31



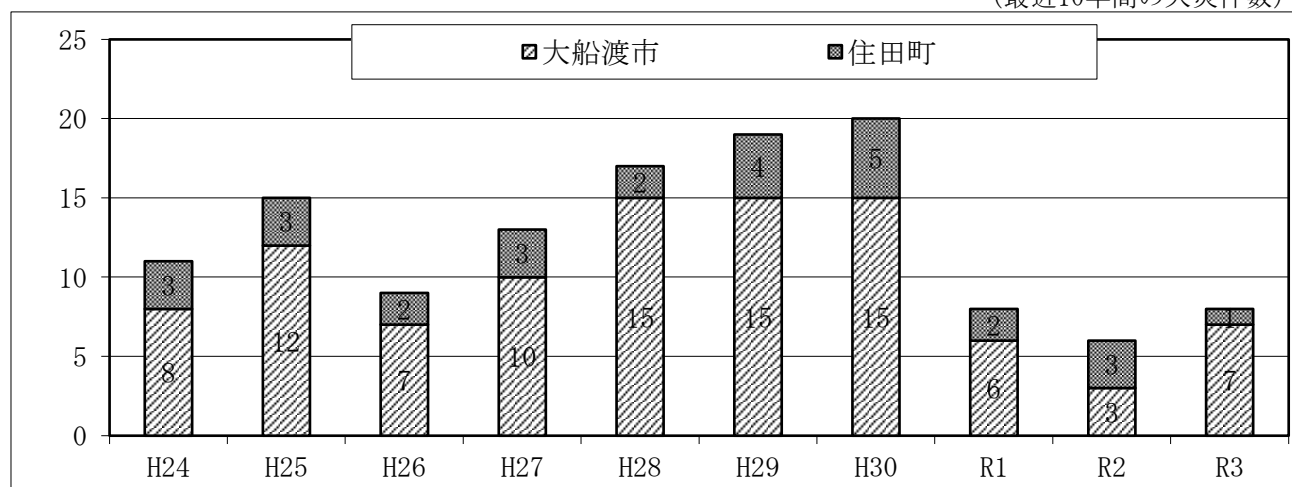
9. 年別・種別火災件数

(最近10年間の火災件数)

火災 種別	年 市町村	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	計
建 物	大 船 渡 市	5	7	4	6	11	9	10	3	3	4	62
	住 田 町	2	3	1	2	1	2	2	2	1	1	17
	小 計	7	10	5	8	12	11	12	5	4	5	79
林 野	大 船 渡 市	1	2		2		4	1			1	11
	住 田 町	1								1		2
	小 計	2	2		2		4	1		1	1	13
船 舶	大 船 渡 市										1	1
	住 田 町											
	小 計										1	1
車 両	大 船 渡 市	1	2		2		1	2	2		1	11
	住 田 町				1	1		1				3
	小 計	1	2		3	1	1	3	2		1	14
その他	大 船 渡 市	1	1	3		4	1	2	1			13
	住 田 町			1			2	2		1		6
	小 計	1	1	4		4	3	4	1	1		19
小 計	大 船 渡 市	8	12	7	10	15	15	15	6	3	7	98
	住 田 町	3	3	2	3	2	4	5	2	3	1	28
合 計		11	15	9	13	17	19	20	8	6	8	126

10. 年別火災合計

(最近10年間の火災件数)



1 1. 火災による死傷者数

平成24年～令和3年

年	市町	大 船 渡 市		住 田 町		計	
		火 災 件 数	人	火 災 件 数	人	火 災 件 数	人
H24	死 者 負傷者	8	-----	3	-----	11	-----
H25	死 者 負傷者	12	----- 6 1	3	-----	15	----- 6 1
H26	死 者 負傷者	7	----- 1 1	2	-----	9	----- 1 1
H27	死 者 負傷者	10	-----	3	-----	13	-----
H28	死 者 負傷者	15	----- 1	2	-----	17	----- 1
H29	死 者 負傷者	15	----- 2	4	----- 1	19	----- 3
H30	死 者 負傷者	15	----- 3	5	----- 1	20	----- 1 3
R1	死 者 負傷者	6	----- 2	2	-----	8	----- 2
R2	死 者 負傷者	3	----- 1	3	-----	6	----- 1
R3	死 者 負傷者	7	----- 1 1	1	-----	8	----- 1 1
計	死 者 負傷者	98	----- 11 9	28	----- 2	126	----- 13 9

1 2. 火災による死者調べ

昭和54年～令和3年

年 月 日	時 刻	火 災 別	火災発生の場所	死 者				損害額 (千円)
				署員	団員	協力者	一般	
S 54. 1. 4	20:00	車 両	三陸町吉浜字川原				1	160
S 54. 4. 6	3:20	船 舶	末崎町字山岸				2	1,800
S 55. 1.20	11:20	建 物	猪川町字大野				1	8,490
S 55. 9.30	16:10	建 物	大船渡町字茶屋前				1	6,241
S 55.11.20	10:00	建 物	猪川町字中井沢				1	36
S 56. 1.11	9:30	建 物	大船渡町字野々田				1	11,421
S 56. 6.13	21:05	建 物	住田町世田米字和山				1	7,297
S 59. 4.14	12:10	その他	大船渡町字下平				1	0
S 60. 1.27	4:20	建 物	末崎町字泊里				1	22,101
S 62.12. 3	11:45	建 物	大船渡町字富沢				1	19
H 1. 1.19	13:55	その他	日頃市町字下鷹生				1	0
H 2. 3. 1	16:30	その他	三陸町越喜来字甫嶺				1	0
H 3. 2.11	3:10	建 物	三陸町吉浜字千歳				2	65,670
H 3. 5.22	4:00	その他	盛町字津野沢				1	0
H 3.11.22	13:10	建 物	末崎町字平林				1	0
H 4. 4.29	21:45	建 物	住田町世田米字川向				1	6,191
H 9. 7.14	11:59	建 物	住田町下有住字高瀬				1	180
H 10. 1. 9	21:50	建 物	赤崎町字長崎				1	3
H 10. 4. 7	10:20	建 物	三陸町越喜来字所通				3	3,855
H 11. 3.22	17:40	建 物	立根町字川原				1	160
H 11.10. 5	1:30	建 物	住田町世田米字上日向				1	3,623
H 12. 8.22	14:48	建 物	三陸町吉浜字横石				1	251
H 15. 9. 6	2:50	その他	大船渡町字茶屋前				1	0
H 17. 4. 5	2:00	その他	赤崎町字大立				1	0
H 19. 6.25	13:55	建 物	大船渡町字下平				1	2,836
H 20. 5.17	9:00	建 物	大船渡町字富沢				1	267
H 21. 1.29	3:30	建 物	猪川町字下権現堂				1	4,510
H 22. 2. 4	21:20	車 両	住田町世田米字城内				1	358
H 22. 8. 9	11:10	建 物	盛町字みどり町				1	2,457
H 25. 3.11	21:30	建 物	末崎町字山岸				4	1,019
H 25.11.11	23:10	建 物	大船渡町字赤沢				1	6,868
H 25.12. 4	14:10	建 物	盛町字権現堂				1	3,922
H 26. 8.23	5:17	建 物	大船渡町字明神前				1	8,686
H 28.12. 7	22:00	建 物	三陸町越喜来字肥の田				1	101
H 29. 1.10	不明	建 物	盛町字内ノ目				1	22
H 29. 1.24	3:00	建 物	世田米字向川口				1	26
H 29. 7.13	0:10	建 物	猪川町字長谷堂				1	175
H 30. 2.27	0:00	建 物	住田町世田米字天風				1	10,198
R 3.11.29	0:45	建 物	赤崎町字中井				1	1,653

13. 昭和40年からの主な火災記録

損害額 S40.5.2よりは 100万円以上 S48.1.1よりは 500万円以上
S58.4.1よりは1,100万円以上 H 5.1.1よりは1,500万円以上

年月日	時刻	場 所	火災種別	原 因	損害額 (千円)
昭和					
40. 5. 2	5:10	盛町内ノ目	建物	かまど	5,190
5. 26	12:30	末崎町門之浜	〃	〃	1,686
11. 24	15:46	大船渡町茶屋前岸壁	船舶	溶接機	2,124
41. 3. 12	1:15	立根町関谷	建物	風呂かまど	5,481
12. 9	21:10	大船渡町野々田	〃	電気コンロ	1,350
42. 1. 10	17:45	盛町御山下	〃	たき火	2,097
1. 18	13:45	日頃市町田代屋敷	〃	こたつ	1,778
2. 17	21:10	赤崎町跡浜	〃	たばこ	1,310
5. 13	11:05	日頃市町平山	〃	〃	2,555
10. 11	11:32	大船渡町上平	〃	火遊び	1,134
12. 17	18:30	大船渡町宮ノ前	〃	たばこ	1,008
43. 2. 17	22:25	盛町権現堂	〃	こたつ	1,140
12. 17	9:12	大船渡町台	〃	ガソリン引火	9,558
44. 1. 3	18:15	日頃市町関谷	〃	煙突	1,319
3. 26	10:15	日頃市町蛭潟	〃	火遊び	3,735
8. 8	2:50	大船渡町永沢	〃	取灰	1,161
9. 14	21:20	大船渡町堀川	〃	不明	2,388
11. 22	2:35	大船渡町茶屋前	〃	たばこ	6,762
45. 3. 10	22:20	〃	〃	放火(疑)	1,985
12. 12	11:54	赤崎町大立	〃	電気こたつ	1,505
46. 6. 16	23:45	末崎町泊里	〃	スパーク	3,211
11. 11	10:45	立根町堰口	〃	電気こたつ	1,446
11. 13	23:30	大船渡町野々田	船舶	溶接火花	3,543
47. 3. 17	4:20	〃	建物	石油ストーブ	2,920
6. 19	22:10	大船渡町地ノ森	〃	不明	1,576
12. 10	9:00	猪川町轆轤石	〃	〃	2,689
48. 9. 20	17:50	大船渡町猪頭	〃	ガス風呂釜	30,660
10. 6	18:19	大船渡町野々田	〃	電気溶接機	19,388
49. 11. 7	18:50	住田町上有住土倉	〃	石油風呂釜	5,220
12. 18	5:00	末崎町中野	〃	プロパンガス引火	45,467
50. 3. 16	19:35	住田町上有住小松	〃	かまど	9,845
12. 6	7:40	日頃市町長岩	〃	たばこ	7,756
51. 1. 2	10:50	三陸町越喜来小出	林野	〃	229,161
3. 8	14:17	盛町町	建物	不明	10,419
4. 8	13:10	盛町柿ノ木沢	〃	たばこ	5,509
6. 17	15:00	大船渡町下平	〃	重油ボイラー	18,180
12. 30	23:30	三陸町綾里港	〃	石油風呂釜	5,656
52. 2. 12	9:20	三陸町綾里大久保	〃	電気こたつ	8,988
10. 11	5:50	三陸町越喜来大平	〃	不明	5,668
53. 1. 28	18:45	大船渡町野々田	〃	重油ストーブ	12,113

年月日	時刻	場 所	火災種別	原 因	損害額 (千円)
昭和					
53. 2. 12	23:55	三陸町綾里田浜	建物	不明	6,845
2. 25	20:25	赤崎町諏訪前	〃	石油ストーブ	5,968
8. 29	4:25	立根町猫足	〃	たばこ	6,760
54. 11. 18	20:15	三陸町吉浜上野	〃	不明	8,445
11. 26	2:50	赤崎町跡浜	〃	配線コード	49,090
55. 1. 20	11:20	猪川町大野	〃	たばこ	8,490
4. 8	1:10	大船渡町台	〃	不明	16,517
9. 30	16:10	大船渡町茶屋前	〃	〃	6,241
56. 1. 11	9:30	大船渡町野々田	〃	石油ストーブ	11,421
2. 4	19:00	三陸町綾里八ヶ森	〃	乾燥機	17,196
2. 18	15:10	末崎町泊里	〃	練炭コンロ	10,196
2. 24	11:25	大船渡町下平	〃	溶接機	195,405
4. 10	22:40	住田町世田米柏里	〃	グラインダーの火花	20,149
4. 27	18:15	末崎町山岸	〃	煙突	6,029
8. 27	18:50	日頃市町長岩	車両	配線	5,150
57. 2. 28	0:20	三陸町越喜来烏頭	建物	たばこ	14,428
4. 27	23:40	大船渡町台	〃	〃	16,414
5. 15	1:05	日頃市町関谷	〃	不明	40,343
9. 12	9:45	大船渡町中港	〃	たばこ	10,047
58. 1. 21	4:10	末崎町平林	〃	ガスストーブ	14,113
8. 13	2:50	末崎町山岸	〃	不明	13,834
10. 23	20:14	立根町萱中	〃	〃	12,556
59. 4. 11	16:15	末崎町大田	〃	石油ストーブ	10,281
4. 15	14:40	住田町上有住土倉	林野	枯葉焼き	12,573
11. 16	8:17	住田町上有住八日町	建物	電気こたつ	23,049
60. 1. 27	4:20	末崎町泊里	〃	堀ごたつ	22,101
5. 20	1:12	住田町世田米西風	〃	ローソク	10,578
9. 4	17:05	住田町世田米川向	〃	風呂かまど	16,044
61. 3. 22	20:20	大船渡町明神前	〃	石油風呂釜	22,948
4. 15	20:20	大船渡町丸森	〃	天ぷら鍋	59,243
9. 11	10:40	末崎町山根	〃	たばこ	12,279
62. 1. 22	19:15	三陸町綾里大明神	〃	煙突	15,030
3. 9	7:20	大船渡町新田	〃	不明	64,743
63. 1. 7	不 明	大船渡町茶屋前	〃	放火疑い	19,784
1. 23	11:55	大船渡町笹崎	〃	煙突	16,836
平成					
元. 1. 30	1:55	住田町上有住二度成木	〃	練炭コンロ	21,957
11. 15	7:00	大船渡町山馬越	〃	ガス爆発	15,443
12. 5	13:20	末崎町西館	〃	たばこ	10,820
2. 4. 30	8:30	末崎町小中井	〃	焼却炉	11,974

年月日	時刻	場 所	火災種別	原 因	損害額 (千円)
平成					
2. 12. 20	22:20	大船渡町野々田	建物	たばこ	14, 591
3. 2. 11	3:10	三陸町吉浜千歳	〃	布団乾燥機	65, 670
2. 24	15:00	大船渡町明神前	〃	こたつ	12, 808
4. 14	3:50	盛町砂土場	〃	たばこ	16, 117
11. 7	17:45	盛町内ノ目	〃	石油ストーブ	14, 256
12. 5	20:00	日頃市町沼川	〃	電気	10, 916
4. 2. 17	10:18	三陸町吉浜上野	〃	ガスコンロ	24, 760
12. 8	15:30	盛町木町	〃	放火の疑い	16, 148
12. 16	17:20	盛町内ノ目	〃	〃	15, 909
7. 12. 27	21:35	大船渡町砂森	〃	不明	17, 073
8. 1. 20	16:35	大船渡町明神前	〃	石油ストーブ	54, 009
2. 20	13:50	赤崎町沢田	〃	〃	31, 679
2. 27	0:45	住田町上有住新田	〃	不明	28, 256
9. 2. 15	9:33	三陸町越喜来前田	〃	薪ストーブ	15, 060
2. 23	11:02	住田町世田米大崎	〃	ローソク	41, 452
10. 1. 27	3:00	住田町上有住平沢	〃	ガスストーブ	44, 365
11. 4. 1	8:50	大船渡町明神前	〃	消し炭	30, 803
4. 5	1:30	三陸町綾里田浜上	〃	不明	46, 892
12. 8. 7	16:40	赤崎町跡浜	〃	火の粉	23, 247
11. 9	12:40	大船渡町砂森	〃	モーター	88, 246
13. 7. 14	18:20	住田町上有住下寒倉	〃	ガスストーブ	39, 361
14. 7. 31	0:29	盛町木町	〃	不明	17, 199
15. 3. 1	22:25	立根町萱中	〃	〃	34, 571
4. 1	9:00	大船渡町中港	〃	ホットプレス異常	16, 088
18. 8. 21	4:40	末崎町大豆沢	〃	たばこ	19, 004
19. 12. 12	16:20	住田町世田米田谷	その他	火花	38, 833
20. 11. 21	16:40	住田町世田米田谷	〃	〃	34, 540
22. 3. 14	2:00	大船渡町中港	建物	摩擦	21, 068
8. 9	6:10	住田町世田米火石	〃	電気	61, 543
23. 7. 27	13:40	赤崎町生形	船舶	ガス溶断機	75, 650
24. 11. 26	21:55	盛町二本柰	建物	フライヤー	22, 552
25. 6. 20	14:40	住田町世田米子飼沢	〃	自然発火	49, 412
27. 1. 20	12:00	三陸町綾里田浜下	林野	不明	28, 950
10. 15	6:30	立根町関谷	建物	不明	17, 119
28. 3. 20	17:45	住田町世田米小股	〃	不明	25, 208
7. 21	18:10	盛町権現堂	〃	たばこ	19, 684
10. 6	20:15	三陸町綾里坂本	〃	放火の疑い	21, 617
29. 5. 8	21:00	大船渡町山馬越	〃	たばこ	26, 136
30. 3. 11	0:30	赤崎町中井	〃	たばこ	17, 462
11. 1		住田町世田米西風	〃	暖房器具	19, 245
令和					
3. 5. 28	15:40	三陸町吉浜字扇洞	建物	コードの短絡	25, 646

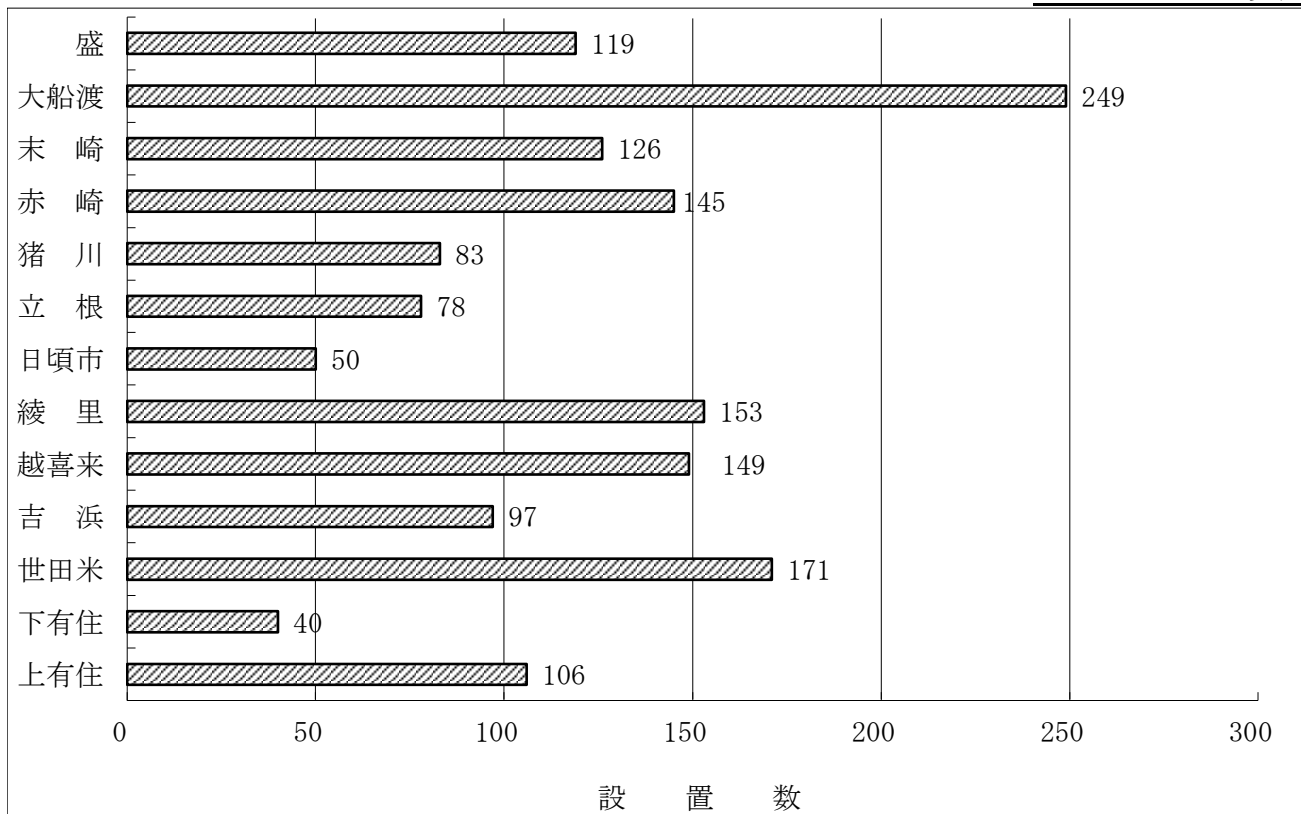
1. 地区別消防水利施設数

R4. 4. 1現在

種別 地区		計	消 火 栓		防 火 水 槽				河川	海	プール	池・沼	その他
			公設	私設	公 設		私 設						
					40㎡以上	40㎡未満	40㎡以上	40㎡未満					
大船渡市	盛	119	102	1	10	5					1		
	大船渡	249	205		27	7	4			1	3		2
	末崎	126	77		32	10	3			2	1	1	
	赤崎	145	85		30	27				2	1		
	猪川	83	59		11	7	2		1		2	1	
	立根	78	50	1	14	6	3		2		2		
	日頃市	50	19	3	15	4	1		5		1	2	
	綾里	153	96	2	45	5	1			2	2		
	越喜来	149	92	1	47	5	1			1	1	1	
	吉浜	97	56		38	1				1	1		
小計		1,249	841	8	269	77	15		8	9	15	5	2
住田町	世田米	171	66		47	7		4	44		1		2
	下有住	40	12		9	1			17				1
	上有住	106	28		33	6		2	32		1		4
小計		317	106		89	14		6	93		2		7
管内合計		1,566	947	8	358	91	15	6	101	9	17	5	9

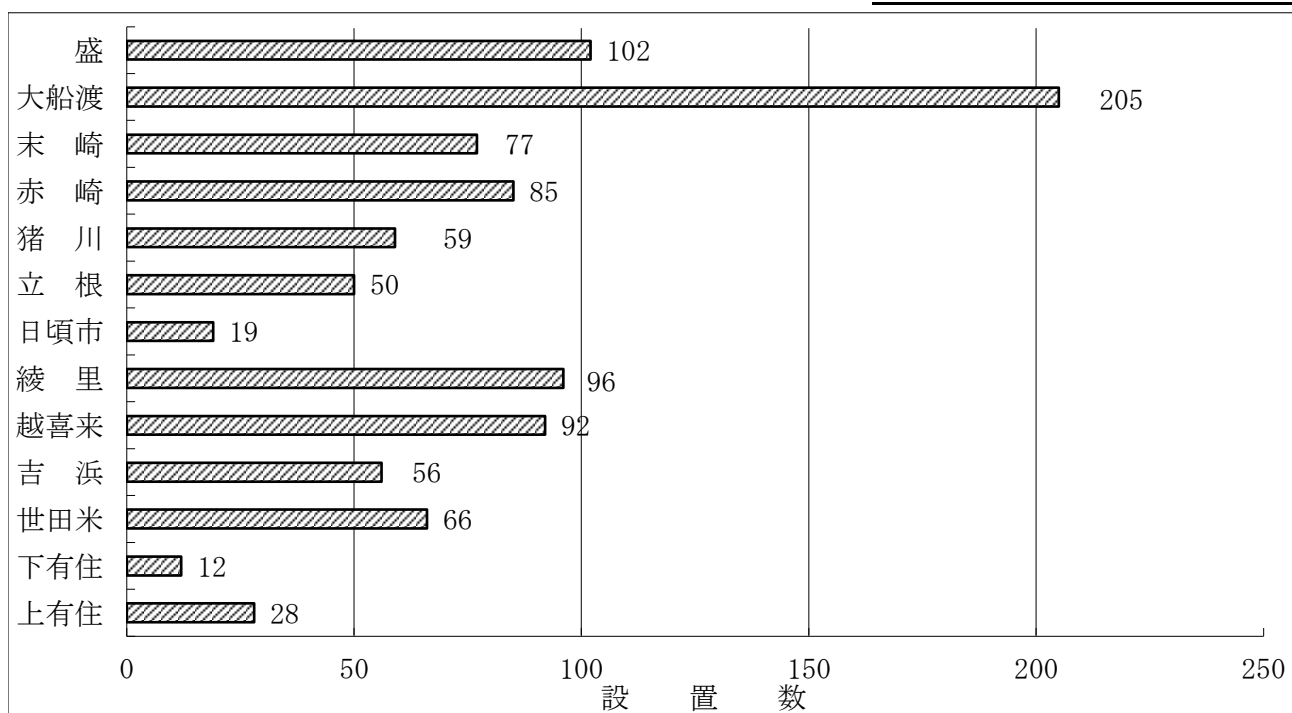
2. 地区別消防水利施設総数状況

R4. 4. 1現在



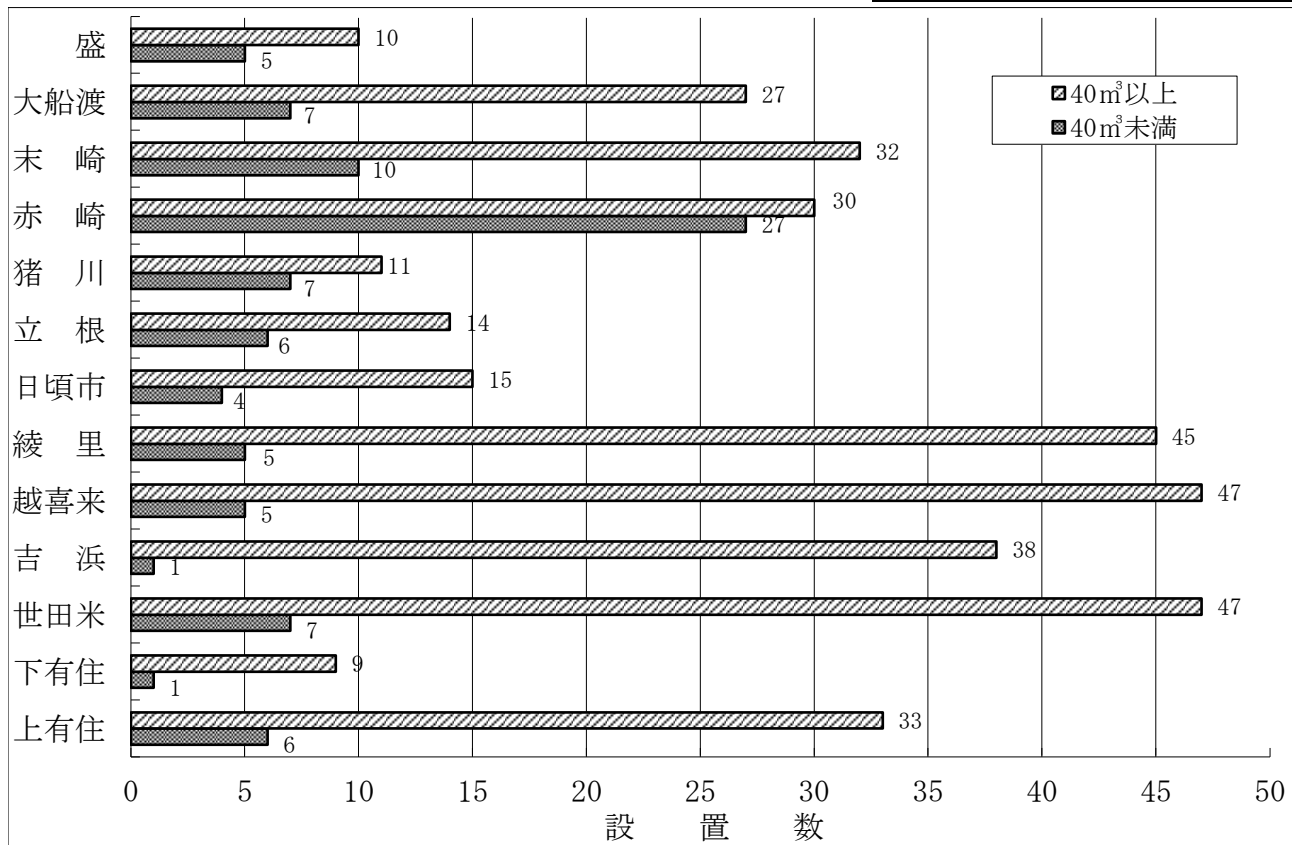
3. 地区別公設消火栓設置状況

R4. 4. 1現在



4. 地区別公設防火水槽設置状況

R4. 4. 1現在



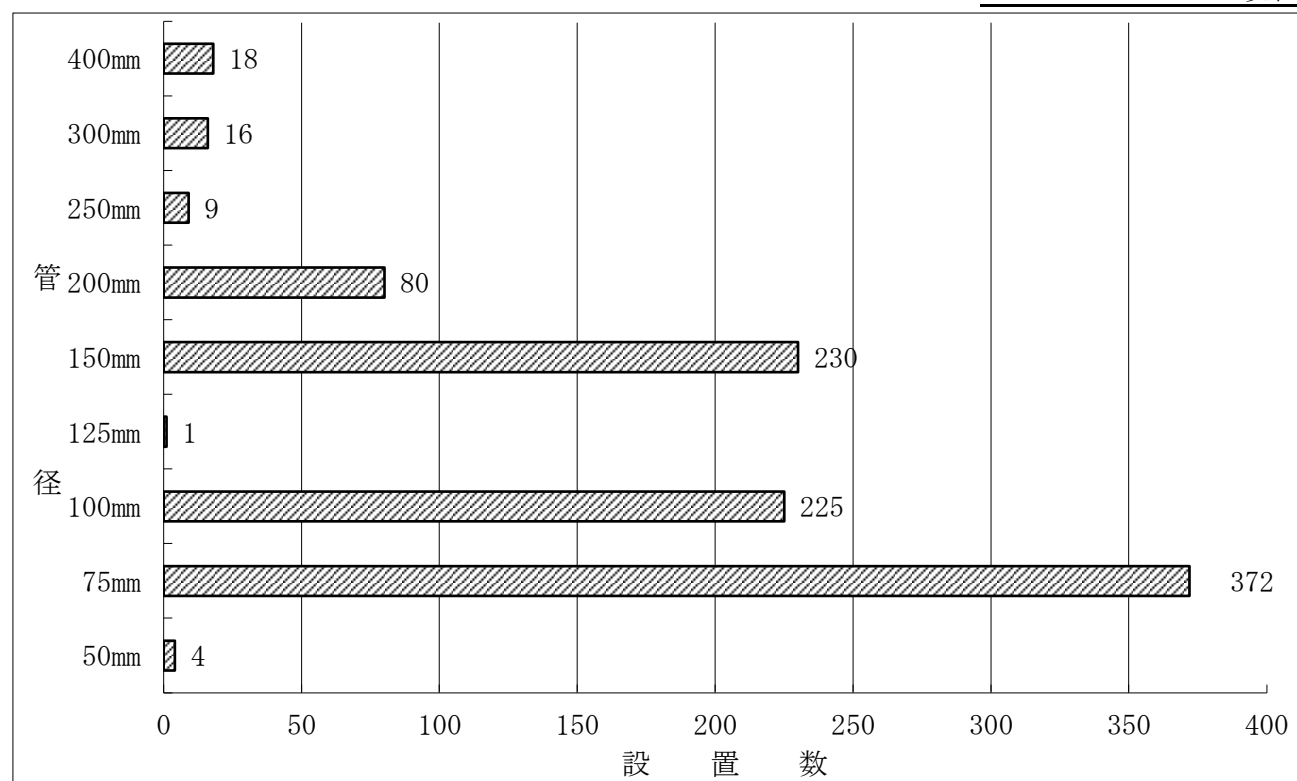
5. 消火栓管径別設置状況

R4.4.1現在

管 径 地 区		50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	400mm	計
大 船 渡 市	盛		45	25		14	2	2		15	103
	大 船 渡	1	62	42		37	44	2	14	3	205
	末 崎		35	22	1	12	5	2			77
	赤 崎	3	35	23		14	7	3			85
	猪 川		22	12		20	3		2		59
	立 根		9	12		30					51
	日 頃 市		7	4		11					22
	綾 里		43	21		31	3				98
	越 喜 来		49	20		20	4				93
	吉 浜		20	17		13	6				56
	小 計	4	327	198	1	202	74	9	16	18	849
住 田 町	世 田 米		22	20		18	6				66
	下 有 住		3	4		5					12
	上 有 住		20	3		5					28
	小 計		45	27		28	6				106
管 内 合 計		4	372	225	1	230	80	9	16	18	955

6. 消火栓管径別管内設置数

R4.4.1現在



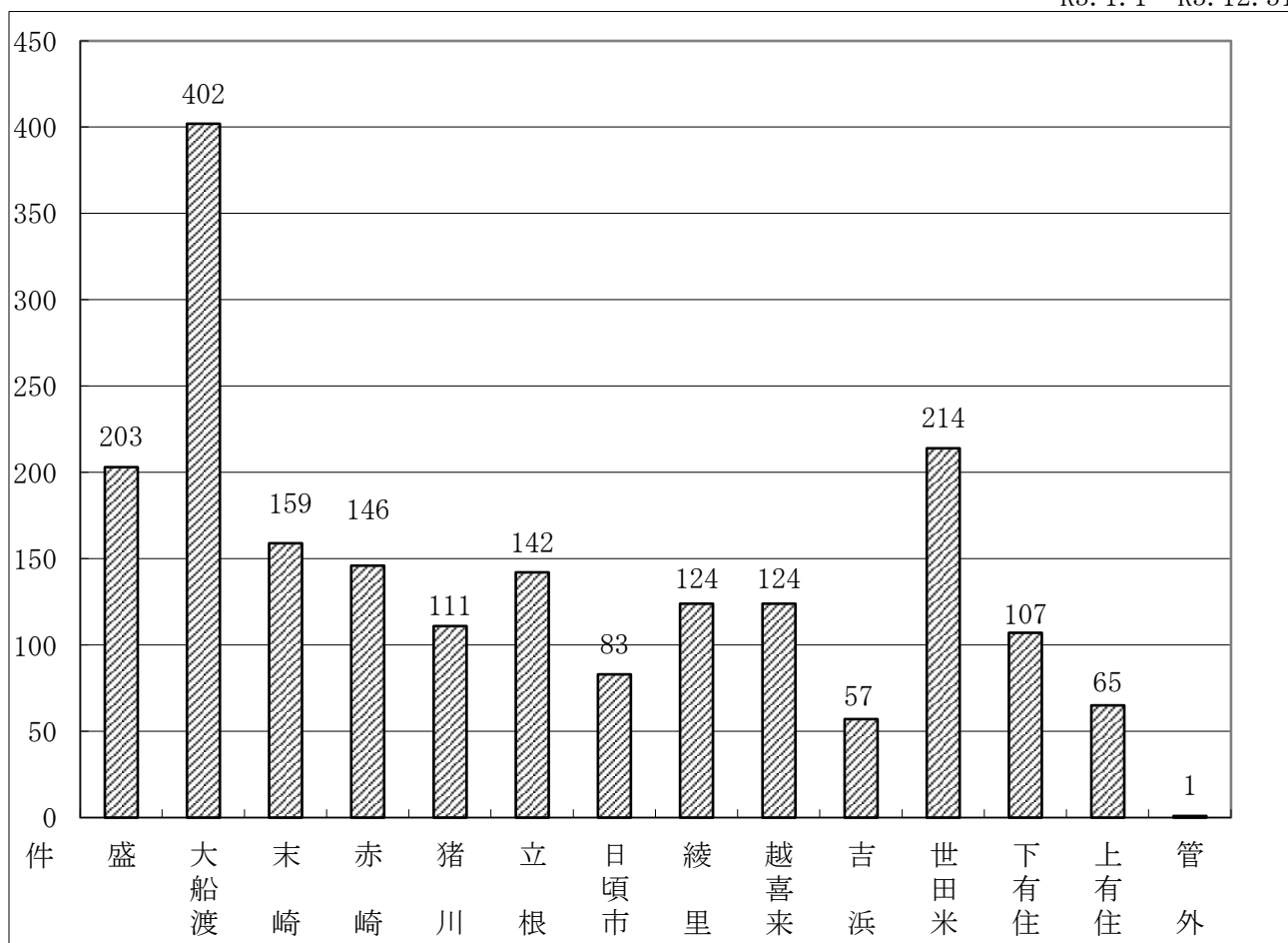
1. 救急出動件数と取扱状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

年 別 区 分		2 9 年	3 0 年	令和 1 年	令和 2 年	令和 3 年			
						大船渡市	住 田 町	管 外	合 計
救 急 出 動 件 数		2,065	2,024	1,893	1,692	1,551	386	1	1,938
内 約	搬 送 件 数	1,952	1,920	1,828	1,627	1,485	375	1	1,861
	不 搬 送 件 数	113	104	65	65	66	11		77
	搬 送 人 員	1,976	1,937	1,844	1,644	1,491	375	1	1,867
人口10,000人あたりの救急出動件数		476	496	464	420	453	764		493

2. 地区別救急出動件数

R3. 1. 1～R3. 12. 31



(市町別合計)

地 区	大船渡市	住 田 町	管 外	合 計
件 数	1,551 件	386 件	1 件	1,938 件

３．救急事故種別・病院別取扱件数状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

事故種別 病 院 別	管 内			管外の 公 立 病 院	県外の 公 立 病 院	管外・ 県外の その他	計
	岩手県立 大船渡病院	公立の 診療所	その他				
火 災							0
自 然 災 害							0
水 難	3						3
交 通 事 故	58					1	59
労 働 災 害	22					1	23
運 動 競 技	13						13
一 般 負 傷	195			1			196
加 害							0
自 損 行 為	5						5
急 病	1,442			20	1		1,463
そ の 他	64			6	1	27	98
計	1,802	0	0	27	2	29	1,860
大 船 渡 市	1,448			8	2	27	1,485
住 田 町	354			19		2	375

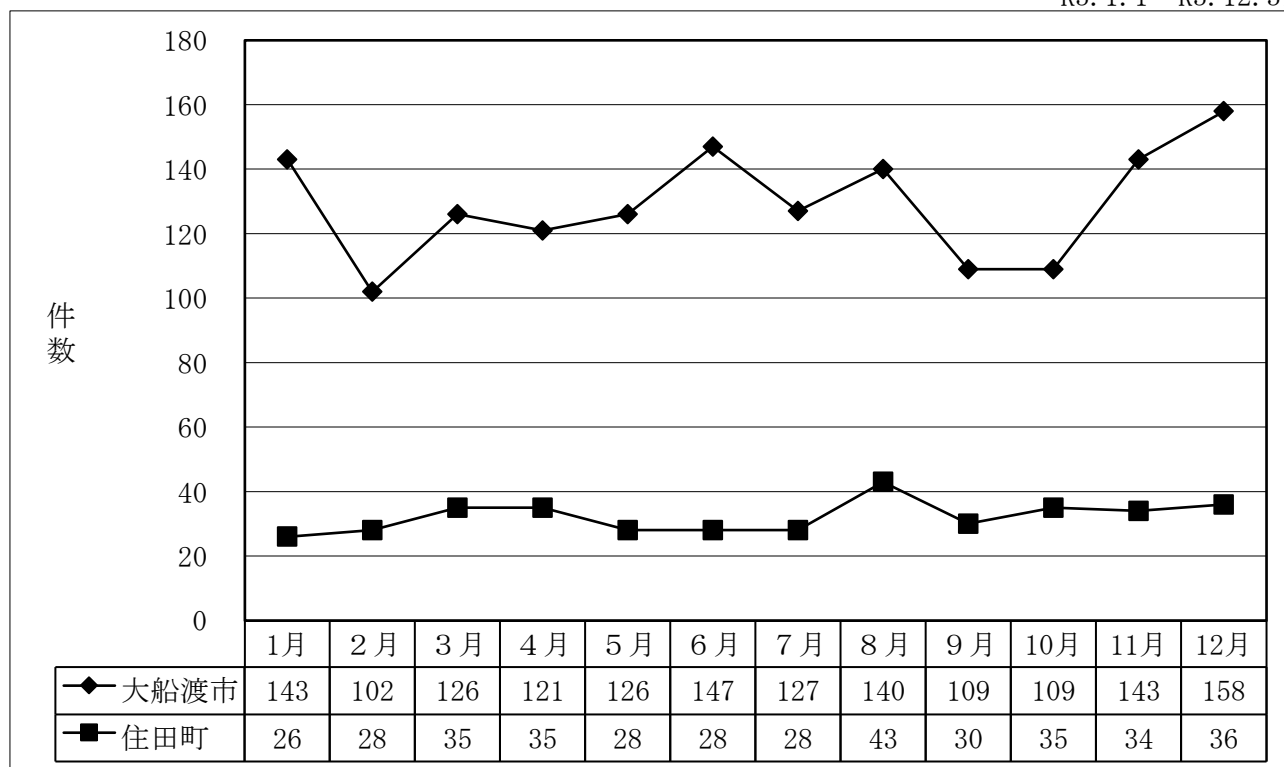
４．市町別救急出動件数

R3. 1. 1～R3. 12. 31

事故種別 地 区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
大 船 渡 市			7	52	17	12	169		8	1,218	68	1,551
住 田 町				13	6	1	32			303	31	386
その他の地域											1	1
計	0	0	7	65	23	13	201	0	8	1,521	100	1,938

5. 月別救急出動件数（市町別）

R3. 1. 1～R3. 12. 31



大船渡市	合 計	1,551 件
	月平均	129 件

住 田 町	合 計	386 件
	月平均	32 件

管内合計	合 計	1,937 件
	月平均	161 件

6. 収容までの平均所要時間

R3. 1. 1～R3. 12. 31

所要時間 署所別	救 急 出 場 から 医 療 機 関 に 収 容 す る に 要 し た 時 間 (平均)			
	管内医療機関への搬送		管外医療機関への搬送	
	出場～現着 (分)	搬送開始～ 病院到着 (分)	出場～現着 (分)	搬送開始～ 病院到着 (分)
大 船 渡 署	7.5	9.3	3.3	103.1
住 田 分 署	9.1	30.1	15.1	27.5
三 陸 分 署	8.2	21.4	9.3	26.3
綾 里 分 遣 所	4.3	24.3	0.0	0.0
全体の平均	7.6	15.3	7.6	79.1

7. 傷病程度別搬送人員

R3. 1. 1～R3. 12. 31

種別 程度	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計	大 船 渡 市	住 田 町
死 亡			2	4	1		4			61		72	62	10
重 症			1	2	4		23		1	160	21	212	171	41
中等症				8	10	1	54		1	400	64	538	416	122
軽 症				50	8	12	116		3	842	14	1,045	842	202
その他												0		
合 計	0	0	3	64	23	13	197	0	5	1,463	99	1,867	1,491	375

*重症・・・入院3週間以上のもの
*軽症・・・入院加療を要しないもの

*中等症・・・重症・軽症以外のもの
*その他・・・医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

8. 年齢別搬送人員

R3. 1. 1～R3. 12. 31

種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計	大 船 渡 市	住 田 町
新生児											2	2	2	
乳幼児				3			3			18	4	28	21	7
少 年				2		10	2			13	4	31	29	2
成 人			1	35	17	3	26		4	330	19	435	314	121
高齢者			2	24	6		166		1	1,102	70	1,371	1,125	245
合 計	0	0	3	64	23	13	197	0	5	1,463	99	1,867	1,491	375

*新生児・・・生後28日未満 *乳幼児・・・生後28日以上7歳未満 *少 年・・・7歳以上～18歳未満
*成 人・・・18歳以上～65歳未満 *高齢者・・・65歳以上

９．救急隊員の行った応急処置

R3. 1. 1～R3. 12. 31

傷病程度 項 目	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
応急処置人員	72	212	537	1,043		1,864
止 血		3	8	47		58
固 定	2	6	26	36		70
人 工 呼 吸		2	1			3
心臓マッサージ						0
心 肺 蘇 生	66	5	1			72
酸 素 吸 入	71	83	142	82		378
気 道 確 保	69	10	3	1		83
保 温	8	29	79	97		213
被 覆		2	1	11		14
血 圧 測 定	1			1		2
聴診器による聴取	22	71	210	248		551
血中酸素飽和度測定	13	207	535	1,041		1,796
心電図測定	65	208	532	1,023		1,828
気道確保(器具使用)	11	2				13
除 細 動	6	1	1			8
静脈路確保	38	10	4	4		56
薬 剤 投 与	29	3				32
そ の 他	19	200	514	1,013		1,746
計	420	842	2,057	3,604	0	6,923

１０．救命講習受講者人数

R3. 1. 1～R3. 12. 31

	大船渡市	住田町	合計
受講人数	658 名	112 名	770 名

１１．救命士資格取得率及び救急事案搭乗率

R3. 1. 1～R3. 12. 31

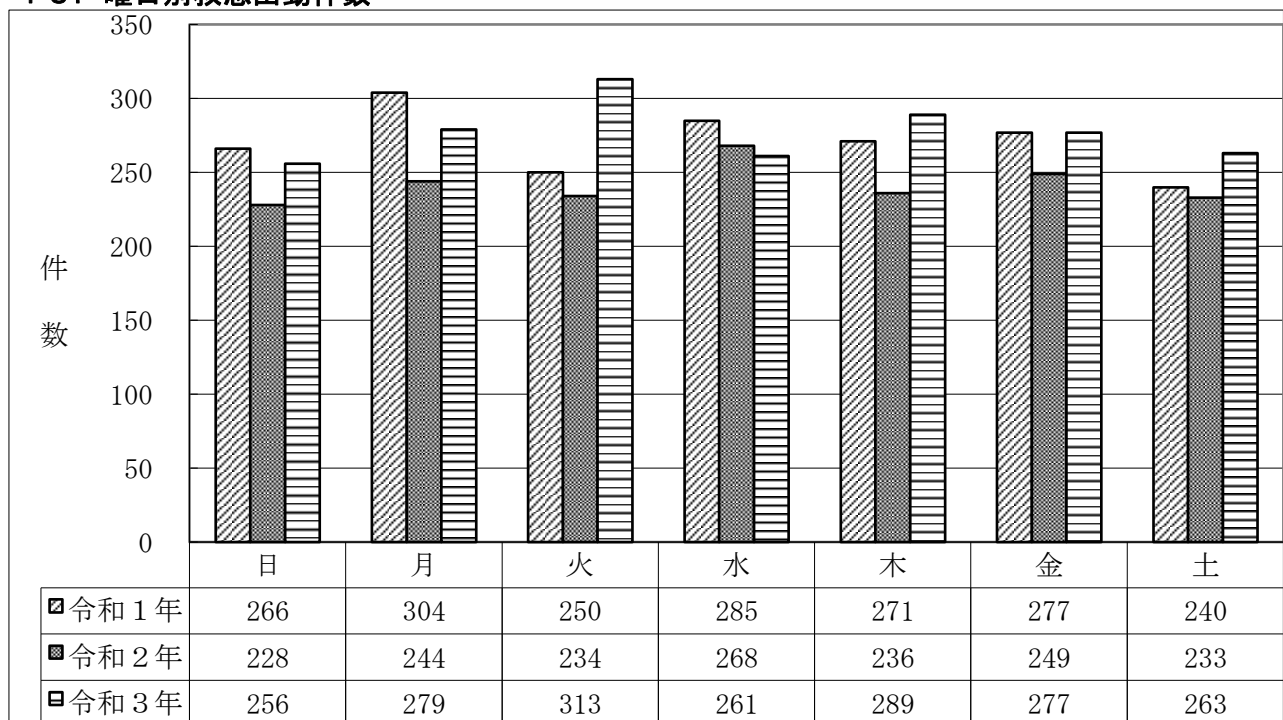
	大船渡市	住田町	合計
救命士資格取得率	35. 5%	40. 0%	37. 8%
救命士救急事案搭乗率	100%	100%	100%

1 2. 時間別救急出動件数

R3. 1. 1～R3. 12. 31

事故種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
時 間 内 訳	0 ～ 2			1	1			6			67	1	76
	2 ～ 4							4			39	2	45
	4 ～ 6				1			7		1	50	1	60
	6 ～ 8			2	4	2		20			117	3	148
	8 ～ 10			1	12	5	1	36			197	9	261
	10 ～ 12			1	8	6	4	33		1	172	26	251
	12 ～ 14			1	10	5		16		1	150	25	208
	14 ～ 16			1	7	4	4	21		1	164	19	221
	16 ～ 18				14	1	2	20		1	173	9	220
	18 ～ 20				1		1	19		2	155	3	181
	20 ～ 22				5		1	11			164		181
	22 ～ 24				2			8		1	73	2	86
	合 計	0	0	7	65	23	13	201	0	8	1,521	100	1,938

1 3. 曜日別救急出動件数



1 4. 年別・署所別・種別救急出動件数

(過去5年間の救急出動件数)

種 別 市町別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
平成 二十九 年	大船渡消防署	1		2	61	11	10	140	5	6	1,058	79	1,373
	三 陸 分 署				8	2		28			128	14	180
	綾 里 分 遣 所			1	4			13	1	1	106		126
	住 田 分 署				24	1	2	34		1	305	19	386
	計	1		3	97	14	12	215	6	8	1,597	112	2,065
平成 三十年	大船渡消防署	3		3	61	13	6	134	2	11	1,048	88	1,369
	三 陸 分 署			1	8	1		26		2	130	6	174
	綾 里 分 遣 所			2	8	1	1	18		1	116		147
	住 田 分 署			1	15	5		36		1	260	16	334
	計	3		7	92	20	7	214	2	15	1,554	110	2,024
令和 一年	大船渡消防署	1		2	47	6	4	173	5	9	976	82	1,305
	三 陸 分 署			2	10	4		23	1	1	102	15	158
	綾 里 分 遣 所				4	2		21		1	91		119
	住 田 分 署				13	2		30		2	237	27	311
	計	1		4	74	14	4	247	6	13	1,406	124	1,893
令和 二年	大船渡消防署	1		3	44	15	8	155	2	10	828	78	1,144
	三 陸 分 署			1	8	2		22		1	106	4	144
	綾 里 分 遣 所				2	1	1	19			98		121
	住 田 分 署			1	9	1		30			211	31	283
	計	1		5	63	19	9	226	2	11	1,243	113	1,692
令和 三年	大船渡消防署			5	43	14	12	141		6	960	66	1,247
	三 陸 分 署			1	7	3		20		2	149	5	187
	綾 里 分 遣 所			1	5			10			117		133
	住 田 分 署				10	6	1	30			295	29	371
	計			7	65	23	13	201		8	1,521	100	1,938
五年 間平 均	大船渡消防署	1.2		3.0	51.2	11.8	8.0	148.6	2.8	8.4	974.0	78.6	1,287.6
	三 陸 分 署			1.0	8.2	2.4		23.8	0.2	1.2	123.0	8.8	168.6
	綾 里 分 遣 所			0.8	4.6	0.8	0.4	16.2	0.2	0.6	105.6		129.2
	住 田 分 署			0.4	14.2	3.0	0.6	32.0		0.8	261.6	24.4	337.0
	計	1.2		5.2	78.2	18.0	9.0	220.6	3.2	11.0	1,464.2	111.8	1,922.4

15. 職員教養実施状況

R3.4.1～R4.3.31

種 別			階 級	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	
消大	専 科 教 育										
	幹 部 教 育										
指 導 救 命 士											
救 急 救 命 士							1			1	
県 消 防 学 校 等	初 任 教 育								1	1	
	幹 部 科	初 級									
		上 級									
	特 別	無 線 通 信 講 習									
		女 性 活 躍 推 進 講 習								2	2
		土砂災害消防活動講習					1	1	1		3
		特 別 聴 講 等				1		4	3		8
	専科教育	警 防 科				1					
		火 災 調 査 科						1			1
		救 急 科							3		3
	救 助 科							1		1	
	合 計					1	2	7	8	3	20

委 託 研 修	気仙 広域 研修	係 長	新 任 課 程							
			現 任 課 程							
		吏 員	初 級 課 程							
			中 級 課 程							
			上 級 課 程							
	病院実習・講習	生 涯 教 育			2	8	5		15	
		気 管 挿 管						2		
		ビ デ オ 硬 性 挿 管				1		1	2	
		薬 剤 投 与								
		就 業 前 研 修				1			1	
合 計				2	10	5	3	18		

各種研修等	研修・講習等	東北救急医学会							
		救急実務講習会							
		全国救急隊員シンポジウム							
		警防実務研究会							
		通信指令シンポジウム							
		全国救助シンポジウム							
		整備管理者選任前研修							
		潜水技術研修							
		潜水士試験						1	1
		予防技術検定受検			1		6	1	8
		小型移動クレーン講習					2		2
		玉掛け講習					2		2
		酸欠等作業者主任技能講習			1				1
		大型自動車免許					2		2
消防・救急緊急自動車運転技能者課程									
合 計				2		12	2	16	

大 船 渡 市



ともに創る
三陸の地に輝き
躍動するまち 大船渡

穴
通
磯

大船渡



大船渡市は、岩手県の南東部に位置し、陸中海岸国立公園の代表的な景勝地として知られる碇石海岸や三陸沿岸の最高峰五葉山県立自然公園など、自然豊かで風光明媚なまちです。

夏は涼しく、また、冬にはほとんど積雪が見られず、比較的温暖な心地の良いまちです。

なかでも、碇石海岸は「日本の渚百選」や「21 世紀に引き継ぎたい日本の白砂青松百選」、「日本の音風景百選」に選ばれ「国の名勝・天然記念物」に指定され、五葉山県立自然公園は「21 世紀に残したい日本の自然百選」にそれぞれ選定されています。

平成 13 年 11 月には、隣の三陸町と合併を果たし、これを機に、国の宇宙科学研究関連施設のある神奈川県相模原市など国内 6 市町で構成する「銀河連邦」に属し、人材育成、観光物産振興などを目的とした都市間交流事業を積極的に展開しています。

このような中、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、大船渡市に今までに経験したことのない甚大な被害をもたらし、多くの市民が犠牲となりました。また、観光資源も広範囲で被災しましたが、大船渡市の復旧・復興を目指し、市民が一丸となり全力で取り組んでいます。

《イベント・まつり》

大船渡市の祭りは美味しいものとセットです。春の「碇石観光まつり」ではご当地バーガーや炭火焼きホタテを、秋の「産業まつり」と「さんままつり」では大船渡の物産や味覚を堪能できます。

また、夏の「三陸・大船渡夏まつり」「盛町七夕まつり」では、市民道中踊りのほか、約 8,000 発の花火が夜空を焦がす花火大会、色とりどりの竹七夕飾りが飾られる中、地域ごとに工夫を凝らした「あんどん七夕山車」が運行されます。

《見学・体験・遊び》

長安寺は、約 900 年前に建立された真宗大谷派の名刹、高さ 20m の山門は重厚な総ケヤキ造り。幕末の蘭学者の高野長英が一時隠れ住んでいたところでもあります。真言宗長谷寺では、木像大日如来坐像など一本造りの技法で造られた最古級の仏像に会えます。樹木では周囲 14.5m 樹齢 8 千余年の「三陸大王杉」や「三面椿」「株椿」、花の百名山「五葉山」は真っ赤に染めるレンゲツツジやシャクナゲの名所です。

《憩う》

周辺のレジャー施設で思いっきり汗をかいて遊んだら「しゃくなげの湯っこ五葉温泉」が最高、五葉山の深層 200m から湧き出すお湯は美肌の湯と呼ばれる自慢の湯、天然温泉に入ってお肌つるつるが実感できます。

また、「夏虫のお湯っこ」は鹿の森公園内にあり、大自然に囲まれた眺めの良いお風呂が自慢、泡風呂・薬湯・サウナと種類も豊富で気が付けば心も体もリフレッシュしているはず。

《鑑賞…世界の椿》

大船渡市は、太平洋沿岸のヤブ椿北限として知られており、市の花は椿に。その椿を日本だけでなく、世界各国から一堂に集めたのが「世界の椿館・碇石」です。世界 13 ケ国、約 550 種類の椿と地域で生産された四季折々の約一万本の花弁の植栽展示をしているほか、販売も行なっています。館内は 9 つのテーマに分かれており、そのひとつである珍椿花では、黄色の椿や甘い香りのする椿などを見ることができます。

1. 大船渡市消防団の組織

R4. 4. 1現在(実員数)

市長	団本部	1分団	盛	1部	小型ポンプ(積)	17名	2部	自動車ポンプ	11名
		分団本部	13名	3部	小型ポンプ(積)	13名	4部	小型ポンプ(積)	9名
		2分団	大船渡・北	1部	自動車ポンプ	14名	2部	小型ポンプ(積)	15名
		分団本部	10名	3部	自動車ポンプ	13名			
		3分団	大船渡・南	1部	自動車ポンプ	10名	2部	自動車ポンプ	16名
		分団本部	13名	3部	自動車ポンプ	10名			
		4分団	末崎	1部	自動車ポンプ	16名	2部	自動車ポンプ	15名
		分団本部	13名	3部	小型ポンプ(積)	10名	4部	小型ポンプ(積)	13名
				5部	自動車ポンプ	15名			
		5分団	赤崎・南	1部	小型ポンプ(積)	13名	2部	自動車ポンプ	21名
消防委員	18名	分団本部	9名	3部	小型ポンプ(積)	10名			
		6分団	赤崎・北	1部	自動車ポンプ	8名	2部	自動車ポンプ	9名
		分団本部	13名	3部	自動車ポンプ	11名			
		7分団	猪川	1部	小型ポンプ(積)	11名	2部	小型ポンプ(積)	13名
		分団本部	6名	3部	自動車ポンプ	12名			
		8分団	立根	1部	小型ポンプ(積)	13名	2部	自動車ポンプ	16名
		分団本部	7名	3部	小型ポンプ(積)	13名			
		9分団	日頃市	1部	自動車ポンプ	15名	2部	小型ポンプ(積)	9名
		分団本部	14名	3部	小型ポンプ(積)	9名	4部	小型ポンプ(積)	16名
		10分団	綾里	1部	自動車ポンプ	13名	2部	小型ポンプ(積)	14名
		分団本部	7名	3部	小型ポンプ(積)	18名	4部	自動車ポンプ	14名
				5部	小型ポンプ(積)3	21名			
		11分団	越喜来	1部	自動車ポンプ 小型ポンプ(積)	24名	2部	自動車ポンプ	13名
		分団本部	5名	3部	小型ポンプ(積)	9名	4部	小型ポンプ(積)	14名
				5部	小型ポンプ(積)2	20名			
		12分団	吉浜	1部	自動車ポンプ 小型ポンプ(積)	14名	2部	小型ポンプ(積)	7名
		分団本部	6名	3部	自動車ポンプ	8名	4部	小型ポンプ(積)	12名

消防団員数 731名

2. 大船渡市・旧三陸町消防団の沿革

(1) 大船渡市消防団の沿革

年 月 日	記 事
明治27年 5月	現管内に村単位消防組発足
昭和14年 4月 1日	消防組より警防団に改称
昭和18年 7月	消防艇初代「やしま」就設
昭和23年 3月 7日	自治体消防の発足
昭和27年 4月 1日	市制施行と同時に旧盛町、大船渡町、末崎村、猪川村、立根村、赤崎村、日頃市村各 消防団が 団結、大船渡市消防団となる
〃	旧町村単位の支団制とし、7支団34分団、団員定数1,208名
昭和28年 8月10日	大船渡市民生課に消防係を置く
昭和30年 2月11日	大船渡市消防課を設置する
昭和30年 4月 7日	優良消防団として日本消防協会より竿頭綬を受賞
昭和30年 4月 7日	大船渡市消防本部を設置する
昭和32年12月 1日	団の組織を分団制とし、支団を分団に、分団を部に改称する
昭和33年 9月	消防艇「やしま」更新
昭和35年 2月11日	優良消防本部、消防団として日本消防協会より表彰旗を受賞
昭和37年 4月 1日	市制施行10周年ラッパ隊、まとい隊編成
昭和37年12月 1日	消防力の基準に従い、7ヶ分団を9ヶ分団に編成替を行なう
昭和40年 3月18日	優良消防本部、消防団として岩手県知事より表彰旗を受賞
昭和41年 3月 3日	優良消防本部、消防団として消防庁長官より竿頭綬を受賞
昭和44年 3月 4日	災害の防除と消防力の強化のため、その成績優秀なる消防本部、消防団として消防庁長官より 表彰旗を受賞
昭和44年 9月30日	消防艇「やしま」を鋼船11.45tに更新
昭和47年10月14日	第3回全国消防操法大会に岩手県代表として消防団第6分団が自動車ポンプ操法に出場
昭和52年 4月 1日	大船渡市消防厚生会発足
昭和52年 4月14日	大船渡市消防後援会連絡協議会発足
昭和52年 5月22日	年頭異常寒波に対する特別警戒の労により大船渡市長より賞詞を受賞
昭和53年	消防施設受益者負担廃止
昭和54年	市消防操法競技会に副賞楯授与(市消防後援会連絡協議会)
昭和55年 4月 1日	大船渡市消防団まとい組及びラッパ隊を中興する
昭和55年10月24日	小型ポンプ全機動化
昭和58年 7月10日	4月27日異常気象下山林火災の消火活動の労により大船渡市長より賞詞を受賞
昭和59年 3月27日	上記功勞により岩手県知事より功勞竿頭綬を受賞
昭和59年12月 7日	消防艇「やしま」廃役
昭和63年 4月 1日	分団付部長制創設
平成元年 2月10日	優良消防団として日本消防協会より竿頭綬を受賞
平成 5年 4月 1日	ラッパ隊、まとい隊員表彰起草(団本部)、退職幹部会構成員表彰起草(団本部)
平成 8年 5月20日	団旗更新
平成 9年 3月14日	岩手県知事より消防団優良竿頭綬を受賞
平成10年 1月 4日	分団旗、9旗更新(出初式で交付)
平成10年 3月 7日	自治体消防発足50周年記念「義勇愛郷」記念碑建立
平成10年 3月18日	岩手県知事より消防団特別優良表彰旗を受賞
平成11年 1月 1日	親子団員表彰起草(市消防後援会連絡協議会)
平成11年 3月19日	岩手県消防協会長より無火災表彰を受賞
平成12年 3月16日	岩手県知事より無火災表彰旗を受賞
	岩手県消防協会長より無火災竿頭綬を受賞
平成12年 4月 1日	親子団員表彰を大船渡市長表彰とする
平成12年 5月21日	10年中無火災152日達成と市制後6件の最小火災件数、11年中無火災183日達成と7件の火災発生 件数に抑止された予防活動の功により大船渡市長より賞詞を受賞
平成13年11月15日	大船渡市、三陸町合併により旧大船渡市消防団と旧三陸町消防団が統合、大船渡市消防団とな る。 15分団51部、団員定数1,341名
平成15年 4月 1日	綾里、越喜来、吉浜を分団統合し、12分団制となる

年 月 日	記 事
平成16年 2月13日	優良消防団として日本消防協会より表彰旗を受賞
平成16年 3月12日	岩手県消防協会会長より無火災竿頭綬を受賞
平成17年 2月25日	消防庁長官より消防団地域活動表彰として団員確保功労表彰を受賞
平成18年 2月10日	日本消防協会より国内最高栄誉とされる特別表彰「まとい」を受賞
平成19年 1月 9日	消防出初式において消防協力者として団長より3名に感謝状を贈呈する
平成19年 3月20日	大船渡市消防団協力事業所として太平洋セメント(株)大船渡工場が、市の第1号表示証を交付される
平成19年 9月27日	大船渡市消防団協力事業所として龍振鋳業株式会社が、市の第2号表示証を交付される
平成20年 5月25日	大船渡市消防表彰式において消防協力者として、市長と団長より2名に感謝状を贈呈する
平成21年 1月 4日	大船渡市消防団協力事業所として橋爪商事株式会社が、市の第3号表示証を交付される
平成21年 3月22日	太平洋セメント(株)大船渡工場が総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付される
平成21年 3月27日	大船渡市消防団協力事業所として大船渡市農業協同組合が、市の第4号表示証を交付される
平成21年 5月31日	カメラホールにおいて消防協力者として、団長より8名に感謝状を贈呈する
平成22年 1月10日	大船渡市消防団協力事業所として大船渡市漁業協同組合が市の第5号表示証を、株式会社アマタケが市の第6号表示証を交付される
平成22年 2月10日	優良消防団として日本消防協会より竿灯綬を受賞
平成22年 2月25日	龍振鋳業株式会社、橋爪商事株式会社、大船渡市農業協同組合が総務省消防庁消防団 協力事業所表示証を交付される
平成22年 4月27日	大船渡市消防団協力事業所として株式会社菊池組が市の第7号表示証を交付される
平成22年11月26日	大船渡市消防団協力事業所として株式会社佐賀組が市の第8号表示証、株式会社明和土木が市の第9号表示証、池田建設株式会社が市の第10号表示証を交付される
平成23年 1月 9日	大船渡市消防団協力事業所として北日本プライウッド株式会社が市の第11号表示証、株式会社三栄工業所が市の第12号表示証、医療法人勝久会が市の第13号表示証、社会福祉法人愛生会が市の第14号表示証、社会福祉法人成仁会が市の第15号表示証を交付される
平成23年 2月21日	消防出初式において消防協力者として団長より2名に感謝状を贈呈する
平成23年 8月23日	大船渡市漁業協同組合、株式会社菊池組が総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付される
平成23年11月14日	大船渡市消防団協力事業所として豊島建設株式会社が市の第16号表示証を交付される
平成23年11月29日	岩手県消防殉職者慰霊祭(岩手教育会館)
平成24年 1月 8日	消防殉職者等全国慰霊祭(日本消防会館)
平成24年 2月20日	大船渡市消防団協力事業所として中村建設株式会社が市の第17号表示証、岩手工業株式会社が第18号表示証を交付される
平成24年 2月23日	市民文化会館大ホールにおいて消防協力者として団長より2名に感謝状を贈呈する
平成24年 3月11日	大船渡市漁業協同組合が消防庁長官より、消防団地域活動表彰(事業所表彰)受賞
平成24年 3月14日	社会福祉法人愛生会吉浜荘が総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付される
平成24年 9月10日	大船渡高校において消防協力者として、団長より2名に感謝状を贈呈する
平成24年 9月30日	東日本大震災大船渡市消防団殉職消防団員慰霊祭(市民文化会館 大ホール)
平成25年 1月 9日	岩手県消防協会総裁・岩手県消防協会会長表彰現場功労竿頭綬を受賞
平成25年 2月28日	平成24年防災功労者として内閣総理大臣表彰を受賞
平成25年10月 1日	秋季消防演習において消防協力者として、団長より3名に感謝状を贈呈する
平成26年 4月 1日	大船渡市消防団協力事業所として(株)佐藤渡辺岩手事業所が市の第19号表示証を交付される
平成27年 2月23日	株式会社三栄工業所が総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付される
平成27年11月 1日	大船渡市消防団員の条例定員を1,341人から1,084人に改正
平成28年 2月 8日	第4分団第1部が第4分団第2部と統合し、第10分団第2部(小路、石浜、田浜)が小路、石浜は第10分団第1部(港)に統合、田浜は第10分団第2部の1班に改編、第10分団第3部(岩崎、野形)が2班から1班に統合(班の廃止)、第11分団第5部(中村、前田、浪板)が3班から2班に統合、第11分団第7部が第11分団第6部と統合する
平成28年 3月11日	第2分団第4部を廃止する
	中村建設株式会社が総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付される
	岩手県消防協会100周年特別表彰を受賞
	大船渡市消防団協力事業所としてさいとう製菓(株)が市の第20号、東北汽船港運(株)が第21号(株)阿部長大船渡食品が第22号表示証を交付される
	東日本大震災津波岩手県・大船渡市合同追悼式(市民文化会館 大ホール)

年 月 日	記 事
平成28年 3月17日	岩手県消防協会長より無火災竿頭綬を受賞
平成28年 3月31日	東日本大震災被災消防屯所21棟（うち新築18棟）、年度末に10棟復旧する
平成28年 4月 1日	第9分団第5部を廃止する
平成29年 1月15日	大船渡市消防出初式において消防協力者として、市長より2名に功労証（甲）を贈呈する
平成29年 3月 5日	大船渡市防災センターにおいて消防協力者として、団長より3名に感謝状を贈呈する
平成29年 3月31日	東日本大震災被災消防屯所21棟（うち新築18棟）、年度末に5棟復旧する
平成30年 1月14日	大船渡市消防団協力事業所として谷地保険株式会社が市の第23号表示証を交付される
平成30年 3月 7日	自治体消防制度70周年記念式典にて消防庁長官より消防団等地域活動表彰（事業所）を株式会社三栄工業所が受賞
平成30年 3月31日	東日本大震災被災消防屯所21棟（うち新築18棟）、年度末に2棟復旧する
平成30年 8月 1日	第10分団第6部が第10分団第5部と統合し3班体制とする
平成30年10月 4日	東日本大震災被災消防屯所(11-6)完成 被災した消防屯所21棟のうち、復旧すべき消防屯所18棟すべて完成
平成31年 1月18日	第5分団第1部消防屯所完成
平成31年 2月10日	東北汽船港運株式会社が総務省消防庁消防団協力事業所表示証を交付される
平成31年 3月31日	第8分団第1部消防屯所完成
令和元年11月 1日	第11分団第2部(上甫嶺)が第11分団第1部(鬼沢、甫嶺)と統合し上甫嶺を廃止、第11分団第6部(崎浜、仲崎浜)を、第11分団第2部(崎浜、仲崎浜)に変更する
令和2年 3月31日	第10分団第4部消防屯所完成
令和2年 9月30日	大船渡市消防団協力事業所として共立電気株式会社が市の第24号表示証を交付される
令和3年 1月17日	消防出初式において行方不明者発見の功績に対し、市長より第11分団が表彰状を受賞 消防協力者として団長より表彰状を1名に贈呈、感謝状を1名に贈呈
令和3年 3月 5日	優良消防団として日本消防協会より竿灯綬を受賞
令和3年 3月10日	中村建設株式会社が消防庁長官より、消防団地域活動表彰（事業所表彰）受賞
令和3年 3月17日	岩手県知事より無火災竿頭綬を受賞 岩手県消防協会長より無火災竿頭綬を受賞
令和3年 3月25日	大船渡市消防団協力事業所として株式会社中澤組が市の第25号、まるたつ株式会社が第26号表示証を交付される
令和3年 3月30日	第8分団第3部消防屯所完成
令和3年10月 5日	大船渡市消防団協力事業所として株式会社新亀建設が市の第27号表示証を交付される 大船渡市消防団協力事業所として有限会社石川電気が市の第28号表示証を交付される
令和4年 3月28日	第11分団第5部消防屯所完成

（2）旧三陸町消防団の沿革

年 月 日	記 事
明治31年 4月	綾里村壮年効成会創設(消防組の前身)
大正 3年 3月23日	綾里村消防組創設 2部制(組員60人)
大正 6年 5月	越喜来村消防組創設 3部制(組員65人)
大正 7年12月	吉浜村消防組創設 3部制(組員75人)
昭和14年 4月 1日	消防組より警防団に改称
昭和22年 7月	消防団令公布により、越喜来村消防団発足(団員160人)
昭和22年 9月19日	消防団令公布により、綾里村消防団発足(団員92人)
昭和23年	消防団令公布により、吉浜村消防団発足(団員120人)
昭和31年 9月30日	三村合併により三陸村消防団として糾合10ヶ分団制をとる(団員435人)
昭和42年 4月 1日	町制施行と共に名称を三陸町消防団と改称、6ヶ分団17部制に再編成(団員435人)
昭和45年	三陸町地域防災計画を策定、系統的な防災体制を確立
昭和51年 9月 1日	三陸町林野火災の防災功労により三陸町消防団、組合消防本部が消防庁長官表彰受賞
昭和52年 3月29日	優良消防団として岩手県知事より竿頭綬を受賞
昭和56年 3月26日	優良消防団として岩手県知事より表彰旗を受賞
平成元年 3月 6日	優良消防団として消防庁長官より竿頭綬を受賞
平成 3年 2月13日	優良消防団として日本消防協会より表彰旗を受賞
平成 6年 6月24日	三陸町消防団ラッパ隊発足(隊編成式) 隊長を団本部長として隊員20人
平成 7年 2月10日	優良消防団として日本消防協会より竿頭綬を受賞
平成13年11月15日	大船渡市、三陸町合併により旧大船渡市消防団と旧三陸町消防団が統合、大船渡市消防団となる

3. 消防団員階級別現員状況、年齢別及び勤続年数別状況

(1) 消防団員階級別現員状況

R4. 4. 1現在

階 級 分 団	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
団 本 部	1	3	2		12			18
第 1 分団			1	1	5	18	38	63
第 2 分団			1	1	4	14	32	52
第 3 分団			1	1	4	14	29	49
第 4 分団			1	1	6	22	52	82
第 5 分団			1	1	4	14	33	53
第 6 分団			1	1	4	13	22	41
第 7 分団			1	1	4	14	22	42
第 8 分団			1	1	4	14	29	49
第 9 分団			1	1	5	18	38	63
第10分団			1	1	6	18	61	87
第11分団			1	1	6	20	57	85
第12分団			1	1	5	16	24	47
計	1	3	14	12	69	195	437	731

(2) 消防団員年齢別状況

R4. 4. 1現在

年 齢 分 団	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	平均年齢	R4. 4. 1現在
団 本 部				10	8	48.9	18
第 1 分団		13	27	18	5	37.0	63
第 2 分団		17	23	12		34.5	52
第 3 分団		15	15	16	3	36.3	49
第 4 分団	2	23	38	19		33.4	82
第 5 分団		13	29	9	2	33.7	53
第 6 分団		16	15	10		32.5	41
第 7 分団	1	14	19	8		33.1	42
第 8 分団		13	21	15		35.5	49
第 9 分団		13	19	30	1	37.7	63
第10分団		18	43	25	1	36.0	87
第11分団		11	29	37	8	39.6	85
第12分団		12	18	16	1	35.5	47
合 計	3	178	296	225	29	36	731
団 長					1	54.0	1
副 団 長					3	55.7	3
分 団 長				5	9	50.8	14
副分団長				9	3	47.8	12
部 長			4	59	6	45.3	69
班 長		2	80	110	3	40.7	195
団 員	3	176	212	42	4	31.5	437

(3) 団員勤続年数別状況

R4. 4. 1現在

年 数 分 団	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	勤続年数 平 均	合 計
団 本 部				2	4	7	5	27.4	18
第 1 分団	9	19	14	6	11	4		12.6	63
第 2 分団	10	14	13	10	3	2		11.8	52
第 3 分団	6	10	13	11	5	2	2	14.1	49
第 4 分団	19	22	20	12	6	3		10.5	82
第 5 分団	10	11	7	16	7		2	12.9	53
第 6 分団	11	8	11	6	5			11.1	41
第 7 分団	9	11	10	7	4	1		11.4	42
第 8 分団	9	12	9	12	6	1		12.1	49
第 9 分団	5	13	12	14	12	7		15.6	63
第10分団	8	23	19	20	10	6	1	14.0	87
第11分団	7	14	22	15	12	13	2	16.0	85
第12分団	10	9	12	10	5	1		12.0	47
合 計	113	166	162	141	90	47	12	13.4	731
団 長							1	33.9	1
副 団 長						1	2	32.3	3
分 団 長				1	2	6	5	28.1	14
副分団長				1	3	7	1	25.7	12
部 長		2	4	16	30	15	2	22.2	69
班 長		18	54	72	36	14	1	17.4	195
団 員	113	146	104	51	19	4		9.2	437

4. 消防車両の現勢

(1) 消防車両車令別状況

R4. 4. 1 現在

種 別 \ 車 令	1年未満	1～3年	4～6年	7～9年	10～12年	13～15年	16年以上	計
自動車ポンプ	0	4	3	4	2	3	6	22
小型動力ポンプ	0	3	4	6	7	3	5	28
積 載 車	0	3	4	6	7	3	5	28
団 指 揮 車				1				1
防 災 広 報 車							1	1

(2) ポンプ自動車

R4. 4. 1 現在

No	所 属	車 名	ポ ン プ			購入年月	車令	定員	備 考
			製 造 者	形 式	級 別				
1	1-2	日 野	岩手ポンプ	二段タービン	A-2	H15.12	18	10	木 町
2	2-1	日 野	モ リ タ	二段タービン	A-2	H30.12	3	6	大船渡中央
3	2-3	日 野	モ リ タ	二段タービン	A-2	H20.1	14	10	笹 崎
4	3-1	日 野	モ リ タ	二段タービン	A-2	H29.3	5	6	平
5	3-2	日 野	日 本 機 械	二段タービン	A-2	H19.3	15	10	下 船 渡
6	3-3	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H18.1	16	10	永 沢
7	4-1	いすゞ	日 本 機 械	二段タービン	A-2	H24.12	9	6	細 浦
8	4-2	いすゞ	モ リ タ	二段タービン	A-2	R3.1	1	6	平
9	4-5	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H21.1	13	10	碁 石
10	5-2	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H24.12	9	6	蛸ノ浦
11	6-1	日 野	モ リ タ	二段タービン	A-2	H30.3	4	6	永 浜
12	6-2	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H25.11	8	6	中 赤 崎
13	6-3	日 野	モ リ タ	二段タービン	A-2	H28.3	6	6	上 三 区
14	7-3	いすゞ	日 本 機 械	二段タービン	A-2	H14.2	20	10	下権現堂
15	8-2	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H23.3	11	10	田 谷
16	9-1	三 菱	日 本 機 械	二段タービン	A-2	H11.12	22	10	関 谷
17	10-1	いすゞ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H21.12	12	10	港
18	10-4	三 菱	モ リ タ	二段タービン	A-2	H13.12	20	10	宮 野
19	11-1	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	R3.3	1	6	甫 嶺
20	11-2	トヨタ	モ リ タ	二段タービン	A-2	R2.3	2	6	崎 浜
21	12-1	いすゞ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H16.12	17	10	下 通
22	12-3	いすゞ	モ リ タ	二段タービン	A-2	H26.11	7	6	根 白

(3) 小型動力ポンプ付き積載車

R4.4.1 現在

No	所 属	ポ ン プ					積 載 車				備 考
		製造者	形 式	級 別	購入年月	機令	車 名	購入年月	車令	定員	
1	1-1	シバウラ	一段タービン	B-3	H28.3	6	トヨタ	H28.3	6	6	吉野町
2	1-3	シバウラ	一段タービン	B-3	H28.3	6	トヨタ	H28.3	6	6	八幡町
3	1-4	トーハツ	一段タービン	B-2	H28.11	5	トヨタ	H29.3	5	6	田茂山
4	2-2	ラビット	一段タービン	B-3	H20.12	13	トヨタ	H20.12	13	6	大船渡北
5	4-3	トーハツ	一段タービン	B-2	H30.11	3	トヨタ	H31.3	3	6	小田・梅神
6	4-4	シバウラ	一段タービン	B-2	H27.3	7	トヨタ	H27.3	7	7	門之浜
7	5-1	シバウラ	一段タービン	B-2	H22.3	12	トヨタ	H22.3	12	6	長崎
8	5-3	トーハツ	一段タービン	B-2	H22.9	11	トヨタ	H23.3	11	6	清水
9	7-1	ラビット	一段タービン	B-3	H18.2	16	トヨタ	H18.2	16	8	久名畑
10	7-2	シバウラ	一段タービン	B-3	H19.3	15	トヨタ	H19.3	15	8	長谷堂
11	8-1	トーハツ	一段タービン	B-3	H16.12	17	トヨタ	H16.12	17	8	萱中
12	8-3	ラビット	一段タービン	B-3	H15.3	19	三菱	H15.3	19	8	下欠
13	9-2	トーハツ	一段タービン	B-3	H20.1	14	トヨタ	H20.1	14	8	鷹生
14	9-3	トーハツ	一段タービン	B-3	H25.12	8	トヨタ	H26.2	8	8	平山
15	9-4	シバウラ	一段タービン	B-3	H27.3	7	トヨタ	H27.3	7	7	長安寺
16	10-2	シバウラ	一段タービン	B-3	H22.9	11	トヨタ	H23.3	11	8	田浜
17	10-3	シバウラ	一段タービン	B-3	H22.2	12	トヨタ	H22.2	12	8	野形
18	10-5	ラビット	一段タービン	B-3	H15.3	19	三菱	H15.3	19	8	野々前
19	10-5	トーハツ	一段タービン	B-3	R2.3	2	トヨタ	R2.3	2	6	白浜
20	10-5	トーハツ	一段タービン	B-3	H25.12	8	トヨタ	H26.2	8	8	小石浜
21	11-1	ラビット	一段タービン	B-3	H23.9	10	トヨタ	H24.3	10	8	鬼沢
22	11-3	シバウラ	一段タービン	B-3	H24.7	9	トヨタ	H24.11	9	8	泊
23	11-4	トーハツ	一段タービン	B-2	H28.11	5	トヨタ	H29.3	5	6	浦浜
24	11-5	ラビット	一段タービン	B-3	H23.9	10	トヨタ	H24.3	10	8	中村
25	11-5	トーハツ	一段タービン	B-3	R2.10	1	トヨタ	R3.1	1	6	前田
26	12-1	シバウラ	一段タービン	B-3	H24.7	9	トヨタ	H24.11	9	8	大野
27	12-2	トーハツ	一段タービン	B-3	H13.9	20	トヨタ	H13.9	20	7	扇洞
28	12-4	ラビット	一段タービン	B-3	H23.9	10	トヨタ	H24.3	10	8	千歳

(4) その他の車両

R4.4.1 現在

No	所 属	種 別	車 名	購入年月	車 令	定 員	備 考
1	団本部	防災広報車	ニッサン	H17.2	17	5	大船渡署
2	団本部	団指揮車	トヨタ	H25.1	9	10	〃
3	団本部	資器材搬送車	日野	H25.3	9	3	〃

5. 消防団員出動状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

区分		分団名	団本部	第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	第六分団	第七分団	第八分団	第九分団	第十分団	第十一分団	第十二分団	計
火災	建物		43	12	10			7	31	41	17	20	6	36	42	265
	林野		16	9					10	21	20	46				122
	船舶															
	車両		15	7						13		37				72
	その他															
	出動回数		5	3	1			1	3	4	2	3	1	1	1	25
	出動団員		74	28	10			7	41	75	37	103	6	36	42	459
救助活動	回数															
	出動団員															
風水害等 災害	回数		2	4	2	2	1	2	3	3	1	3	1	3	3	30
	出動団員		22	54	49	48	61	70	41	37	30	77	56	88	66	699
演習訓練	回数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	28
	出動団員		33	62	60	49	78	65	48	46	42	65	67	75	65	755
広報 訓練指導	回数			2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	18
	出動団員			15	15	12	18	9	9	9	9	15	30	15	12	168
特別警戒	回数			2	1	1				1						5
	出動団員			36	26	20				6						88
捜索	回数															
	出動団員															
予防査察	回数															
	出動団員															
その他	回数															
	出動団員															
合計	回数		9	13	8	7	5	6	9	11	6	10	6	8	8	106
	出動団員		129	195	160	129	157	151	139	173	118	260	159	214	185	2,169

6. 消防団員教養実施状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

項 目 区 分	消防学校			県 指 導 員 防 協 会 修	幹 部 教 養	部 教 長 ・ 班 長 養	初 任 （ 支部主催 ） 団 員 教 養	予 防 教 養	庶 務 教 養	ポ ン プ 導 操 法 会	機 関 員 教 養	空 中 消 火 資 機 材	活 用 指 導 員 教 養	計
	幹 部													
	分 団 指 揮 課 程	現 場 指 揮 課 程	初 級											
団本部														0
1 分団														0
2 分団														0
3 分団														0
4 分団														0
5 分団														0
6 分団														0
7 分団														0
8 分団														0
9 分団														0
10分団														0
11分団				1										1
12分団				1										1
合 計	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

7. 消防団員等公務災害補償状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31（単位：円）

内 訳 区 分	発生件数	療養補償	休業補償	休養援護金	生涯補償	遺族補償 葬祭補償	計
消 防 団 員						7, 187, 799	7, 187, 799
消 火 協 力 者							
計						7, 187, 799	7, 187, 799

8. 消防庁長官の行う退職報償（銀杯）

R3. 4. 1～R4. 3. 31

階 級 区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1 号 報 償	1	1	3		2			7
2 号 報 償					6	4	9	19
計	1	1	3		8	4	9	26

※ 1号報償は勤続25年以上、2号報償は15年以上25年未満である。

9. 消防団員の報酬等調べ

R4. 4. 1現在

区 分	支給単位	支 給 金 額	備 考
団 長	年 額	176, 000	
副 団 長	年 額	99, 000	
分 団 長	年 額	76, 000	
副 分 団 長	年 額	55, 000	
部 長	年 額	49, 000	
班 長	年 額	30, 600	
団 員	年 額	26, 000	
機 関 員	年 額	30, 600	自動車1台につき
出 動 手 当	1 回	1, 900	現場活動において業務に従事した者
	1 回	5, 500	災害発生から1ヶ月経過後なお出動する場合
訓 練 手 当	1 回	1, 900	1日以上にわたる時は1日を単位
警 戒 手 当	1 回	1, 900	〃
講 習 手 当	1 回	3, 900	指定講習を受講した者

10. 叙勲受章者の調べ

R 4. 4. 1 現在

受 章 年	種 別	階 級	氏 名
昭 和 43 年 春	勲 七 等 瑞 宝 章	(元) 分 団 長	菊 池 二 夫
昭 和 43 年 秋	勲 六 等 旭 日 章	(元) 団 長	佐々木 佐五郎
昭 和 44 年 春	勲 七 等 瑞 宝 章	(元) 班 長	佐 藤 栄三郎
昭 和 45 年 秋	勲 七 等 瑞 宝 章	(元) 副分団長	千 葉 哲 夫
昭 和 46 年 春	勲 七 等 瑞 宝 章	(元) 分 団 長	杉 山 兼 蔵
昭 和 47 年 秋	勲 五 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	木川田 勝 治
昭 和 48 年 秋	勲 七 等 瑞 宝 章	(元) 副 団 長	新 沼 千三郎
昭 和 50 年 春	勲 六 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	佐 野 安太夫
昭 和 50 年 秋	勲 六 等 瑞 宝 章	(元) 副 団 長	今 野 寅 夫
昭 和 52 年 春	勲 六 等 単 光 旭 日 章	(元) 団 長	木 下 芳 吉
昭 和 52 年 秋	勲 七 等 瑞 宝 章	(元) 副 団 長	寺 澤 三 郎
昭 和 60 年 春	勲 五 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	栗 村 勇
昭 和 62 年 秋	勲 六 等 単 光 旭 日 章	(元) 団 長	東 祐 一
昭 和 63 年 春	勲 五 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	伊 藤 馨
平成9年 (死没叙勲)	勲 五 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	西 風 平 八
平成12年2月15日	勲 六 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	水 野 桃 吉
平 成 12 年 秋	勲 五 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	熊 谷 恵 次
平 成 14 年 春	勲 六 等 瑞 宝 章	(元) 団 長	古 水 吉五郎
平 成 15 年 春	勲 五 等 瑞 宝 章	(元) 副 団 長	泉 八百二
平 成 16 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 団 長	菅 生 文 夫
平 成 18 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	中 村 中
平 成 19 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 副 団 長	志 田 長四郎
平 成 19 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 副 団 長	伊 藤 悠紀智
平 成 21 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 副 団 長	沢 田 孝 一
平 成 22 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 副 団 長	柏 崎 栄 一
平 成 22 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 副 団 長	大 西 哲 雄
平成24年 (緊急)	旭 日 単 光 章	(元) 副分団長	岩 城 史 朗
平成24年 (緊急)	旭 日 単 光 章	(元) 副分団長	佐 藤 永 伍
平成24年 (緊急)	旭 日 単 光 章	(元) 部 長	新 沼 剣 悟
平 成 28 年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	木 村 洋太郎
平 成 29 年 秋	旭 日 双 光 章	(元) 部 長	熊 谷 常 孝
平 成 30 年 春	旭 日 双 光 章	(元) 団 長	鎌 田 和 昭
令 和 元 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	塩 口 一 郎
令 和 2 年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	今 野 武 義
令 和 3 年 春	瑞 宝 双 光 章	(元) 団 長	新 沼 竹 美
令 和 3 年 秋	旭 日 中 綬 章	(元) 分 団 長	齋 藤 俊 明

11. 褒章受章者の調べ

R 4. 4. 1 現在

受 章 年	種 別	階 級	氏 名
昭 和 38 年 春	黄 綬 褒 章	(元) 団 長	佐々木 佐五郎
平 成 24 年 春	紅 綬 褒 章	(元) 第1分団長	鈴 木 修
平 成 27 年 秋	藍 綬 褒 章	(元) 副 団 長	及 川 安 雄
令 和 元 年 春	藍 綬 褒 章	(元) 部 長	上 部 泉

12. 歴代消防団長

[大船渡市]

R4. 4. 1現在

代	氏 名	就 任	退 任	備 考
初	鈴木 直 八	昭和27年 4月 1日	昭和30年 4月11日	在 職 3 年
2	馬 場 悞一郎	昭和30年 4月12日	昭和32年 3月12日	〃 2 年
3	佐々木 佐五郎	昭和32年 4月12日	昭和38年 4月11日	〃 6 年
4	金 野 辨 治	昭和38年 4月12日	昭和41年 4月30日	〃 3 年
5	武 田 貞 夫	昭和41年 5月 1日	昭和46年 3月31日	〃 5 年
6	水 野 桃 吉	昭和46年 4月 1日	昭和52年 4月 1日	〃 6 年
7	栗 村 勇	昭和52年 4月 1日	昭和58年 4月 1日	〃 6 年
8	伊 藤 馨	昭和58年 4月 1日	昭和62年 3月31日	〃 4 年
9	千 葉 昭 二	昭和62年 4月 1日	平成 2年 3月31日	〃 3 年
10	中 村 中	平成 2年 4月 1日	平成 6年 3月31日	〃 4 年
11	熊 谷 惠 次	平成 6年 4月 1日	平成12年 3月31日	〃 6 年
12	菅 生 文 夫	平成12年 4月 1日	平成15年 3月31日	〃 3 年
13	鎌 田 和 昭	平成15年 4月 1日	平成17年 3月31日	〃 2 年
14	紀 室 若 男	平成17年 4月 1日	平成21年 3月31日	〃 4 年
15	今 野 武 義	平成21年 4月 1日	平成25年 3月31日	〃 4 年
16	新 沼 竹 美	平成25年 4月 1日	平成29年 3月31日	〃 4 年
17	新 沼 哲	平成29年 4月 1日	平成31年 3月31日	〃 2 年
18	猪 股 拓 也	平成31年 4月 1日	令和 3年 3月31日	〃 2 年
19	大 田 昌 広	令和 3年 4月 1日	現 在	

[旧三陸町]

R3. 4. 1現在

代	氏 名	就 任	退 任	備 考
初	木川田 勝 治	昭和31年 9月30日	昭和39年 9月30日	在 職 8 年
2	佐々木 定 治	昭和39年10月 1日	昭和46年 3月31日	〃 6 年 6 ヶ月
3	木 下 芳 吉	昭和46年 4月 1日	昭和50年 3月31日	〃 4 年
4	村 上 春 男	昭和50年 4月 1日	昭和52年 8月 9日	〃 2 年 5 ヶ月
5	古 水 吉五郎	昭和52年 8月10日	昭和56年 3月31日	〃 3 年 7 ヶ月
6	東 祐 一	昭和56年 4月 1日	昭和60年 3月31日	〃 4 年
7	西 風 平 八	昭和60年 4月 1日	平成元年 3月31日	〃 4 年
8	菊 地 栄	平成元年 4月 1日	平成 5年 3月31日	〃 4 年
9	及 川 和 也	平成 5年 4月 1日	平成 7年 3月31日	〃 2 年
10	塩 口 一 郎	平成 7年 4月 1日	平成 9年 3月31日	〃 2 年
11	木 村 洋太郎	平成 9年 4月 1日	平成13年 3月31日	〃 4 年
12	熊 谷 章	平成13年 4月 1日	平成13年11月14日	〃 0 年 7 ヶ月

13. 団体消防表彰受賞状況

R 4. 4. 1 現在

受賞年月日	表彰先	被表彰団体
昭和30年 2月11日	日本消防協会（竿頭綬）	大船渡市消防団
昭和31年 3月 7日	日本消防協会（竿頭綬）	綾里村消防団
昭和33年 3月 7日	日本消防協会（竿頭綬）	三陸村消防団
昭和35年 2月11日	日本消防協会（表彰旗）	大船渡市消防団
昭和39年 3月18日	岩手県知事（竿頭綬）	三陸村消防団
昭和40年 3月18日	岩手県知事（表彰旗）	大船渡市消防団
昭和41年 3月 3日	消防庁長官（竿頭綬）	大船渡市消防団
昭和43年 3月 7日	岩手県消防協会（竿頭綬）	三陸町消防団
昭和44年 3月 4日	消防庁長官（表彰旗）	大船渡市消防団
昭和51年 9月 1日	消防庁長官（防災功労章）	三陸町消防団
昭和52年 3月29日	岩手県知事（竿頭綬）	三陸町消防団
昭和52年 5月22日	大船渡市長（賞詞）	大船渡市消防団
昭和56年 3月27日	岩手県知事（表彰旗）	三陸町消防団
昭和58年 7月10日	大船渡市長（賞詞）	大船渡市消防団
昭和59年 3月27日	岩手県知事（功労竿頭綬）	大船渡市消防団
平成元年 2月10日	日本消防協会（竿頭綬）	大船渡市消防団
平成元年 3月 6日	消防庁長官（竿頭綬）	三陸町消防団
平成 3年 2月13日	日本消防協会（表彰旗）	三陸町消防団
平成 7年 2月10日	日本消防協会（竿頭綬）	三陸町消防団
平成 9年 3月14日	岩手県知事（竿頭綬）	大船渡市消防団
平成10年 3月18日	岩手県知事（特別優良表彰旗）	大船渡市消防団
平成11年 3月19日	岩手県消防協会（無火災表彰）	大船渡市消防団
平成12年 3月16日	岩手県消防協会（無火災表彰）	大船渡市消防団
平成12年 3月16日	岩手県知事（無火災表彰）	大船渡市消防団
平成12年 5月21日	大船渡市長（賞詞）	大船渡市消防団
平成16年 2月13日	日本消防協会（表彰旗）	大船渡市消防団
平成16年 3月12日	岩手県消防協会（無火災竿頭綬）	大船渡市消防団
平成17年 2月25日	消防庁長官（消防団地域活動表彰）	大船渡市消防団
平成18年 2月10日	日本消防協会（特別表彰まとい）	大船渡市消防団
平成22年 3月15日	日本消防協会（竿頭綬）	大船渡市消防団
平成23年11月 9日	総務大臣（東日本大震災現場功労）	大船渡市消防団
平成24年 3月14日	岩手県消防協会（現場功労竿頭綬）	大船渡市消防団
平成24年 9月 1日	内閣総理大臣（防災功労者表彰）	大船渡市消防団
平成26年 3月11日	厚生労働大臣感謝状（東日本大震災における被災者の支援活動）	大船渡市消防団
令和 3年 3月 5日	日本消防協会（竿頭綬）	大船渡市消防団
令和 3年 3月17日	岩手県知事（無火災竿頭綬）	大船渡市消防団
令和 3年 3月17日	岩手県消防協会（無火災竿頭綬）	大船渡市消防団

※平成13年11月15日、大船渡市・三陸町合併により旧大船渡市消防団と旧三陸町消防団が統合、大船渡市消防団となる。

14. 令和3年度消防施設の整備事業状況

R4.4.1現在

事業名	内 容	完了月日	備 考
消防屯所	消防屯所新築	R4.3.28	第11分団第5部（前田）



住み田い町

住 田 町



豊かな水と緑の町

面積の90%が森林の住田町、平安時代は金山として、江戸時代は火縄産出日本一、そして現在は「気仙杉」の生産地として「気仙大工」による「気仙杉の家」を供給している。平成26年落成の町役場も、地元産木材を使用した大規模木造庁舎で、数々の建築関係の賞を受賞している。また、平成29年度には、町役場と同様に地元産木材を使用した木造庁舎の住田分署が完成している。町内の公共施設には、木材を余すことなく活用した新エネルギー「木質ペレット」ストーブが導入されており、化石燃料の刺激的な暖房と異なり肌に優しい暖かさと共に、地球に優しい緑の町の姿勢が窺える。一方では宮沢賢治の「風の又三郎」などの舞台となった種山ヶ原に森林を学ぶとともに、観光スポットとしての活用と自然保護にも力を入れている。

森林の町住田町では、五葉山を代表とする自然林、綺麗に造林された気仙杉の山並み、種山ヶ原などに見る牛や綿羊の放牧など様々な形態のフィールドを体験できる。

【イベント・まつり】

冬：「みずしぎ」

化粧や仮装をした消防団や青年団がバケツなどを叩き鳴らしながらねり歩く「奇祭」、火伏せの行事。

秋：「滝観洞まつり」

御用山として、伊達藩の手厚い保護を受けていた霊峰五葉山の火縄原料ヒノキの皮は、国内最大の産出。火縄製作の桧山集落には藩から与えられた鉄砲で、自衛鉄砲隊が組織されていた。その伝統を甦らせた「五葉山火縄銃鉄砲隊」による戦国絵巻が繰り広げられる。

【種山ヶ原】

道の駅種山ヶ原「ぼらん」向いの道を行くと、牧野と自然林が広がる宮沢賢治の愛した種山ヶ原がある。遊歩道を探索してみると、栃の木や水芭蕉をはじめ多くの草木が迎えてくれる。もちろん秋には美味しい木の実にもありつける。登りきる辺りには、オトギリソウの黄色い花に会えるかもしれない。ここの広場「種山キャンプ場」からは眼下遠く胆江の街並が望める。

【味・物産】

道の駅種山ヶ原「ぼらん」には住田町の食材が揃い、早春一番はコゴミからワラビ、タラの芽、シドケなどの山菜や高原野菜、秋はキノコと旬の食材が所狭しと並んでいる。おばあちゃん秘伝のお菓子・おごご（漬物）も絶品である。

また、甘い住田イチゴ、豊かな自然に育まれた清流牛などの清流ブランドは高い評価を得ており他と一線を画す。住田町の花「アツモリソウ」も大人気。「ぼらん」には住田がいっぱい。

【気仙川紀行】

気仙川を旅してみると、源流近くには総延長3,635メートル（一般公開は880メートルまで）の鍾乳洞「滝観洞」がある。地底を880メートル進むと最奥部にはポッカリとドームが開け、高さ29メートルの大理石の裂け目から「天の岩戸の滝」が弾けるように地底湖へと流れ落ちる。マイナスイオンをたっぷり浴びたら、隣の「白蓮洞」も探検しよう。リムストーンプールなど、何億年もかけて創造した自然の造形美が展開されている。外に出ると箱根山に通じる道が見え、秋には五葉山を背景に見応えある紅葉が楽しめる。

川を下ると間もなく五葉山登山道入口、桧山地区には「桧山阿弥陀堂」室町期に作られた阿弥陀坐像が保存されている。八日町に入ると、室町期に作られた「聖徳太子像」が玉泉寺に、近くには縄文時代の横穴式住居跡「蔵王洞岩窟」がある。十文字では遠野に至る蔵峠への分岐が見え、山の中腹では綿羊がのんびり草をはんでいる。川口に着くと種山を源流とする大股川と合流、イワナ・ヤマメ・鮎の宝庫気仙川、鮎漁解禁前夜、川沿いには全国から集まった太公望たちのテントの花が咲き乱れる。世田米に入ると江戸時代の気仙大工の手による「満蔵寺山門」、平安末期に作られた「観音菩薩坐像・阿弥陀如来坐像・勢至菩薩坐像」の三体が現存する光勝寺がある。街並みを気仙川から見渡すと、宿場町の面影を色濃く残す土蔵群「世田米蔵並」に目を奪われる。夏の夜は青や緑・橙にライトアップされ、いにしえの世界にいざなってくれる。

1. 住田町消防団の組織

R4. 4. 1現在(実員数)

町 長	団 本 部	21名 (1名)	第1分団	世田米(東)	65名	1部	小型ポンプ(積)	11名(3名)
			分団本部	3名	(9名)	2部	小型ポンプ(積)	19名(2名)
			(曙・下在・中沢)			3部	小型ポンプ(積)	19名(1名)
						4部	自動車ポンプ	13名(3名)
			第2分団	世田米(中)	70名	1部	自動車ポンプ	18名(1名)
			分団本部	3名	(7名)	2部	小型ポンプ(救積)	23名(2名)
			(愛宕・東峰・川口)			3部	小型ポンプ(積)	26名(4名)
			第3分団	世田米(西)	34名	1部	小型ポンプ(積)	14名(3名)
			分団本部	3名	(7名)	2部	小型ポンプ(積)	17名(4名)
			(大股・小股)					
			第4分団	下有住	47名	1部	小型ポンプ(積)	16名(2名)
			分団本部	3名	(12名)	2部	小型ポンプ(積)	9名(2名)
			(下有住全域)			3部	自動車ポンプ	19名(8名)
							小型ポンプ(積)	
			第5分団	上有住(西)	56名	1部	小型ポンプ(積)	22名(6名)
			分団本部	3名	(14名)	2部	自動車ポンプ	11名(2名)
			(両向・坂本・新田・恵山)			3部	小型ポンプ(積)	20名(6名)
			第6分団	上有住(東)	37名	1部	自動車ポンプ	8名(2名)
			分団本部	3名	(7名)	2部	小型ポンプ(積)	14名(3名)
			(八日町・天嶽・五葉)			3部	小型ポンプ(積)	12名(2名)
							小型ポンプ(積)	

()機能別消防団員

計 330名(57名)

2. 住田町消防団の沿革

年 月	記 事
昭和30年 4月	世田米町、上・下有住村の合併による住田町制施行に伴い、各町村消防団を解散、住田町消防団を結団する。 吉田 忠団長以下 749名 分団数23
昭和32年 3月	優良消防団として国家消防本部長より竿頭綬を受賞
昭和33年 3月	優良消防団として国家消防本部長より表彰旗を受賞
昭和39年 4月	団の組織を6ヶ分団に編成替
昭和46年 1月	出稼ぎによる団員不足を補うため、季節常備団員の設置
昭和51年 3月	日本消防協会より竿頭綬を受賞
昭和62年 3月	岩手県知事より竿頭綬を受賞
昭和63年 3月	岩手県知事より表彰旗を受賞
平成 5年 2月	優良消防団として日本消防協会より表彰旗を受賞
平成 6年 3月	岩手県消防協会総裁表彰竿頭綬（無火災）を受賞
平成10年 3月	岩手県知事より竿頭綬を受賞
平成11月 3月	岩手県知事より優良表彰旗を受賞
平成12年 4月	第6分団組織編成替
平成16年 4月	条例定数を510名から465名に改正。第2分団・第6分団組織編成替
平成18年 4月	第4分団を4ヶ部に編成替 団階級別定数の改正（部長28名から27名・班長81名から82名） 消防車両現有台数小型ポンプ（積）16台から15台
平成20年 4月	機能別消防団員制度の導入（37名入団）
平成21年 2月	日本消防協会より竿頭綬を受賞
平成22年 3月	岩手県知事より特別優良竿頭綬を受賞
平成23年11月	東日本大震災での功労に対し総務大臣より表彰
平成24年 3月	岩手県知事、岩手県消防協会会長より功労竿頭綬を受賞
平成25年11月	東日本大震災での功労に対し内閣総理大臣より表彰
平成27年 4月	第4分団を3ヶ部に改編
令和 2年 3月	優良消防団として日本消防協会より竿頭綬を受賞

3. 消防団員階級別、年齢別及び勤続年数別状況

（1）消防団員階級別現団員状況

R4. 4. 1現在

階級 分団	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
団 本 部	(1)	(2)	(1)	(4)	(2)	(6)	(5)	(21)
第 1 分団	()	()	(1)	(1)	(5)	(14)	(44)	(65)
第 2 分団	()	()	(1)	(1)	(4)	(14)	(50)	(70)
第 3 分団	()	()	(1)	(1)	(3)	(8)	(21)	(34)
第 4 分団	()	()	(1)	(1)	(4)	(12)	(29)	(47)
第 5 分団	()	()	(1)	(1)	(4)	(13)	(37)	(56)
第 6 分団	()	()	(1)	(1)	(4)	(9)	(22)	(37)
計	(1)	(2)	(7)	(10)	(26)	(76)	(208)	(330)

※（ ）については、機能別消防団員数

(2) 消防団員年齢別状況

R4. 4. 1現在

区分 \ 年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	平均年齢	合計人員
団本部			3	8 (1)	10	51.0	21 (1)
1分団		5	19	25	16 (9)	44.3	65 (9)
2分団		7	21	21	21 (7)	42.9	70 (7)
3分団		2	10	6	16 (7)	48.1	34 (7)
4分団		6	20	8 (2)	13 (10)	41.9	47 (12)
5分団		4	20	18 (1)	14 (13)	44.5	56 (14)
6分団		6	11	8	12 (7)	43.6	37 (7)
計		30	104	94 (4)	102 (53)	44.4	330 (57)
団長					1	63.0	1
副団長					2	59.5	2
分団長					7	56.7	7
副分団長				4	6	51.0	10
部長			1	17	8	47.1	26
班長			30	39	7	42.0	76
団員		30	73	34 (4)	71 (53)	44.0	208 (57)

()機能別消防団員

(3) 消防団員勤続年数別状況

R3. 4. 1現在

区分 \ 年数	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	勤続年数平均	合計人員
団本部	1 (1)	0	2	4	4	7	3	23.0	21 (1)
1分団	11 (2)	11 (1)	11 (4)	14	10	6 (1)	2 (1)	13.9	65 (9)
2分団	11 (3)	17	14 (4)	10	10	8	0	13.1	70 (7)
3分団	6 (1)	7 (3)	8 (3)	5	4	2	2	13.3	34 (7)
4分団	8 (2)	12 (6)	10 (3)	8	4	4 (1)	1	12.4	47 (12)
5分団	5	15 (9)	15 (5)	12	5	4	0	12.9	56 (14)
6分団	5 (1)	8 (3)	7 (3)	8	3	4	2	14.1	37 (7)
計	47 (10)	70 (22)	67 (22)	61	40	35 (2)	10 (1)	13.9	330 (57)
団長							1	37.0	1
副団長							2	35.0	2
分団長						3	4	31.0	7
副分団長					2	7	1	26.4	10
部長			2	7	9	8	0	21.5	26
班長		5	12	30	21	8	0	17.9	76
団員	47 (10)	65 (22)	53 (22)	24	8	9 (2)	2 (1)	9.9	208 (57)

()機能別消防団員

4. 消防車両の現勢

(1) 消防車両車令別状況

R4. 4. 1 現在

種 別	車 令	1 年未満	1 ～ 3 年	4 ～ 6 年	7 ～ 9 年	10～12年	13～15年	16年以上	計
自動車ポンプ				1	2	1		1	5
小型動力ポンプ					1	13		1	15
積 載 車		2	4	3	1			5	15
資 材 搬 送 車			1					1	2

(2) 自動車ポンプ

R4. 4. 1 現在

No	所 属	車 名	ポ ン プ			購入年月	車令	定員	備 考
			製 造 者	形 式	級 別				
1	1－4	トヨタ	モリタ	二段タービン	A－2	H25. 1	9	6	曙
2	2－1	ミツビシ	日本機械	二段タービン	A－2	H16. 3	18	6	愛 宕
3	4－3	日 野	モリタ	二段タービン	A－2	H28. 12	5	6	十文字
4	5－2	トヨタ	モリタ	二段タービン	A－2	H24. 1	10	6	山脈地
5	6－1	トヨタ	モリタ	二段タービン	A－2	H25. 1	9	6	八日町

(3) 小型動力ポンプ付き積載

R4. 4. 1 現在

No	所 属	ポ ン プ					積 載 車				備 考
		製造者	形 式	級 別	購入年月	機令	車 名	購入年月	車令	定員	
1	1－1	トーハツ	一段タービン	B－2	H23. 12	10	トヨタ	R 4. 1	0	6	曙
2	1－2	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	H 28. 3	6	6	下 在
3	1－3	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	H 30. 12	3	6	中 沢
4	2－2	トーハツ	一段タービン	B－2	H26. 11	7	いすず	H 26. 11	7	6	東 峰
5	2－3	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	R 4. 1	0	6	川 口
6	3－1	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	H 30. 3	4	6	小 股
7	3－2	トーハツ	一段タービン	B－2	H23. 12	10	トヨタ	H 10. 11	23	7	大 股
8	4－1	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	R 1. 12	2	6	火の土
9	4－2	トーハツ	一段タービン	B－2	H23. 12	10	トヨタ	R 1. 12	2	6	高 瀬
10	4－3	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	H 10. 2	24	6	新 切
11	5－1	トーハツ	一段タービン	B－2	H23. 12	10	トヨタ	H 30. 3	4	6	中井田
12	5－3	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	H 10. 2	24	6	坂 本
13	6－2	トーハツ	一段タービン	B－3	H23. 12	10	トヨタ	H 30. 12	3	6	天 嶽
14	6－3	トーハツ	一段タービン	B－2	H23. 12	10	トヨタ	H 11. 11	22	7	中 埜
15	6－3	トーハツ	一段タービン	B－2	H 5. 9	28	トヨタ	H 10. 11	23	7	大 洞

※ 2－2 積載車・小型ポンプはH27. 3総務省より貸与されたもの

(4) その他の車両

R4. 4. 1 現在

No	所 属	ポ ン プ					積 載 車				備 考
		製造者	形 式	級 別	購入年月	機令	車 名	購入年月	車令	定員	
1	住 田 町						トヨタ	R 3. 3	1	6	住田分署
2	団 本 部						トヨタ	H 16. 3	18	6	住田分署

5. 消防団員出動状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

分団名 区 分		団本部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	出動回数 出動人員 計
火 災	建 物	1	1	1	1	1			5
	林 野								
	船 舶								
	車 両								
	その他								
	計	1	1	1	1	1			5
	出動団員	9	26	43	14	13			105
救 助 活 動	回 数								
	出動団員								
風水害 等災害	回 数	1	1	1	1	1	1		6
	出動団員	9	21	18	13	20	18		99
演 習 訓 練	回 数	1	1	1	1	1	1	1	7
	出動団員	17	3	3	3	3	3	2	34
広 報 訓練指導	回 数		15	14	22	15	14	15	95
	出動団員		31	43	58	30	28	90	280
特 別 警 戒	回 数		12	28	7	7	7	21	82
	出動団員		24	56	16	14	14	42	166
遭 難	回 数								
	出動団員								
予 防 査 察	回 数								
	出動団員								
その他	回 数			1					1
	出動団員			12					12
合 計	回 数	3	30	46	32	25	23	37	196
	出動団員	35	105	175	104	80	63	134	696

6. 消防団員教養実施状況

R3. 4. 1～R4. 3. 31

区 分	項 目	消 防 学 校			県 指 導 消 防 員 協 会	幹 部 ・ 庶 務 教 養	初 任 団 員 教 養 （ 気 仙 支 部 ）	予 防 教 養	部 長 ・ 班 長 教 養	ポ ン プ 指 導 操 法 会	機 関 員 教 養	計
		幹 部										
		分 団 指 揮 課 程	現 場 指 揮 課 程	初 級								
団 本 部					3		2					5
第 1 分 団					3		5					8
第 2 分 団					3		3					6
第 3 分 団					3		3					6
第 4 分 団							4					4
第 5 分 団					3		4					7
第 6 分 団					3		1					4
合 計					18		22					40

7. 消防庁長官の行う退職報償（銀杯）

R3. 4. 1～R4. 3. 31

区 分	階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
1 号 報 償					1		1		2
2 号 報 償						1	2	5	8
計					1	1	3	5	10

注：1号報償は勤続25年以上、2号報償は15年以上25年未満である。

8. 消防団員の報酬等調べ

R4. 4. 1現在（単位：円）

区 分	支 給 単 位	支 給 金 額	備 考
団 長	年 額	1 4 0 , 0 0 0	
副 団 長	年 額	9 3 , 5 0 0	
分 団 長	年 額	7 3 , 0 0 0	
副 分 団 長	年 額	5 3 , 0 0 0	
部 長	年 額	4 6 , 5 0 0	
班 長	年 額	3 3 , 0 0 0	
団 員	年 額	2 6 , 5 0 0	

9. 叙勲受章者の調べ

R4. 4. 1現在

受 章 年 度	種 別	階 級	氏 名
昭和47年 春	勲5等 瑞 宝 章	(元) 団 長	吉 田 忠
昭和50年 春	勲7等 瑞 宝 章	(元) 本部付部長	熊 谷 栄 一
昭和51年 秋	勲6等 瑞 宝 章	(元) 団 長	松 田 正 雄
昭和52年 春	勲7等 瑞 宝 章	(元) 分 団 長	吉 田 善三郎
昭和57年 春	勲6等 旭 日 章	(元) 団 長	菅 村 士 郎
平成14年 春	勲6等 旭 日 章	(元) 団 長	菊 池 宜 一
平成14年 秋	勲6等 旭 日 章	(元) 団 長	及 川 壮 夫
平成17年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	荻 原 松 雄
平成18年 春	旭 日 単 光 章	(元) 団 長	紺 野 勝 郎
平成18年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	紺 野 矩 男
平成19年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	大和田 久 藏
平成20年 (死没叙勲)	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	佐々木 幸 雄
令和2年 秋	瑞 宝 双 光 章	(元) 団 長	佐 藤 一 博
令和2年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	佐々木 朝 男
令和2年 秋	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	吉 田 俣
令和3年 春	瑞 宝 単 光 章	(元) 団 長	佐々木 一 彦

10. 歴代消防団長

R4. 4. 1現在

代	氏 名	就 任	退 任	備 考
初	吉 田 忠	S30. 4. 1	S33. 3. 31	在 職 3年
2	三 尾 吉之助	S33. 4. 1	S34. 10. 23	在 職 1年7ヶ月
3	鈴 木 長 吉	S34. 10. 24	S38. 10. 23	在 職 4年
4	佐々木 一 雄	S38. 10. 24	S40. 1. 16	在 職 1年3ヶ月
5	佐々木 茂 夫	S40. 1. 17	S41. 3. 31	在 職 11ヶ月
6	松 田 正 雄	S41. 4. 1	S43. 3. 31	在 職 2年
7	紺 野 勝 郎	S43. 4. 1	S47. 3. 31	在 職 4年
8	高 橋 清	S47. 4. 1	S51. 3. 31	在 職 4年
9	菅 村 士 郎	S51. 4. 1	S55. 3. 31	在 職 4年
10	及 川 壮 夫	S55. 4. 1	S57. 3. 31	在 職 2年
11	大和田 久 藏	S57. 4. 1	S59. 3. 31	在 職 2年
12	佐々木 幸 雄	S59. 4. 1	S61. 3. 31	在 職 2年
13	菊 池 宜 一	S61. 4. 1	S63. 3. 31	在 職 2年
14	佐々木 晃 忠	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	在 職 2年
15	荻 原 松 雄	H 2. 4. 1	H 6. 3. 31	在 職 4年
16	紺 野 矩 男	H 6. 4. 1	H 8. 3. 31	在 職 2年
17	佐々木 朝 男	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	在 職 2年
18	佐々木 一 彦	H10. 4. 1	H14. 3. 31	在 職 4年
19	吉 田 俣	H14. 4. 1	H17. 3. 31	在 職 3年
20	佐 藤 一 博	H17. 4. 1	H21. 3. 31	在 職 4年
21	水 野 覺	H21. 4. 1	H25. 3. 31	在 職 4年
22	紺 野 博	H25. 4. 1	H27. 3. 31	在 職 2年
23	泉 田 義 昭	H27. 4. 1	H31. 3. 31	在 職 4年
24	佐 藤 清 司	H31. 4. 1	R3. 3. 31	在 職 2年
25	水 野 有 記	R3. 4. 1	現 在	

1 1. 令和3年度消防施設の整備状況

R4. 4. 1現在

事業名	内 容	完了月日	備 考
小型ポンプ積載車更新	積載車	令和4年1月31日	第1分団第1部
小型ポンプ積載車更新	積載車	令和4年1月31日	第2分団第3部
特定小電力無線機	特定小電力無線機 44台	令和4年2月18日	団本部2台、各分団本部1台、各部2台
救命胴衣	救命胴衣 36着	令和3年9月28日	各分団6着

1 2. 団体消防表彰受賞状況

R4. 4. 1現在

受賞年月日	表 彰 者	被表彰団体
昭和32年3月1日	国家消防本部長（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
昭和33年3月7日	国家消防本部長（表彰旗）	住 田 町 消 防 団
昭和51年3月7日	日本消防協会（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
昭和62年3月7日	岩手県知事（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
昭和63年3月12日	岩手県知事（表彰旗）	住 田 町 消 防 団
平成5年2月16日	日本消防協会（表彰旗）	住 田 町 消 防 団
平成6年3月28日	岩手県消防協会（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
平成10年3月7日	岩手県知事（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
平成11年3月19日	岩手県知事（表彰旗）	住 田 町 消 防 団
平成21年2月13日	日本消防協会（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
平成22年3月17日	岩手県消防協会（優良竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
平成23年11月9日	総務大臣（功労表彰）	住 田 町 消 防 団
平成24年3月14日	岩手県知事（功労竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
平成24年3月14日	岩手県消防協会（功労竿頭綬）	住 田 町 消 防 団
平成25年11月25日	内閣総理大臣（功労表彰）	住 田 町 消 防 団
令和2年3月3日	日本消防協会（竿頭綬）	住 田 町 消 防 団